

令和2年度

まちづくり報告書

～愛南町総合計画の進行管理～



令和3年3月

愛南町

目 次

1	まちづくり報告書の基本的な考え方	1
	(1) まちづくり報告書とは.....	1
	(2) 総合計画と行政評価.....	1
	(3) 行政評価による総合計画の進行管理.....	2
	(4) 3つの視点で総合計画を進行管理.....	3
	(5) 報告にあたって.....	3
2	まちづくりの進展度（対基準値）	4
	(1) 施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）.....	4
	(2) 基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）.....	4
	(3) 政策別のまちづくり動向（254 指標）.....	5
3	前年度指標値との差異（対前年度）	6
	(1) 施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）.....	6
	(2) 基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）.....	6
	(3) 政策別のまちづくり動向（254 指標）.....	7
4	後期基本計画の目標達成状況（目標達成度）	8
	(1) 施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）.....	8
	(2) 基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）.....	8
	(3) 政策別のまちづくり動向（254 指標）.....	9
5	まちづくりの分野別進行状況	10

1 まちづくり報告書の基本的な考え方

(1) まちづくり報告書とは

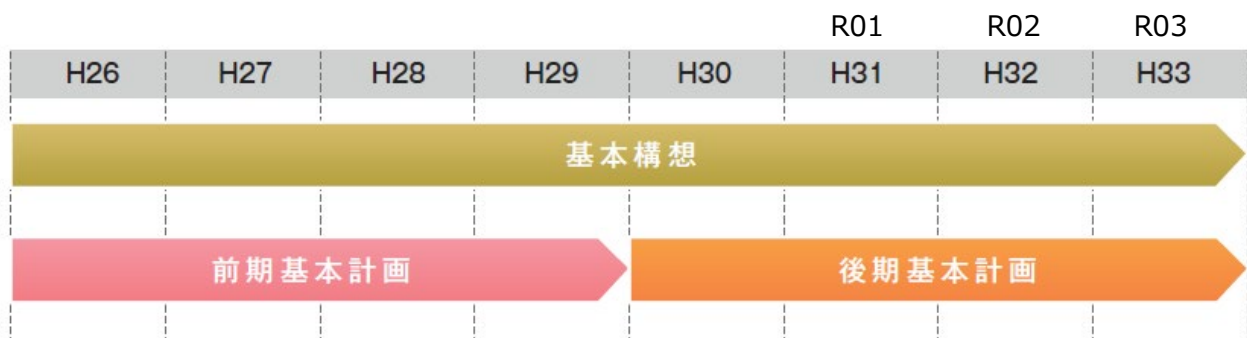
愛南町総合計画は、町の政策を定める最上位の計画であり、町民、事業者及び行政がそれぞれの果たすべき役割と責任を分担して、総合的かつ計画的にまちづくりに取り組んでいくための指針となるものです（愛南町自治基本条例第24条）。

愛南町が2004（平成12）年に誕生し、その間に本町を取り巻く社会情勢は大きく変化しました。人口減少社会や多様化する行政ニーズに対応していくことが求められます。

そのため、合併時に策定した第1次愛南町総合計画の成果状況を踏まえて、平成26年3月に第2次愛南町総合計画を策定し、まちづくりに取り組んでいます。平成30年度からは後期基本計画がスタートしています。

本町の総合計画では、分野別にまちづくりの目標となる、町のめざす姿と成果指標を設定しています。まちづくりの成果を把握することで、まちづくりがどの分野でどの程度達成されたかを評価しています。

このまちづくり報告書は、町のめざす姿を設定してから現在までのまちづくりの取組状況を町民の皆さんにお知らせするものです。また、令和元年度の後期基本計画の施策及び基本事業の成果も評価しています。

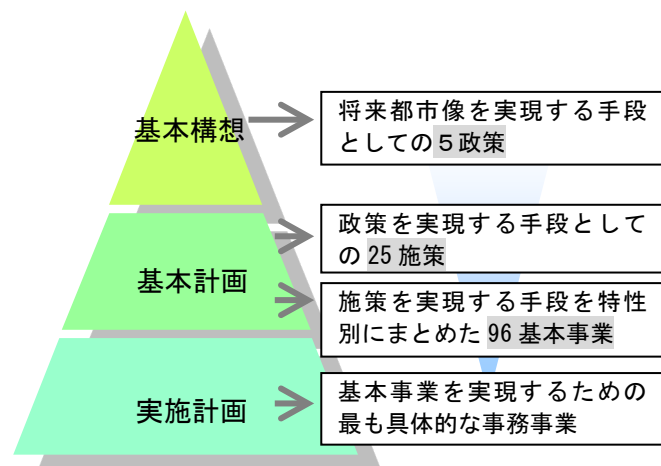


(2) 総合計画と行政評価

第2次愛南町総合計画では、将来像を「ともにあゆみ育て創造するまち～第2章～」と定め、この将来像を実現するための5つの政策、政策の下には25の施策、96の基本事業を掲げています。

さらに基本事業を実現するための具体的な手段としての事務事業が位置づけられ、施策体系を構成します。

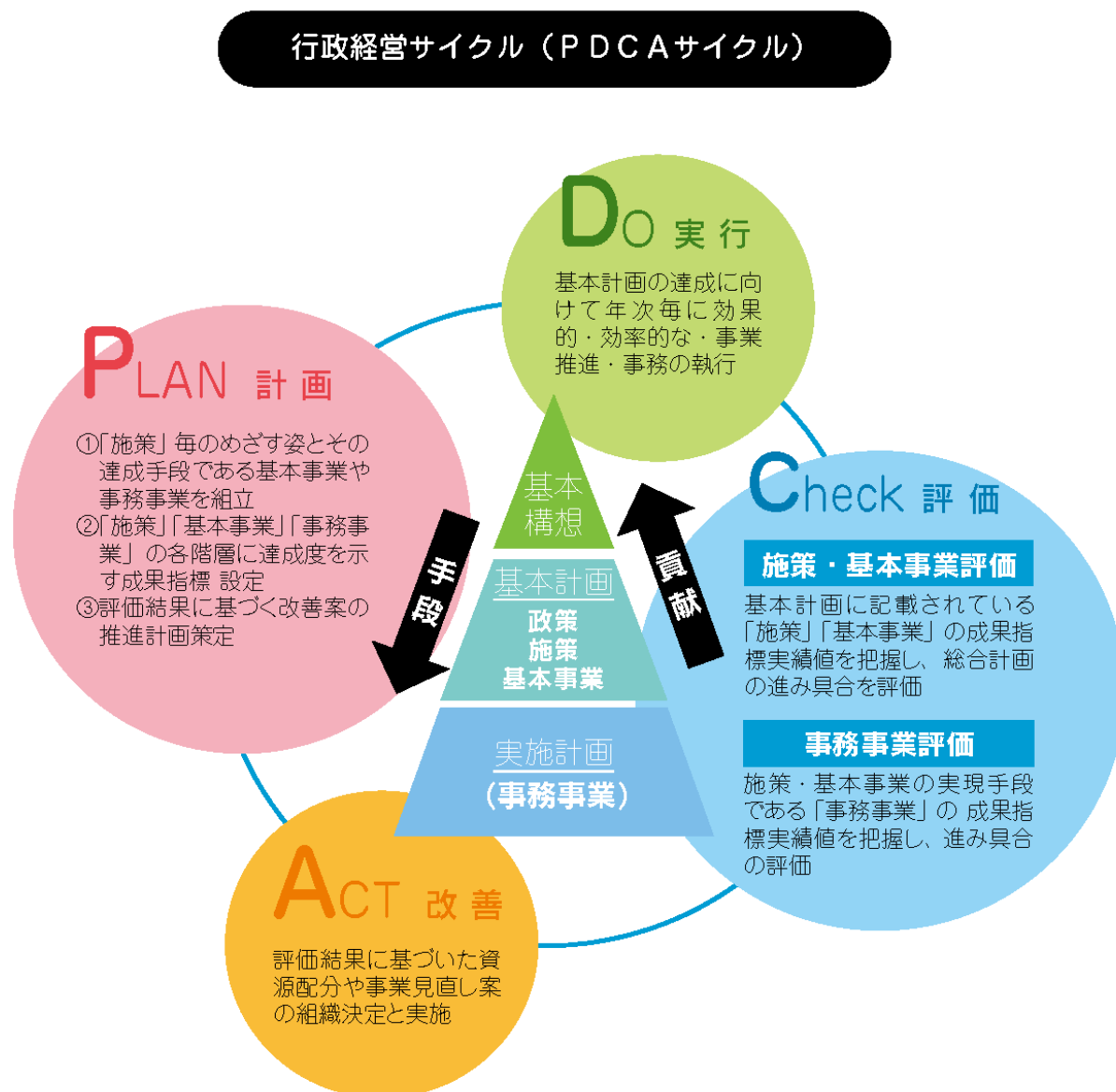
また、愛南町では町民の視点に立った行政経営に取り組む、限られた行政資源で成果重視の行政をめざし、行政評価を導入し、将来像の実現に向けた取組の進捗状況を管理しています。



(3) 行政評価による総合計画の進行管理

愛南町では、施策・基本事業に各分野のまちづくりの「めざす姿」の達成状況をあらわす「ものさし」として成果指標を設定し、その数値の推移により評価を行っています。成果指標を設定し、まちづくりの成果が数値化されることによって、指標の動向や変動要因の分析などを行うことができるようになりました。

評価の結果は、まちづくりを進めていく上での意思決定の判断材料や税金活用の説明責任資料として活用し、計画の策定 (Plan)、計画の実施 (Do)、計画の評価 (Check)、評価結果に基づく改善 (Act) というPDCAのマネジメントサイクルをまわして、行政経営の質を向上させるものです。



(4) 3つの視点で総合計画を進行管理

総合計画は、民間企業における中期経営計画のような位置づけとなります。

民間企業の中期経営計画では、目標達成度にもみ焦点があたっています。

しかし、地方自治体の総合計画は、住民意識・行動や法改正の影響、地勢（所在地）など民間企業ほど主体的に変化させづらい要素があります。また、イベント等は天候により参加者数が大きく増減する等の影響を受けることもあります。

そのため、愛南町の総合計画進行管理では、以下の3つの視点で多面的に評価します。

視 点	評価基準
対基準値	まちづくりの進展度を評価する(どの程度計画開始前より良くなったか) ★後期計画開始時点の基準値と比較する
対前年度	昨年度との差異を評価する(天候などの影響で上下することもあり、一喜一憂に留意) ★昨年度指標値と比較する
目標達成度	後期基本計画の目標値の達成状況を評価する(中期的な計画の達成度を評価) ★後期基本計画の H33(R03) 目標値と比較する

(5) 報告にあたって

①各種図表の数値の合計が 100%にならない場合があります。

報告書の読みやすさから、小数点を第 1 位または第 2 位までの表示にする小数点の端数処理によるものです（小数点の桁数を増加させれば、100%になります）。

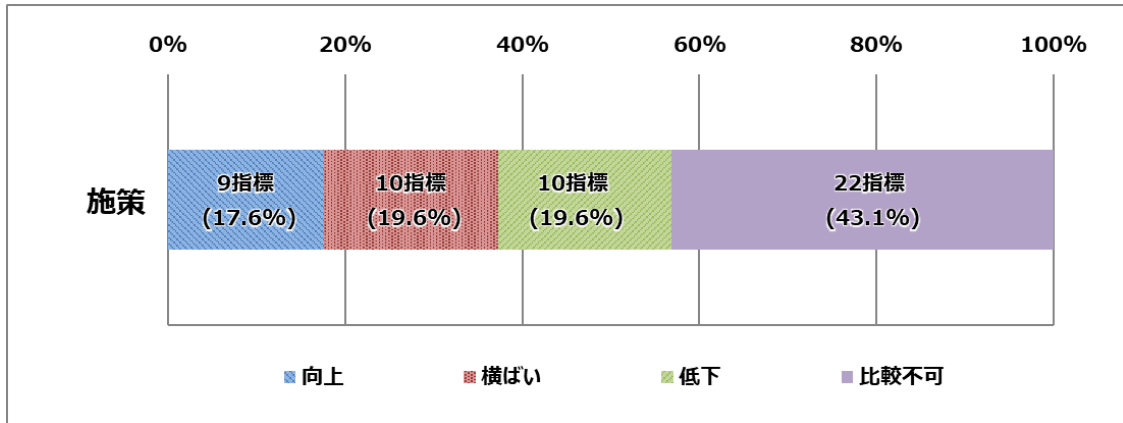
②本報告書の平成 30 年度の施策コスト、基本事業コストと「令和元年度まちづくり報告書」の施策コスト、基本事業コストが異なる場合があります。

2 まちづくりの進展度（対基準値）

第2次愛南町総合計画後期基本計画で設定した施策・基本事業の254の成果指標の後期計画開始前の値である基準値との比較における進捗状況は、以下のとおりとなっています。

（1）施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）

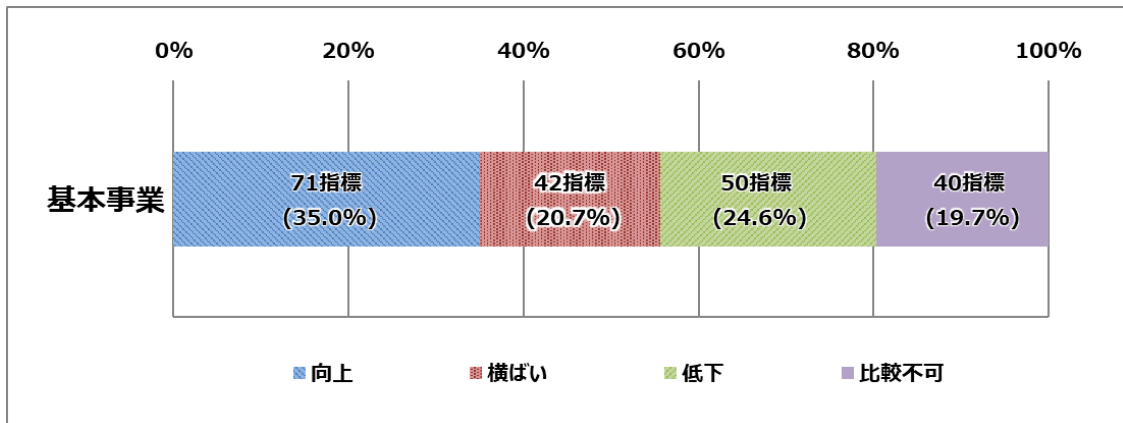
25 施策の成果として設定されている51の成果指標について、成果が向上したと評価した指標は9指標（17.6%）、横ばいの指標は10指標（19.6%）、低下の指標は10指標（19.6%）、比較不可の指標は22指標（43.1%）となっています。



※比較不可は、住民アンケート指標の未取得が含まれます（令和元年度住民アンケート未実施）。

（2）基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）

96 基本事業の成果として設定されている203の成果指標について、成果が向上したと評価した指標は71指標（35.0%）、横ばいの指標は42指標（20.7%）、低下の指標は50指標（24.6%）、比較不可の指標は40指標（19.7%）となっています。



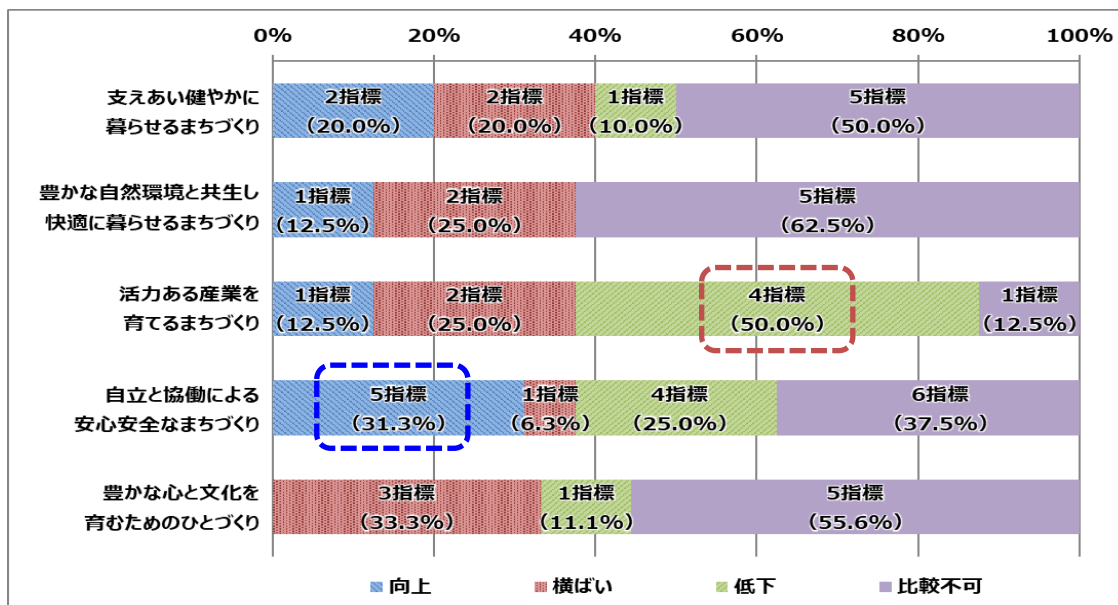
※比較不可は、住民アンケート指標の未取得が含まれます（令和元年度住民アンケート未実施）。

(3) 政策別のまちづくり動向 (254 指標)

〈施策階層〉 対基準値

- ・ 成果が向上したと評価した割合が多い政策・・・「自立と協働による安心安全なまちづくり」
- ・ 成果が低下したと評価した割合が多い政策・・・「活力ある産業を育てるまちづくり」

■ <政策別> 施策の成果指標動向 (51 指標)

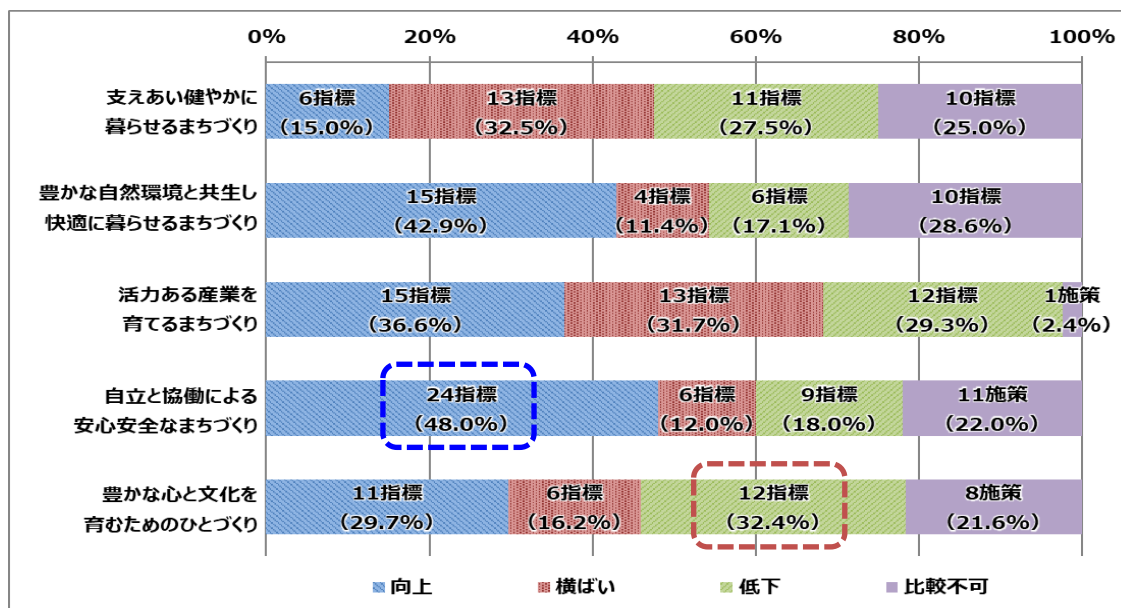


※比較不可は、住民アンケート指標の未取得分が含まれます (令和元年度住民アンケート未実施)。

〈基本事業階層〉 対基準値

- ・ 成果が向上したと評価した割合が多い政策・・・「自立と協働による安心安全なまちづくり」
- ・ 成果が低下したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」

■ <政策別> 基本事業の成果指標動向 (203 指標)



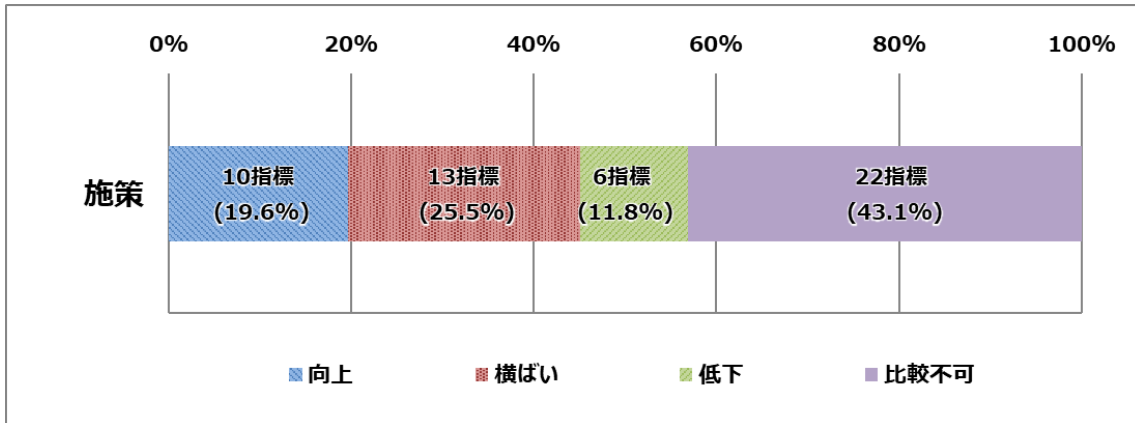
※比較不可は、住民アンケート指標の未取得分が含まれます (令和元年度住民アンケート未実施)。

3 前年度指標値との差異（対前年度）

第2次愛南町総合計画後期基本計画で設定した施策・基本事業の254の成果指標の平成29年度の値である前年度値との比較における進捗状況は、以下のとおりとなっています。

(1) 施策の成果指標動向（25施策51指標）

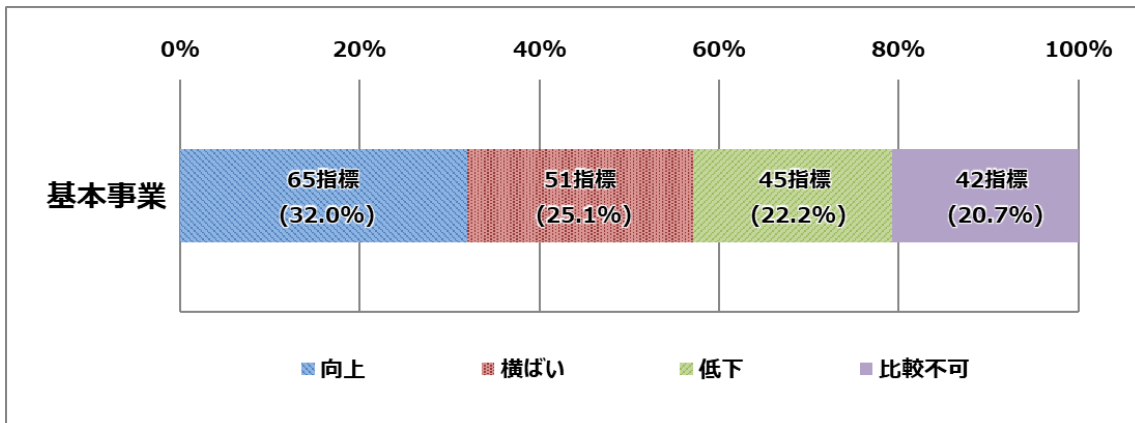
25施策の成果として設定されている51の成果指標について、成果が向上したと評価した指標は10指標（19.6%）、横ばいの指標は13指標（25.5%）、低下の指標は6指標（11.8%）、比較不可の指標は22指標（43.1%）となっています。



※比較不可は、住民アンケート指標の未取得が含まれます（令和元年度住民アンケート未実施）。

(2) 基本事業の成果指標動向（96基本事業203指標）

96基本事業の成果として設定されている203の成果指標について、成果が向上したと評価した指標は65指標（32.0%）、横ばいの指標は51指標（25.1%）、低下の指標は45指標（22.2%）、比較不可の指標は42指標（20.7%）となっています。



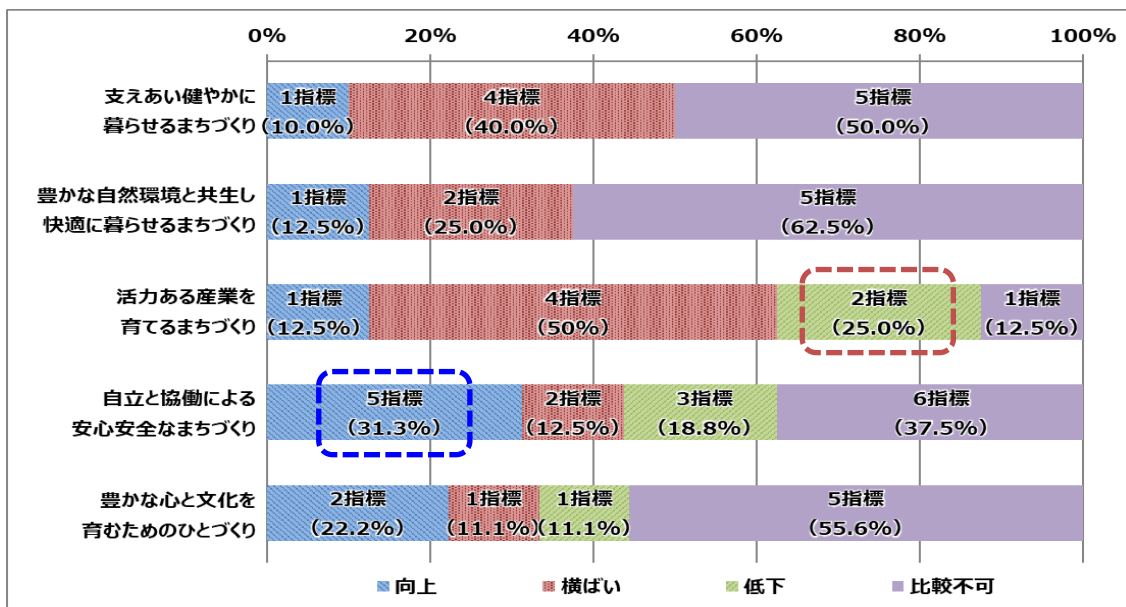
※比較不可は、住民アンケート指標の未取得が含まれます（令和元年度住民アンケート未実施）。

(3) 政策別のまちづくり動向 (254 指標)

〈施策階層〉 対前年度

- ・ 成果が向上したと評価した割合が多い政策・・・「自立と協働による安心安全なまちづくり」
- ・ 成果が低下したと評価した割合が多い政策・・・「活力ある産業を育てるまちづくり」

■ <政策別> 施策の成果指標動向 (51 指標)

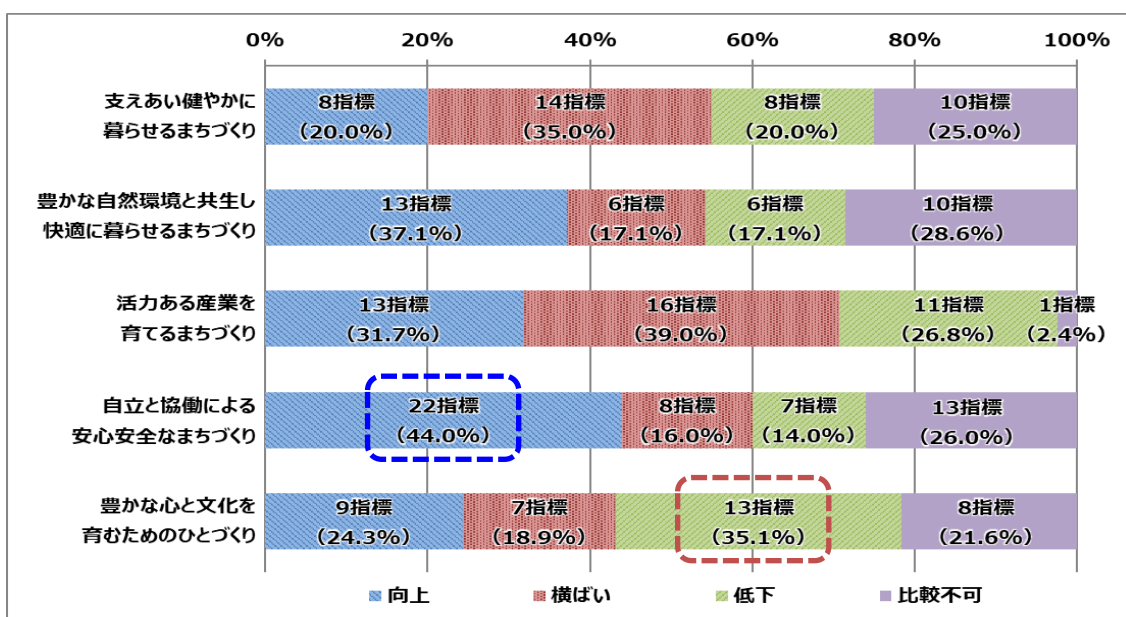


※比較不可は、住民アンケート指標の未取得分が含まれます（令和元年度住民アンケート未実施）。

〈基本事業階層〉 対前年度

- ・ 成果が向上したと評価した割合が多い政策・・・「自立と協働による安心安全なまちづくり」
- ・ 成果が低下したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」

■ <政策別> 基本事業の成果指標動向 (203 指標)



※比較不可は、住民アンケート指標の未取得分が含まれます（令和元年度住民アンケート未実施）。

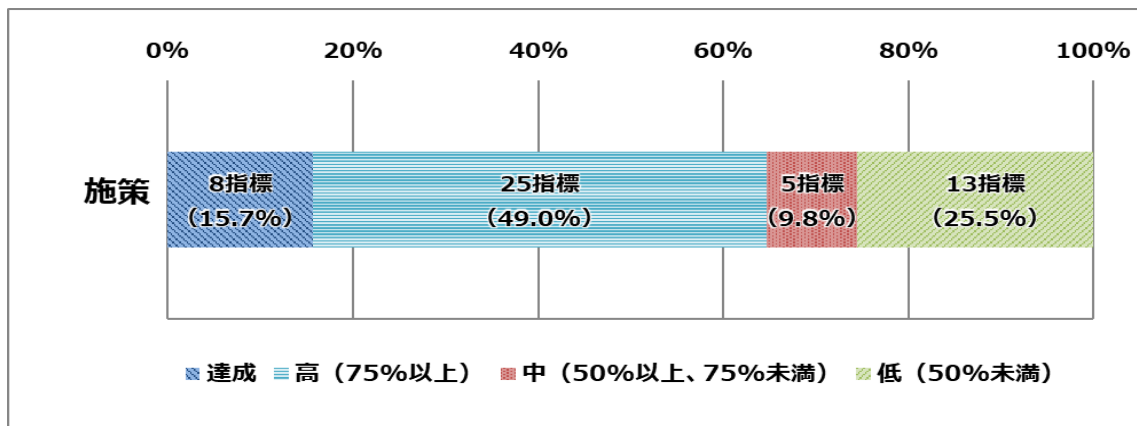
4 後期基本計画の目標達成状況（目標達成度）

第2次愛南町総合計画後期基本計画で設定した施策・基本事業の254の成果指標の平成33年度（令和3年度）の値である目標値との比較における進捗状況は、以下のとおりとなっています。

なお、今回の報告は、後期基本計画4年間の1年度の評価となっています。

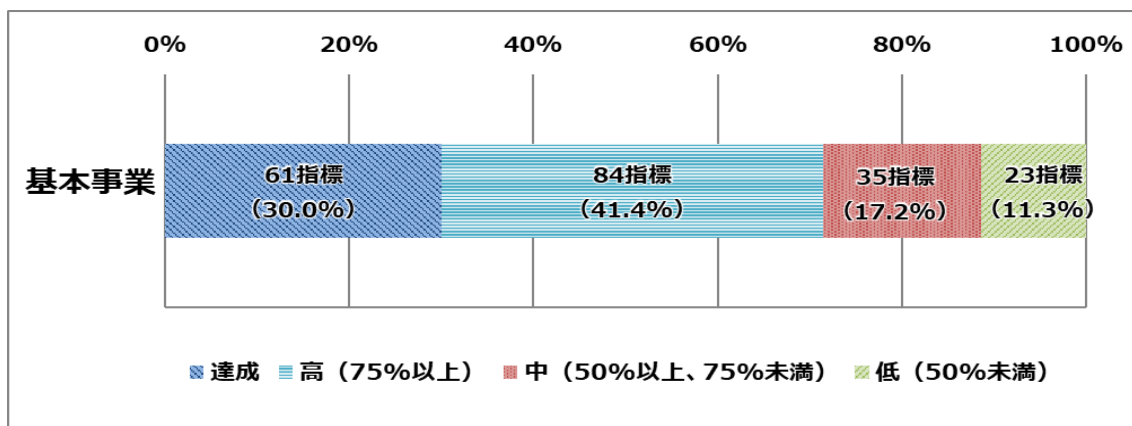
（1）施策の成果指標動向（25施策51指標）

25施策の成果として設定されている51の成果指標について、目標を達成したと評価した指標は8指標（15.7%）、達成度75%以上（高）の指標は25指標（49.0%）、達成度50%以上（中）の指標は5指標（9.8%）、達成度50%未満（低）の指標は13指標（25.5%）、比較不可の指標は0指標（0%）となっています。



（2）基本事業の成果指標動向（96基本事業203指標）

96基本事業の成果として設定されている203の成果指標について、目標を達成したと評価した指標は61指標（30.0%）、達成度75%以上（高）の指標は84指標（41.4%）、達成度50%以上（中）の指標は35指標（17.2%）、達成度50%未満（低）の指標は23指標（11.3%）、比較不可の指標は0指標（0%）となっています。

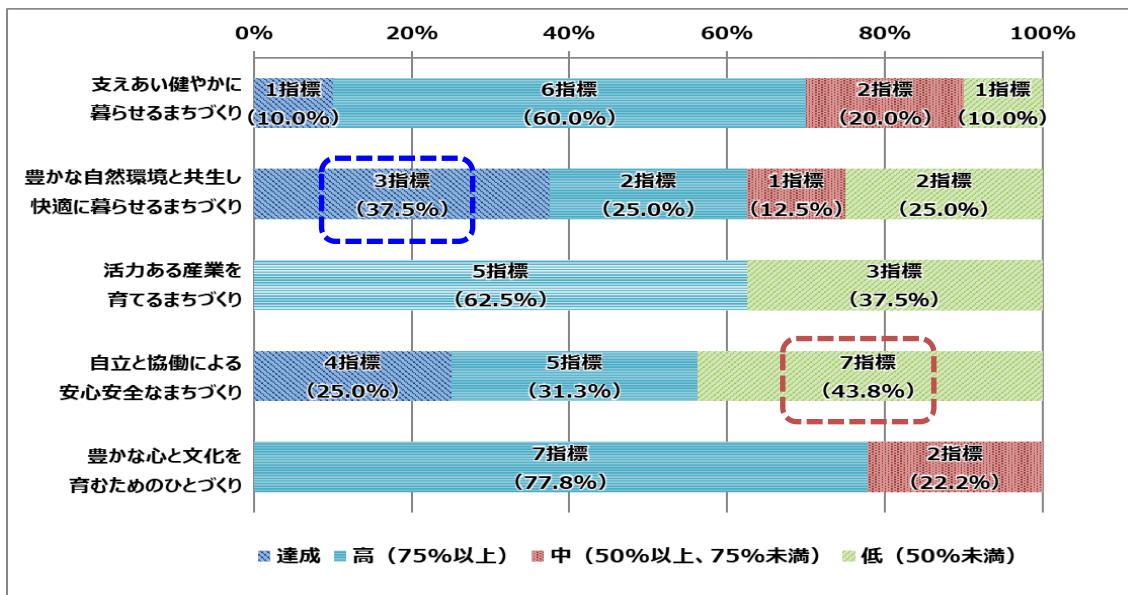


(3) 政策別のまちづくり動向 (254 指標)

〈施策階層〉 目標達成度

- ・ 目標を達成したと評価した割合が多い政策…「豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり」
- ・ 目標達成度が低いと評価した割合が多い政策…「自立と協働による安心安全なまちづくり」

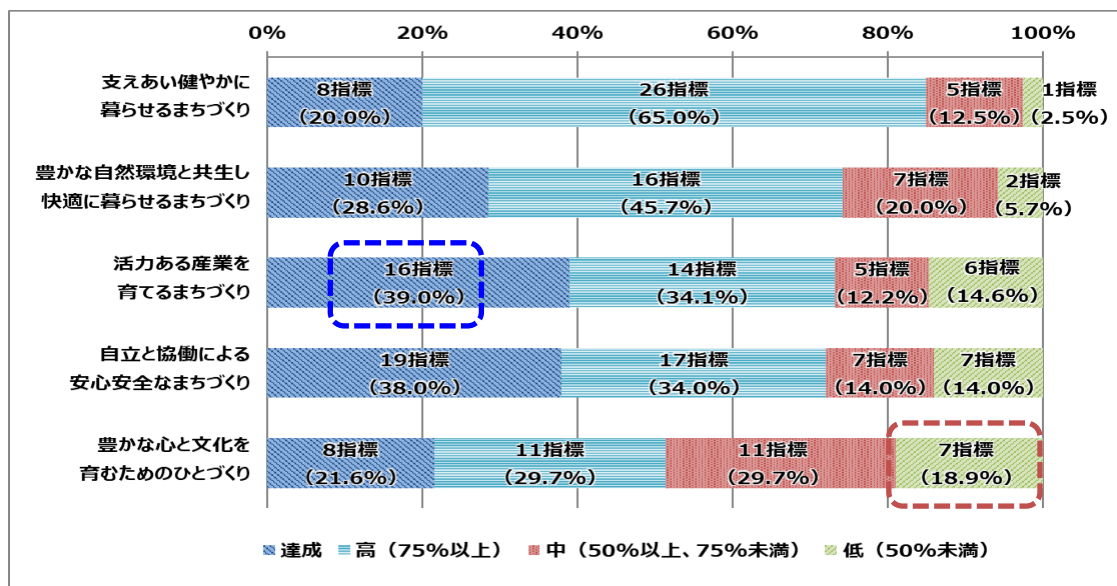
■ 〈政策別〉 施策の成果指標動向 (51 指標)



〈基本事業階層〉 目標達成度

- ・ 目標を達成したと評価した割合が多い政策…「活力ある産業を育てるまちづくり」
- ・ 目標達成度が低いと評価した割合が多い政策…「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」

■ 〈政策別〉 基本事業の成果指標動向 (203 指標)



5 まちづくりの分野別進行状況

愛南町の将来像「ともにあゆみ育て創造するまち～第2章～」を実現するために、愛南町の課題を踏まえ、5つの政策を柱に、25の施策、96の基本事業を設定し、まちづくりを推進しました。

まちづくりの分野別進行状況では、施策及び基本事業ごとに設定した成果指標に基づき、どれぐらいまちづくりの「めざす姿」に近づいているのかを、指標の動向や変動要因の分析などによりお知らせします。



政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-01 子育て環境の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-01-01 保育サービス等の充実

基本事業 01-01-02 地域における子育て支援

基本事業 01-01-03 家族形成意識醸成の支援

基本事業 01-01-04 子育て世代への経済的支援

基本事業 01-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

保育所の入所児童数は令和元年度末484人（広域受託児童除く）と、長期的に見て減少傾向にあります。待機児童は発生していません。長月保育所が令和元年度末で統廃合となりました。10月から幼児教育・保育無償化が始まり、保護者負担が大幅に減りました。なお平成28年度から実施している、保育料第2子無料化も継続実施として、保護者の経済負担軽減に努めています。課題としては、慢性的な保育士不足の中で保育体制をどう維持していくか、人口減少も見越した長期的な保育施設・サービスのありかたを考える必要があります。

現況として、愛南町で開設されている3か所の放課後児童クラブの利用児童数は、令和元年度末現在で103名となっており、年度当初はうち2か所で定員は超えています。弾力的な受け入れを行っています。課題として、支援員の人材確保や児童の放課後等の安心して過ごせる居場所の確保を各関係機関等と連携していかに進めるか引き続き状況を確認しながら検討していく必要があります。

現状として、女性の社会進出や少子高齢化に伴い、若い世代の独身率は年々上昇傾向にあります。若い世代がよきパートナーと巡り合い、安心して子どもを産み、育てていくためのサポートの一環として、独身男女に出会いの場を提供や経済的な補助の必要があります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.02 (2.97)	3.05 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.81 (3.65)	3.78 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>子育て中の世帯の保護者（10歳未満の子どもの保護者）</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>安心して子育てができる環境を整えます。</p>
--	---

施策の成果状況と評価

指標	子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		上がる和良好的指標	【保健福祉課】	%	72.3	74.5	74.9
評価	<p>(状況) 令和元年度は74.9%と基準値72.3%より2.6ポイント多いものの、後期目標値75.0%には届いていません。</p> <p>(原因) アンケート結果からは一定の満足を得ており、子育て環境に係るサービスは大部分で充実できており、保育ニーズは概ね満たしていると思われます。今後指標値を向上するためには、継続した保育サービスの提供維持や質の向上など、保護者の安心感を高める必要があります。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
指標	合計特殊出生率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		上がる和良好的指標	【保健福祉課】	()	1.32	1.24	1.35
評価	<p>(状況) 令和元年度は1.35で、前年と比較して0.11ポイント増加しており、基準値には達しているものの、後期目標値1.74には届いていません。</p> <p>(原因) 前年と比較し15歳から49歳の人口が138人減少し、出生数は2人減少しています。ポイント増の原因は、世代別での25歳～29歳の出生率が増加していることが考えられます。今後目標値に近づけるためには、婚姻率をあげるための取組みや子どもを産み育てやすい施策を行い、20歳～39歳までの出生率を上げていく必要があります。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>

施策のコスト（千円）

H30	R元
1,045,563	1,015,700

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-01 保育サービス等の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 子育て中の世帯（10歳未満の子どもの保護者）	基本事業がめざす姿 保育サービス等の充実により、保護者が安心して子どもが預けられ、働くことができます。
--	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
保育所を利用している保護者の満足度 上がると良い指標 【保健福祉課】	%	78.9	79.5	80.7	80.0	(向上) 目標達成度 (達成)
(状況) 令和元年度は80.7%と基準値78.9%より1.8ポイント多い状況です。後期目標値80.0%も達成できました。 (原因) 本町では待機児童無く受入が出来ており、提供している各種の保育サービスも概ね満足を得られていると思われます。さらなる改善には、保育ニーズに合ったサービスを提供できるよう継続して取り組む必要があります。						
学童保育を利用している保護者の満足度 上がると良い指標 【保健福祉課】	%	80.1	82.2	80.9	85.0	(横ばい) 目標達成度 (高)
(状況) 平成30年度82.2%からは1.3ポイント減少しています。基準値は超えています、後期目標値85.0%は達成できませんでした。 (原因) アンケートの結果からは、子どもへの接し方や行事等概ね満足を得られています。今後指標値向上に向けて、継続して各関係機関や支援員等と連携しながら事業実施に努めます。						
一時保育・病児保育で受け入れられなかった人数 下がると良い指標 【保健福祉課】	人	10	0	0	15	(向上) 目標達成度 (達成)
(状況) 一時保育、病児保育ともに受け入れられなかった児童はならず、後期目標値15人を達成しました。 (原因) 児童数の減少や感染症の流行により、利用希望者が減少したことが原因と思われます。						

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
387,802	394,039

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-02 地域における子育て支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 子育て中の世帯（10歳未満の子どもの保護者）	基本事業がめざす姿 子育ての不安や悩みを取り除きます。
--	---------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	子育てに関する不安や負担を感じている保護者の割合	%	26.1	27.0	26.3	25.0	
	下がると良い指標 【保健福祉課】	(%)					
評価	(状況) 令和元年度は26.3%と基準値26.1%より0.2ポイント上昇し、後期目標値の25.0%も達成できていません。 (原因) アンケートの結果からは、経済的な面や仕事と子育ての両立、地域の医療体制などの不安を抱える現状が見えています。保育料の第2子無料化や病児保育事業など様々な事業を通して、保護者の不安を解消できるよう努めていきます。						

指標	目標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	子育てについて相談できる相手（場所）がいる（ある）保護者の割合	%	14.7	15.0	15.5	20.0	
	上がると良い指標 【保健福祉課】	(%)					
評価	(状況) 令和元年度は15.5%と基準値14.7%より0.8ポイント向上していますが、後期目標値20.0%には届いていません。 (原因) アンケートからは、一定の割合（約15%）が行政関連を相談先として認識されています。今後も保護者から気軽に相談しやすい関係づくりに努め、悩みを抱えこむ家庭が少なくなるよう継続した相談体制が必要と思われます。						

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
22,568	22,996

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-03 家族形成意識醸成の支援

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>20歳以上の独身者</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>若い世代を中心に婚姻率が高まります。 若い世代の婚姻や家族形成意識を醸成し、次世代が育成されます。</p>
---------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>出会いの場を提供したカップルの延べ成婚数</p> <p>上がると良い指標 【企画財政課】</p>	組	3	4	5	6	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ ■ (中)</p>
<p>評価</p> <p>(状況)令和元年度は延べ成婚数5組であり、基準値よりも2組増加しています。目標値は6組で1組達していない状況です。 (原因)参加者が少ないことが原因と考えています。また、結婚したい意志がある人が参加しやすいイベントを行う必要があると考えられます。</p>						

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>婚姻率 (人口1,000人当たり)</p> <p>上がると良い指標 【企画財政課】</p>	%	2.5	2.1	2.1	2.5	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ ■ (中)</p>
<p>評価</p> <p>(状況)令和元年度は2.1%で前年と同様です。国の令和元年度の値は4.8%(推計値)であり、2.7ポイントと大幅に下回っています。また、目標値である2.5%に届いていないことからあまり順調ではありません。 (原因)人口の減少、出会いの場が少ないこと、経済的な問題等が原因と考えられます。かつての皆婚規範に対して、近年では結婚を選択的行為として捉える見方が広まり、個人の意識の問題も考えられます。</p>						

基本事業のコスト (千円)

H30	R元
2,240	6,045

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-04 子育て世代への経済的支援

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>新生児の親、保育施設入所児童の親、ひとり親家庭の親、新婚世帯の夫婦</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>子育て世代の経済的負担が軽減され、安心して子育てができる環境が整えられます。</p>
---	--

基本事業の成果状況と評価

指標	子育てへの経済的支援を受けている人数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	人	479	590	557	672	
評価	<p>【保健福祉課】</p> <p>(状況) 令和元年度はプレミアム付商品券事業(子育て世帯分)で280人増加があり、幼児教育・保育無償化によって、町独自の保育料軽減が無くなり282人が集計対象から外れ減少しました。</p> <p>(原因) 出産子育て支援金や保育費助成など、人口減少が指標値に影響を与えやすい内容となっています。ただし一律に人数増加を求めることは事業の趣旨から外れるため、今後も経済的支援が必要な方へ支援が行き届くような事業実施に努めます。</p>	(人)					比較不可
							目標達成度
							■ ■ (中)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
232,559	216,204

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
400,394	376,416

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-02 高齢者福祉の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-02-01 日常生活の支援

基本事業 01-02-02 居宅サービスの充実

基本事業 01-02-03 生きがい活動の推進

基本事業 01-02-04 地域包括ケアの充実

基本事業 01-02-05 介護予防サービスの充実

基本事業 01-02-06 介護保険サービスの充実

基本事業 01-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

平成31年4月1日現在の高齢化率は42.7%で、令和7年には49.6%になると推計されています。限界集落が存在する中、地域力が低下する傾向にあり、高齢者が生きがいや役割を持ち続け、地域の支えあいの中で自立して生活することができるような施策が必要となっています。

現在、高齢者がいつまでも自立した生活が送られるよう、介護予防事業で運動機能の改善及び口腔機能の向上や栄養改善に努め生活機能の維持・向上を図り、地域において高齢者が主体的に介護予防に資する活動が継続できるように取り組んでいます。

平成31年4月1日現在の認知症高齢者の出現率は、12.6%で昨年と比べてほぼ横ばいですが、今後は高齢化の進展に伴い増加することが予測されます。認知症の発症を遅らせ認知症になっても住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、認知症に対する理解を深め、見守りの体制を整えていく必要があります。

後期高齢者の割合が高まっているなか、自立高齢者の割合は横ばい状態ではありますが、地域の身近な場所に高齢者が集える場所があり、見守りや支えあいの仕組みづくりの必要性を住民や地域の関係機関と共有し、地域の実情に合ったサービスメニューを検討していくことが課題となっています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.01 (2.97)	2.93 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.84 (3.65)	3.81 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
65歳以上高齢者、家族、地域住民	高齢者が健康で、生きがいをもって住み慣れた地域で生活できます。

施策の成果状況と評価

指標	自立高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	%	79.2	78.9	79.1	80.0	
	【高齢者支援課】	(%)					(横ばい)
評価	<p>(状況) 令和元年度の自立高齢者の割合は79.1%で前年と比べて微増していますが、後期基準値には僅かに達していない状況です。高齢者人口及び要支援・要介護認定者数は、ともに微減の状況にあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険第1号被保険者数 9,080人 ・介護保険第1号被保険要介護・要支援認定者数は 1,902人 <p>(原因) 自立高齢者は横ばい状態ではありますが、後期高齢者の割合が高まっているなか、介護予防への取り組みは増加していると捉えてよいと考えますが、原因についてはさまざまな要因があるため、特定の要因とすることはできません。</p>						目標達成度
							■■■ (高)

施策のコスト(千円)

H30	R元
3,952,034	4,010,073

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-01 日常生活の支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
高齢者	日常生活支援サービスを受けることで安心して暮らすことができます。

基本事業の成果状況と評価

指標	各種サービス受給者の満足度	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	94.1	86.2	92.8	95.0	
評価	<p>(状況) 令和元年度は満足度92.8%で、全体的に昨年度より6.6%向上しました。後期基準値には届きませんでしたが、サービス利用者は順調に増えています。</p> <p>(原因) 事業の見直しを随時行い、利用者のニーズや取り巻く環境変化に合わせ、要件の改善等行ってきたことも満足度増加の一因と考えられます。今後も各種事業がより良い支援となり、満足度の向上に結び付くよう取り組んでいきます。</p>						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
149,712	149,692

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-02 居宅サービスの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
在宅の要介護者とその家族	家族の介護負担の軽減と住み慣れた地域で過ごすことができます。

基本事業の成果状況と評価

指標	介護サービス利用者のうち居宅サービス利用割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	79.5	78.8	78.8	80.0	
評価	<p>(状況) 令和元年度は78.8%で前年度と比べてポイントは横ばいですが、利用者と受給者は微減となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス利用者計(延べ) 20,562人 ・うち居宅サービス受給者 16,205人 <p>(原因) 地域包括ケアシステムの進展により、施設介護から在宅で必要なサービスが受けられるなど、制度への理解や周知の効果が少しずつ表れてきています。</p>					(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
14,100	13,990

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-03 生きがい活動の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
高齢者	自発的な社会活動を通じて、心の豊かさや生きがいをもった生活を送ることができます。

基本事業の成果状況と評価

指標	生きがいをもっている高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	63.2	61.2	-	70.0	比較不可
評価	<p>(状況) 生きがいを持っている高齢者の割合は、総合計画住民アンケート調査により取得するため、令和元年度の実績値は取得出来ていません。ただし、シルバー人材センターの登録人数の増加、及び構成している基本事業の成果指標値から目標値に向かっていると推測されます。</p> <p>(原因) 交流館等において一部低下となっておりますが、新型コロナウイルスによる施設の利用制限等が年度末の利用者の減少に影響を与えたことが一因と考えられます。</p>	(%)				目標 達成度	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
7,628	8,178

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-04 地域包括ケアの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 高齢者	基本事業がめざす姿 必要な時に相談を受けられたり、安心して暮らせるための支援を受けられます。
----------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	相談相手がない高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	下がると良い指標	%	16.5	12.7	-	12.5	
評価	(状況) 相談相手がない高齢者の割合は、総合計画住民アンケート調査により取得するため、令和元年度の実績値は取得出来ていません。ただし、平成30年度以前の推移を見ると順調に目標値に向かってしていると推測されます。 (原因) 家族や友人、近隣住民以外にも、地域に相談できる人や機関があることを知らない高齢者がいることが考えられ、引き続き広く周知する必要があると思われます。						比較不可 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
4,533	5,034

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-05 介護予防サービスの充実

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>高齢者</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>要介護・要支援に陥るおそれのある高齢者が要介護・要支援状態となることを予防します。 高齢者が、住み慣れた地域でいつまでも自立した生活ができます。</p>
---------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>介護予防や健康づくりに心がけている高齢者の割合</p> <p>上がると良い指標 【高齢者支援課】</p>	%	83.6	89.9		85.0	比較不可
<p>評価</p> <p>(状況) 介護予防や健康づくりに心がけている高齢者の割合は、総合計画住民アンケート調査により取得するため、令和元年度の実績値は取得出来ていません。ただし、平成30年度までの推移を見ると後期目標値を達成しており順調に推移していると思われます。 (原因) 効果的な介護予防普及啓発事業や地域介護予防活動支援事業が、継続的に実施されているためと考えられます。引き続き必要な情報を手に入れたり支援を受けたりできる取り組みを進めていきます。</p>	(%)					目標達成度 ■ (達成)
<p>要支援認定者の新規該当者の平均年齢</p> <p>上がると良い指標 【高齢者支援課】</p>	歳	82.0	82.5	81.9	83.0	比較不可
<p>評価</p> <p>(状況) 令和元年度は81.9歳で、前年度と比べて横ばいとなっています。基準値は、0.1ポイント下回っており、新たに要支援認定を受ける高齢者の平均年齢の推移は、ほぼ横ばいの状態です。 (原因) 介護予防教室参加者の介護予防や健康づくりに関する知識等を得ることができたと考える割合が97%となっており、地域での声掛けや見守りといった支援を受けながら、自立した生活を送れているためと思われます。今後も継続して介護予防に関する知識・技術の普及啓発を行います。</p>	(歳)					目標達成度 ■ (高)
<p>要介護認定者の新規該当者の平均年齢</p> <p>上がると良い指標 【高齢者支援課】</p>	歳	84.0	82.8	82.1	85.0	比較不可
<p>評価</p> <p>(状況) 令和元年度は82.1歳で、昨年度と比べて横ばいとなっています。基準値からは1.9ポイント低下していますが、新たに要介護認定を受ける高齢者の平均年齢はほぼ横ばいで順調に推移しています。 (原因) 介護予防教室参加者の介護予防や健康づくりに関する知識等を得ることができたと考える割合が97%となっており、地域での声掛けや見守りといった支援を受けながら、自立した生活を送れているためと思われます。今後も継続して介護予防に関する知識・技術の普及啓発を行います。</p>	(歳)					目標達成度 ■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
83,169	81,911

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-06 介護保険サービスの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 高齢者、介護保険事業者	基本事業がめざす姿 要介護状態になっても、住み慣れた地域で安心して在宅での生活ができます。
------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	在宅サービス利用者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	57.9	49.1	50.0	60.0	
評価	(状況)令和元年度は50.0%で前年と比べて微増していますが、後期基準値からも7.9ポイント低下しています。 ・居宅介護・介護予防サービス受給者数 951人 ・要介護・要支援認定者数 1,902人 (原因)前年比、基準値比ともに低下していますが、地域包括ケアシステムの進展により、利用者、サービス関係者へ制度の周知が行われており、在宅介護サービスを選択する利用者の割合が少しずつ増えていきますので、今後さらなる制度周知を図るよう努めていきます。					(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)	
指標	地域密着型サービス利用者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	22.2	20.8	21.3	25.0	
評価	(状況)令和元年度は21.3%で前年と比べて0.5ポイント上昇していますが、後期基準値からは0.9ポイント低下しています。 ・地域密着型・介護予防サービス受給者数 406人 ・要介護・要支援認定者数 1,902人 (原因)前年比、基準値比ともに低下していますが、地域包括ケアシステムの進展により、利用者、サービス関係者へ制度の周知が行われており、地域密着型サービスを選択する利用者の割合が少しずつ増えていきますので、今後さらなる制度周知を図るよう努めていきます。					(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)	
指標	施設入所者のうち要介護度4・5認定者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【高齢者支援課】	%	69.2	71.6	71.6	65.0	
評価	(状況)令和元年度は71.6%で前年と同数値になっており、後期基準値を2.4ポイント上回っています。 ・施設入所者4,572人のうち要介護度4・5の人数は3,118人 (原因)前年比、基準値比ともに低下していますが、地域包括ケアシステムの進展によって、制度やサービスが周知され、重度でも在宅で介護する方向に変わってきていますので、今後さらなる制度周知を図るよう努めていきます。					(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
3,407,405	3,419,619

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
285,487	331,649

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-03-01 早期療育支援体制の充実

基本事業 01-03-02 地域生活支援の推進

基本事業 01-03-03 社会参加の促進

基本事業 01-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

障がい福祉関係施策の充実が図られ様々なサービスや制度が創設されています。
愛南町でも、サービスの提供状況についてはある程度充足され障がい者・児の地域生活を支えることができている一方で福祉従事者の確保ができないという課題がでてきました。
特に顕著なものとして訪問介護員不足が挙げられます。訪問介護は、障がい者が在宅で生活するために必要なサービスとなります。
そのような課題も踏まえながら地域自立支援協議会や関係機関等と連携し施策の推進及び地域課題の解決に取り組んでいかなければなりません。
障がい児福祉の推進については、児童発達支援センターの設置に向け協議を開始し愛南町の障がい児の支援体制の構築に取り組んでいます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.96 (2.97)	2.93 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.72 (3.65)	3.71 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
障がい者(児)	障がい者(児)が自ら望む地域生活をいきいきと営むことができます。

施策の成果状況と評価

指標	在宅で生活している障がい者(児)の割合	単位	基準値	実績値(H30)	実績値(R元)	目標値(R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	90.1	88.6	88.0	91.0	<p>(横ばい)</p>
評価	<p>(状況) 障がい者手帳所持者1,312人のうち障がい者支援施設入所者は83人、老人福祉施設入所者は74人と昨年度より3人減少していますが、令和元年度の在宅の割合は88.0%で前年度と比較して0.6ポイント低下しています。</p> <p>(原因) 施設入所は定員があるため大幅な増減はありませんが在宅で生活する障がい者数は死亡や施設入所などで減少しています。障がいの重度化や重複化が進んでいますが、在宅で生活するために必要な社会資源が少ないことが在宅生活に結び付かない要因として考えられます。</p>	(%)					

施策のコスト(千円)

H30	R元
788,970	805,377

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-01 早期療育支援体制の充実

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>障がい者(児)とその家族</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>障がい児支援を、健診・相談から子育て支援の一環としてとらえ、ライフステージに沿って切れ目のない支援が得られ、家族は安心して子育てできます。</p>
------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
療育を受けている児童数	人	61	65	73	69	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
その他の指標 【保健福祉課】						
<p>(状況) 令和元年度は放課後等デイサービス39人、児童発達支援34人、合計73人の児童が療育を受けています。全体では8人の増加となっており事業毎では児童発達支援が10人増加、放課後等デイサービスは2人の減となっています。</p> <p>(原因) 児童発達支援が増加した要因として医療、保健、保育関係者の啓発により就学前の早期療育の必要性が認知されてきたことが考えられます。</p>						
町内連携機関設置のための協議回数	回	17	21	21	21	<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
その他の指標 【保健福祉課】						
<p>(状況) 令和元年度は昨年度と同様に21回の協議を行いました。今後も関係機関との連携強化は図りながら継続して協議を行っていきます。</p> <p>(原因) 関係機関からの協力を得られたことで愛南町地域自立支援協議会及び4つの専門部会等が機能し計画的に開催できたことが昨年度同様に後期目標値の達成に結び付いたと考えています。</p>						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
52,756	61,502

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-02 地域生活支援の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
障がい者(児)	障がい種別に応じたサービスを受けることにより、住み慣れた地域で生活を送ることができます。

基本事業の成果状況と評価

指標	障害福祉サービス事業の利用者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【保健福祉課】	人	438	484	488	460	
評価	(状況)令和元年度の利用者数は488人で前年度と比較して4人増加し後期目標を達成しています。 (原因)新たに相談支援事業所が立ち上がり相談支援体制がより一層充実したことにより、一般相談から障がい福祉サービスの利用に繋がり後期目標の達成に結び付いたと考えられます。					(横ばい)	
		目標達成度	(達成)				

指標	地域生活支援事業の利用者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【保健福祉課】	人	394	377	494	400	
評価	(状況)令和元年度の利用者は494人と昨年度と比較して117人と大幅に増加していますが、サービス利用者数だけを比較すると横ばいで推移してします。 (原因)一般相談の実人数が増加したことが主な要因として考えられます。サービス利用者数については横ばいで推移していますが必要な人にサービスの提供が行われていると考えています。					(向上)	
		目標達成度	(達成)				

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
727,060	737,714

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-03 社会参加の促進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>障がい者(児)、事業者、町民</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>障がい者(児)が社会参加しやすい環境が整い、地域社会の一員であるという意識が醸成します。</p>
--------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	障がい者の就労率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	32.3	-	-	35.0	
評価	<p>(状況) 障がい者就労率は、障がい福祉関係計画昨年度にあわせてアンケート調査を実施しているため令和元年度の実績値は取得できていません。次回は令和2年度にアンケート調査を実施して実績値を取得します。</p> <p>(原因) 令和元年度の実績値は取得できていませんが、同年度の福祉就労者数は118人と、平成30年度比で同数となっていることから、障がい者の就労率は横ばいで推移していると推測されます。</p>					比較不可	
							目標達成度
							■■■ (高)

指標	障がい者(児)の社会参加率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	49.2	-	-	50.0	
評価	<p>(状況) 障がい者(児)の社会参加率は、障がい福祉関係計画策定年度にあわせてアンケート調査を実施しているため、令和元年度の実績値は取得できていません。次回は令和2年度アンケート調査を実施して実績値を取得します。</p> <p>(原因) 地域社会における障がい者(児)への理解は深まっていますが、平成29年度は48.4%と基準値比で0.8ポイント微減しており、障がい者(児)の社会参加率は横ばいで推移していると推測されます。</p>					比較不可	
							目標達成度
							■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
1,030	1,030

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
8,124	5,131

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-04 健康・医療体制の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-04-01 心と体の健康づくり

基本事業 01-04-02 医療保険制度の健全運営

基本事業 01-04-03 福祉医療費助成制度の充実

基本事業 01-04-04 安心して医療を受けられる体制の確保

基本事業 01-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

高齢化率は43.74%と前年度に比べ1ポイント増加しています。高齢化の進展による治療の長期化や、重症化などによる後期高齢者医療の医療給付費が増加傾向にあります。

医療体制では、県立南宇和病院の常勤医師の減少や、麻酔科小児科の常勤医師の不在により救急医療への対応が厳しい状況の中、救急搬送は年間1093件と横ばいの状況です。そのうち管外搬送は243件（22.2%）、高齢者の搬送が829人（80.0%）を占めており医師への負担は増大しています。

今後、医療需要が増すなか、町民が安心して医療を受けるためには、限られた医療資源を活かすことが必須です。働き盛り世代からの健康づくりにおける発症予防・重症化予防を行うとともに、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組みます。また、引き続き県立南宇和病院と南宇和郡医師会を含めた医療・保健・介護・福祉が連携し、地域ケアシステムを構築することが必要です。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.37 (2.97)	2.31 (2.95)	--- (---)	
重要度	4.24 (3.65)	4.25 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	健康な暮らしができる町民が増えます。 町民が安心して医療を受けることができます。

施策の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
自分で健康と感じている町民の割合 【保健福祉課】 上がると良い指標	%	75.7	76.8	-	80.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
(状況) 上がると良い指標 (原因) 「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントは記載いたしません」						
健康寿命 (男) 【保健福祉課】 上がると良い指標	年	65.0	-	-	延ばす	比較不可 目標達成度 ■■ (中)
(状況) データが取得できませんでした。 (原因) 出典データである国保データベースシステムが平成30年度分から変更となり取得できなくなりました。						
健康寿命 (女) 【保健福祉課】 上がると良い指標	年	66.8	-	-	延ばす	比較不可 目標達成度 ■■ (中)
(状況) データが取得できませんでした。 (原因) 出典データである国保データベースシステムが平成30年度分から変更となり取得できなくなりました。						
65歳未満の死亡率 (65歳未満人口千対) 【保健福祉課】 下がると良い指標	人	2.7	2.0	2.0	2.6	(横ばい) 目標達成度 ■ (達成)
(状況) 令和元年度は2.0人で横ばいです。基準値から0.7人減少し、順調に推移しています。 (原因) 特定健診・がん検診の受診への働きかけ、重症化予防の取組の強化等による効果も減少の一因と考えられます。						

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

施策の成果状況と評価

指標	町内の医療体制に対する満足度	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	28.6	30.7	-	40.0	
評価	(状況) (原因)「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため。評価コメントは記載いたしません。」						比較不可
							目標 達成度
							■■■ (高)

施策のコスト(千円)

H30	R元
4,775,851	4,591,489

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-01 心と体の健康づくり

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 自分に合った健康づくりの方法で健康管理ができます。
---------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
ストレスを解消する方法をもっている町民の割合 上がると良い指標 【保健福祉課】	%	61.3	68.5	-	65.0	比較不可 目標達成度 (達成)
(状況) (原因) 「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。」						

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
健康づくりの平均実践項目数 (全7項目) 上がると良い指標 【保健福祉課】	項目	3.13	3.11	-	4.00	比較不可 目標達成度 (高)
(状況) (原因) 「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。」						

基本事業のコスト (千円)

H30	R元
122,797	121,729

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-02 医療保険制度の健全運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 国民健康保険被保険者、後期高齢者医療被保険者	基本事業がめざす姿 医療保険制度を健全に運営します。
--	--------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	国民健康保険の一人当たりの年間保険給付費	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【町民課】	円	302,929	315,408	329,459	302,000	
評価	(状況)令和元年度は、平成30年度より14,051円増加しています。後期目標値からも27,459円増加しており、後期目標値を達成できませんでした。 (原因)被保険者数は減少を続けていますが、生活習慣病の発症や重症化、入院を要する治療、高額薬剤等、医療費の高額化により医療給付費が増加していることが原因と考えられます。						傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	国民健康保険税の収納率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【町民課】	%	96.57	97.06	96.55	96.60	
評価	(状況)収納率は平成30年度に比べ0.51ポイント低下しています。後期目標値からも0.05ポイント低下しており、後期目標値を達成できませんでした。 (原因)年明けからの新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため外出自粛等の影響により納付を留保したことが考えられます。						雲 (横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	後期高齢者医療の一人当たりの年間保険給付費	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【町民課】	円	710,954	708,794	753,742	710,000	
評価	(状況)令和元年度は、平成30年度より44,948円増加し、後期計画目標値からも43,742円上回りました。 (原因)被保険者数は横ばいですが、長期的な受診及び重症等による入院治療で医療費が高額になったと考えます。						傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	後期高齢者医療保険料の収納率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【町民課】	%	99.83	99.79	99.77	99.90	
評価	(状況)収納率は、昨年度と比較して0.02ポイント低下した99.77%となっていますが、高い割合を維持しており成果としては順調です。 (原因)対象者への後期高齢者医療制度の丁寧な説明と未納者に対する滞納処分の強化が原因と考えます。						雲 (横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
4,157,085	3,927,278

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-03 福祉医療費助成制度の充実

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>子ども、障がい者、ひとり親家庭</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>社会的・経済的に弱い立場にある方の医療費に係る経済的負担を軽減し、安心して医療が受けられるよう支援します。</p>
---------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	乳幼児医療費年間助成額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【町民課】	千円	32,017	28,232	27,932	28,555	
評価	<p>(状況) 令和元年度は、平成30年度より300千円の減となっており、後期計画目標値からも623千円の減となっています。</p> <p>(原因) 1件当たりの助成費は増加していますが、受給者数が減少していることにより、若干の減少となっていると考えられます。</p>					<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>	

指標	児童医療費年間助成額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【町民課】	千円	32,242	29,100	27,625	30,768	
評価	<p>(状況) 令和元年度は、平成30年度より1,475千円の減となっており、後期計画目標値からも3,143千円の減となっています。</p> <p>(原因) 少子化による受給者数の減少が原因と考えられます。</p>					<p>(低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>	

指標	障害者医療費年間助成額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【町民課】	千円	65,868	70,287	68,501	66,527	
評価	<p>(状況) 令和元年度は、平成30年度より1,786千円の減となっており、後期計画目標値からも1,974千円の減となっています。</p> <p>(原因) 長期的な受診及び重症等による入院治療で医療費が高額になっていますが、受給者数が減少していることが原因と考えられます。</p>					<p>(低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (達成)</p>	

指標	ひとり親家庭医療費年間助成額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【町民課】	千円	19,685	16,219	14,843	18,854	
評価	<p>(状況) 令和元年度は、平成30年度より1,376千円の減となっており、後期計画目標値からも4,011千円の減となっています。</p> <p>(原因) 受給者証が減少し、入院を要する治療や助成件数が減少したことが原因と考えられます。</p>					<p>(低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
145,795	140,799

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-04 安心して医療を受けられる体制の確保

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、医療機関</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>一次・二次救急医療体制の確保と充実に努めます。 町内医療機関の連携を強化し、地域医療の充実を図ります。 適切な受診につながるようかかりつけ医・薬局・歯科医について普及・啓発を図ります。</p>
-------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	一次救急医療に従事する常勤医師数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	人	13	12	12	13	
評価	(状況) 令和元年度は12人で横ばいで、基準値を下回っています。 (原因) 今後、開業医の高齢化による影響も懸念されます。	(人)					<p>☁ (横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
指標	二次救急医療に従事する常勤医師数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	人	8	10	8	10	
評価	(状況) 令和元年度は8人です。2人減少していますが基準値は満たしています。 (原因) 県立南宇和病院の医師配置が、短期応援医師での対応となっていることで常勤医師数が減っています。	(人)					<p>☂ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (中)</p>
指標	かかりつけ医をもっている人の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	62.4	59.8	-	70.0	
評価	(状況) 「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。」	(%)					<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (低)</p>

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
201,659	253,519

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
148,515	148,164

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-05 地域福祉の推進

施策を実現する手段

基本事業 01-05-01 地域福祉活動の推進

基本事業 01-05-02 社会福祉制度の円滑運営

基本事業 01-05-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

福祉サービスの充実や生活基盤となる施設整備を進めるとともに、地域福祉を担う民生児童委員や社会福祉協議会などが様々な地域福祉活動に取り組んでいますが、地域のつながりの希薄化や担い手の高齢化が深刻化しています。今後は、地域で自立した生活を望む町民からの声に応えるなど、地域福祉力の更なる強化や多様化する福祉ニーズへ対応する地域共生社会の実現に向けた体制づくりが求められています。

令和元年度におきましては、新たな社会保障制度として、低所得者と子育て世帯に対して消費税の10%への引き上げの影響緩和と地域における消費を喚起、下支えすることを目的としたプレミアム付商品券事業が創設されています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	--- (---)	2.91 (2.95)	--- (---)	
重要度	--- (---)	3.66 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-05 地域福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	町民が安心して暮らすことができるまちづくりに取り組みます。

施策の成果状況と評価

指標	地域で支えあっていると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がるの良い指標 【保健福祉課】	%	65.9	66.6	-	70.0	
評価	(状況) (原因) 統計年度の関係で取得できない年次であり、現状値がないため、評価コメントを記載しません。						比較不可
							目標達成度 (低)

施策のコスト(千円)

H30	R元
115,858	187,416

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-05 地域福祉の推進

基本事業 01-05-01 地域福祉活動の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 地域住民が福祉活動に参加しやすい環境を整備することで、地域福祉活動を活性化します。
---------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	民生児童委員の年間延べ相談・支援件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	件	3,517	3,641	3,327	3,600	
評価	(状況) 令和元年度は3,327人で、基準値と比較して190人減少しており、低下しています。 (原因) 人口が減少傾向にあるなか、民生児童委員の改選に伴い、ベテランの民生児童委員が減少したことを受け、活動件数が減少したことが原因と考えます。	(件)					
							(低下) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	福祉分野のボランティア参加者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	人	3,586	2,867	2,339	3,600	
評価	(状況) 令和元年度は2,339人で、基準値と比較して1,247人減少しており、前年度比では528人減と大幅に低下しています。 (原因) 新型コロナウイルスの影響を受け、ボランティア連絡会の一部事業が中止を余儀なくされ、また、プラザじょうへんが一時休館となったことが原因と考えます。	(人)					
							(低下) 目標達成度 ■■ (中)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
48,061	48,575

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-05 地域福祉の推進

基本事業 01-05-02 社会福祉制度の円滑運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 社会福祉制度を円滑に運営します。
---------------	-------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	公的な社会福祉制度に基づく延べ支援者数 その他の指標 【保健福祉課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		人	10,696	16	6,465	6,500	(人)
評価	(状況) 令和元年度は6,465人で、前年度より6,449人増加しています。 (原因) 令和元年度より新たに社会保障制度として創設されたプレミアム付商品券事業の対象者を計上したことが原因と考えます。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
1,823	71,671

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-05 地域福祉の推進

基本事業 01-05-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
65,974	67,170

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

施策を実現する手段

施策 02-01 環境の保全

施策を実現する手段

基本事業 02-01-01 生活・自然環境の保全

基本事業 02-01-02 環境意識の醸成

基本事業 02-01-03 景観の保全

基本事業 02-01-04 生活排水の適正処理

基本事業 02-01-05 河川・排水路の機能向上

基本事業 02-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

近年の環境問題は、地球温暖化の影響や生物多様性の危機、更には、東日本大震災を契機としたエネルギー問題など新たな局面を迎えています。このような状況を踏まえ、本町では第1次計画を承継しつつ、近年の環境をめぐる社会の動き等に対応するため、第2次愛南町基本計画を策定し、本計画に基づきながら「環境がすべての生命の生存基盤であり、限りあるものであること」を共通認識として、町民、事業者及び行政が一層連携を深め、自然と共生する循環型社会の実現に向けた取組を進めていく必要があります。

今後は、PFI手法による町営浄化槽整備推進事業により、県下でも低い汚水処理人口普及率の向上を図るとともに、自然環境負荷が少ない循環型社会システムを目指すことにより、太陽光発電やリチウムイオン蓄電池などの新エネルギー利用機器の導入、普及の促進や、太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーや省エネルギーに対する認識を深めることにより、自然環境・生活環境に配慮した取組の推進を図ります。また、未整備の普通河川及び排水路については、地区要望などの地元からの意見を考慮しながら、適切な維持管理を行うことにより、機能の向上を図ります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.11 (2.97)	3.04 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.55 (3.65)	3.53 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民、事業者、行政、愛南町の自然	恵み豊かな自然環境を維持し、安全で快適な生活環境を確保し、次世代に引き継ぎます。

施策の成果状況と評価

指標	豊かな自然環境が維持されていると感じる町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【環境衛生課】	%	90.9	89.9	-	95.0	比較不可 目標達成度 ■ (低)
評価	<p>(状況) 豊かな自然環境が維持されていると感じる町民の割合は、アンケート調査を実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。多くの町民が自然環境が維持されていると感じていますが、成果指標値としては横ばいで推移しています。</p> <p>(原因) 昨年のアンケート結果によると高齢の方(60歳以上)ほど自然環境が維持されていないと感じています。</p>	(%)					

指標	環境にやさしい生活の平均実践項目数(全11項目)	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【環境衛生課】	項目	4.40	4.35	-	8.00	比較不可 目標達成度 ■ (低)
評価	<p>(状況) 環境にやさしい生活の平均実践項目数は、アンケート調査を実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。ただし、平成28年度から平成30年度の指標値は、11項目のうち半数程度しか実践されていないため、今後も環境にやさしい生活を推進します。</p> <p>(原因) 昨年のアンケート結果によると実践項目数は男性に対し、女性は大きく上回っており、年齢が上がるほど増加する傾向にあります。かんきょうかわら版等による啓発活動は行っているものの、若年層や男性の方には啓発活動による効果は低いと考えられます。</p>	(項目)					

施策のコスト(千円)

H30	R元
564,774	626,735

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-01 生活・自然環境の保全

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者、愛南町の自然	基本事業がめざす姿 生活・自然環境が適正に管理され、安全で快適に暮らせます。
--------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	自然や住居の周囲が適正な管理がされていると感じている町民の割合 【環境衛生課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	%	65.1	69.3	-	70.0	比較不可
評価	(状況) 自然や住居の周囲が適正な管理がされていると感じている町民の割合は、アンケート調査を実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。ただし、成果指標値は後期目標値へ向け順調に推移していると推測されます。 (原因) 昨年アンケート結果によると高齢の方ほど適正に管理がされていないと感じている傾向にあります。	(%)					

指標	公共水域の水質の基準達成率 【環境衛生課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	%	96.9	96.9	100	97.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 令和元年度は環境基準超過箇所がありませんでした。 (原因) 水質については、気温や水量の状況によって数値が大きく変化するため評価は難しいと考えますが、今後も合併処理浄化槽の普及促進に力を入れ、水質保全に努めることが重要であると考えます。	(%)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
33,149	35,703

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-02 環境意識の醸成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者	基本事業がめざす姿 持続可能な社会に向けて、町民の環境意識を高揚させ、エネルギーの有効活用や再生可能エネルギーの利用が促進されます。
-------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のうごき	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)
新エネルギー・省エネ機器を利用している町民の割合 上がると良い指標 【環境衛生課】	比較不可	%	75.0	81.1	-	90.0
(状況) 新エネルギー・省エネ機器を利用している町民の割合は、総合計画策定の時期にあわせてアンケート調査を実施し取得するため令和元年度の実績値は取得できていません。ただし、構成している基本事業すべての成果指標が伸びており、順調に目標値に向かっていくと推測されます。 (原因) 昨年のアンケート結果によると省エネルギー機器を利用している住民の割合は、年々増加しており、エネルギー問題への意識が向上していると考えられます。ただし、男女間では意識に差があり、男性の方が約10ポイント低く(女性90.1%)、特に男性に向けた啓発活動が必要と考えられます。	目標達成度 ■■■ (中)					
家庭用太陽光発電設備の導入容量 上がると良い指標 【環境衛生課】	(横ばい)	kW	2,039	2,228	2,306	2,400
(状況) 10kW未満の住宅用太陽光発電設備の導入容量の成果指標は2,306kWとなっており、基準値から267kW、前年比3.5ポイント増加し順調に推移しています。 (原因) 住民の省エネに対する意識が高く、設備の設置費も年々下がってきている傾向にあることが導入促進として成果向上に結びついたものと考えられます。	目標達成度 ■■■ (高)					
講演会、学習会等への参加者数 上がると良い指標 【環境衛生課】	(低下)	人	198	585	514	300
(状況) 令和元年度の参加者数は514名で、前年度に比べ71名、12.1ポイント減少しました。 (原因) 各小学校で実施する風力学習会・環境学習会の開催校が前年度と比べて各1校ずつ減ったこと、また少子化により児童数が減少したことによる影響と考えられます。	目標達成度 ■■■ (達成)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
5,222	3,613

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-03 景観の保全

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民、事業者、行政	歴史と文化を大切にしたい愛南町の美しい景観を守り、環境美化活動などにより、快適な環境の保全を推進します。

基本事業の成果状況と評価

指標	愛南町のまちが美しいと思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【環境衛生課】	%	87.2	88.6	-	90.0	
評価	(状況) 愛南町のまちが美しいと思う町民の割合は、アンケート調査を実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。ただし、成果指標値は後期目標値へ向け順調に推移していると推測されます。 (原因) 昨年アンケートによると多くの町民がまちが美しいと感じています。						比較不可
							目標達成度
							■ ■ (中)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
2,052	1,984

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-04 生活排水の適正処理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政、公共用水域	基本事業がめざす姿 公共用水域の水質を保全し、衛生的な水環境を維持します。
------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
汚水処理人口普及率 上がると良い指標 【環境衛生課】	%	42.9	45.2	46.5	53.8	(向上) 目標達成度 (高)
(状況) 前年度と比較すると1.3ポイント増加し、指標値は向上しました。 (原因) 集落排水施設への接続件数は、ほぼ横ばいであるため、浄化槽設置基数の増加が指標値向上の要因と考えます。しかし、海岸部等において設置用地の確保が困難な世帯が多く見られることから、近年の浄化槽設置基数は伸び悩んでいます。						
農業・漁業集落排水処理施設への接続率 上がると良い指標 【環境衛生課】	%	80.6	80.9	81.0	88.0	(横ばい) 目標達成度 (高)
(状況) 前年度と比較して、0.1ポイントの向上と伸び率はわずかです。 (原因) 人口減少で住宅の新築が減り、設備新設件数が少なくなっていることや、接続時における高額な工事費用等の負担が伸び悩みの主な原因と考えられます。						
合併浄化槽の延べ設置基数 上がると良い指標 【環境衛生課】	基	956	1,079	1,129	1,434	(向上) 目標達成度 (中)
(状況) 令和元年度の設置基数は50基で、前年度から4.6ポイント増加し、指標値は向上しました。 (原因) 新規浄化槽設置数は例年70基程度で推移していましたが、近年は減少傾向にあり、既にトイレを水洗化(単独浄化槽、汲取り式簡易水洗)し、合併浄化槽への転換の必要性を感じていない方に対して、生活排水処理の必要性の周知啓発等が行き届いていないこと等が要因になっていると考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
420,074	455,921

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-05 河川・排水路の機能向上

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民及び利用者、未整備普通河川、排水路	基本事業がめざす姿 未整備普通河川及び排水路を適切に管理し、機能が向上します。
---------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	河川・水路環境への満足度	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【建設課】	%	66.0	67.1	-	70.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						

指標	水路の修繕件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【建設課】	件	19	6	12	30	☀ (向上) 目標達成度 ■■ (中)
評価	(状況) 令和元年度は12件で前年度より6件増加しました。基準値からは7件減少しており目標値には届きませんでした。 (原因) 地区要望等により修繕箇所の整備は図られています。近年の異常気象により修繕件数の増減があることが原因と考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
12,144	40,873

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
92,133	88,641

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

施策を実現する手段

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

施策を実現する手段

基本事業 02-02-01 ごみ排出抑制の推進

基本事業 02-02-02 リサイクルの推進

基本事業 02-02-03 廃棄物の適正処理

基本事業 02-02-04 不法投棄の防止

基本事業 02-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

本町の一般廃棄物処理は、平成18年度に策定した「一般廃棄物処理基本計画」の進捗状況を検証し、その結果及び本町の社会・経済情勢の変化や今後の一般廃棄物発生の見込み、地域の開発計画などを踏まえ、平成28年度から「第2次一般廃棄物処理基本計画」を策定し、ごみの減量化のため4R運動をはじめ、生ごみの堆肥化や宇和島地区広域事務組合と連携してごみの分別方法の検討などを行い、資源回復の徹底などリサイクルの推進に取り組んでいます。

また近年の環境悪化の原因となっている、不法投棄やごみのポイ捨てなどを町民に知らせ、汚染の原因となるものを不法投棄しないよう啓発するとともに、監視カメラの設置や巡視員のパトロールによる監視体制の強化を図るなど、ごみ減量化やリサイクルに対する意識の向上、併せてごみの適正処理の推進を図ります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.09 (2.97)	3.05 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.46 (3.65)	3.49 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>町民、事業者、廃棄物</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>ごみの排出を抑制し、リサイクルを推進するとともに、ごみを適正に処理していきます。</p>
--------------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	総ごみ排出量 【環境衛生課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		下がるが良い指標	t	6,519	6,373	6,408	6,400
評価	<p>(状況) 前年度と比べて0.5ポイント増加しており、後期目標値に0.1ポイント届きませんでした。</p> <p>(原因) ごみステーションに出されるごみについては、全種類減少していますが、環境衛生センターに持ち込まれる粗大ごみが空き家等の整理に伴い増加したものと考えられます。</p>						目標 達成度
							(中)

施策のコスト(千円)

H30	R元
379,062	283,335

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-01 ごみ排出抑制の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 ごみの排出を抑制します。
---------------	---------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町民一人当たりのごみの排出量	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がるが良い指標 【環境衛生課】	g / 日	583	612	620	580	
評価	(状況) 前年度に比べて1.3ポイント増加し、後期目標値にも6.9ポイント届きませんでした (原因) 人口は減少しているものの、空き家等の整理による粗大ごみの排出量が増えたものと考えられます。	(g / 日)					(低下) 目標達成度 (低)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
21,166	10,684

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-02 リサイクルの推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者	基本事業がめざす姿 リサイクルを推進します。
-------------------	---------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	リサイクル率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	%	22.0	22.3	22.4	23.0	
評価	(状況) 前年度と比べて0.4ポイントと微増ですが、後期目標値へ向け順調に推移しています。 (原因) 住民の3R(リデュース(廃棄物の抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再資源化))への関心の高まりによる適正な分別やペットボトルなどの再資源化対策によるものと考えられます。					(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)	

指標	分別資源化活動を行っている町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	%	58.1	70.2	-	70.0	
評価	(状況) 分別資源化活動を行っている町民の割合は、アンケート調査を実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。ただし、成果指標値は後期目標値へ向け順調に推移していると推測されます。 (原因) 昨年のアンケートによると多くの世帯のリサイクル意識が高く、ごみの分別を行っていることが原因と思われます。					比較不可 目標達成度 ■■■ (達成)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
819	846

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-03 廃棄物の適正処理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者、行政	基本事業がめざす姿 廃棄物を安全かつ適正に処理します。
----------------------	--------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町民一人当たりの廃棄物処理費用 【環境衛生課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		円	14,628	14,320	11,280	15,679	
評価	(状況) 前年度と比較すると27.0ポイント減少し、後期目標値も達成しています。 (原因) 本年度は環境衛生センターの設備清掃及び一部施設閉鎖工事が完了したことによる大幅な経費減額があったことが要因と考えられます。	(円) 					☀ (向上)
							■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
304,970	234,322

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-04 不法投棄の防止

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町域	基本事業がめざす姿 不法投棄を早期に発見し、未然に防止します。
---------------	------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	不法投棄苦情対応件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	下がると良い指標 【環境衛生課】	件	13	6	5	10	
評価	(状況) 前年度と比べて1件減少し、後期目標値も達成しています。 (原因) 私用地への不法投棄は、土地所有者の責任で対応していただくよう連絡しています。 なお、町が委嘱している不法投棄巡視員2名による月10日間の巡視活動が、不法投棄の抑止に貢献しているものと思われます。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
8,437	4,038

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
43,670	33,445

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 02-03 道路環境の充実

施策を実現する手段

基本事業 02-03-01 愛南町への高速道路の早期延伸

基本事業 02-03-02 国・県道の整備促進

基本事業 02-03-03 町道の整備促進

基本事業 02-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

津島道路「津島岩松IC～内海間」の進捗状況は、平成28年度から用地買収と並行して柏地区において、道路本線となる橋梁工事など本格的な工事に着手しています。

四国横断自動車道「宿毛～内海間」は、平成30年度末に計画段階評価を終え、現在、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査に着手しており、今後も早期の新規事業化を図るため要望活動を継続する必要があります。

町道は、主に地区要望により道路の改良と維持管理に努めていますが、町民の望む道を作るには町民の協力も必要不可欠です。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.74 (2.97)	2.77 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.85 (3.65)	3.78 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>町民、道路利用者、道路</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>町外への移動時間が短縮され、安全で快適な通行ができます。 町内の道路において安全で快適な通行ができます。</p>
---------------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>愛南町役場から松山市までの自動車での所要時間</p> <p>下がると良い指標 【建設課】</p>	分	130	130	130	130	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>(達成)</p>
<p>(状況) 平成30年度からの所要時間の短縮はありませんが、目標値は達成しています。 (原因) 平成27年3月に全線開通した宇和島道路以南の津島道路は、平成28年度から用地買収と並行して柏地区において、道路本線となる橋梁工事など本格的な工事に着手しています。</p>	(分)					
<p>町内の道路環境の満足度</p> <p>上がると良い指標 【建設課】</p>	%	63.5	65.7	-	68.0	<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>(高)</p>
<p>(状況) 町民アンケートの関係で取得できていない年次のため、現状値がないため記載しません。 (原因)</p>	(%)					
<p>道路管理上の損害賠償請求件数</p> <p>下がると良い指標 【建設課】</p>	件	1	0	0	0	<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>(達成)</p>
<p>(状況) 令和元年度は、前年度と同じ0件で基準値、目標値共に達成しました。 (原因) 町内パトロール強化や地域からの通報等に迅速に対応し、必要な箇所については早急に修繕等を実施したことが原因と考えられます。</p>	(件)					

施策のコスト(千円)

H30	R元
849,670	657,188

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-01 愛南町への高速道路の早期延伸

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、道路利用者、四国横断自動車道</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>町外（宇和島・幡多圏域等）への移動時間が短縮され、快適で安全な通行ができます。</p>
---	---

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のうごき	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)
津島道路の開通は、町の発展のために必要と考える町民の割合 上がると良い指標 【建設課】		%	91.2	91.4	-	93.0
(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため、現状値がないため記載しません。 (原因)	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)					

指標	指標のうごき	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)
宿毛市までの高速道路延伸は、町の発展のために必要と考える町民の割合 上がると良い指標 【建設課】		%	87.9	87.8	-	92.0
(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため、現状値がないため記載しません。 (原因)	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)					

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
430,248	124,625

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-02 国・県道の整備促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 国道、県道道路利用者	基本事業がめざす姿 道路環境が改善され、町外への移動時間が短縮されるとともに、快適で安全な通行ができます。
-----------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	国道・県道の道路満足度	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【建設課】	%	64.9	67.8	-	66.0	
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため、現状値がないため記載しません。 (原因)						比較不可
							目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
11,736	12,300

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-03 町道の整備促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町道、道路利用者	基本事業がめざす姿 町民に身近な生活道路を整備し、安全で快適な通行ができます。
---------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	町道の道路満足度	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【建設課】	%	62.1	63.7	-	70.0	
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できていない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)					比較不可	目標達成度 ■■■ (低)

指標	町道（規格道路）の改良率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【建設課】	%	52.0	52.0	-	53.0	
評価	(状況) 指標値の算出基礎である道路台帳の補正を概ね隔年で行っているため、昨年度の指標値が取得できていませんが、令和元年度に6件・延長864mの改良工事を実施しているため、目標値には近づいていると考えられます。 (原因) 道路改良は多額の費用を要することから国庫補助事業等を活用し実施していますが、近年国庫補助金の減額等により、道路改良工事が困難な状況で予定より進んでいないのが原因です。					比較不可	目標達成度 ■■■ (中)

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
326,019	437,742

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
81,667	82,521

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 02-04 公共交通の確保

施策を実現する手段

基本事業 02-04-01 町による生活交通の確保

基本事業 02-04-02 公共交通機関の利用促進

基本事業 02-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

人口減少や少子高齢化の進行により民営バス及び町営コミュニティバスの利用者は年々減少しています。また、交通安全の観点から、高齢ドライバーの免許返納が増加し、移動手段のない高齢者が増加することが予想されます。

このような状況に対応するため、平成26年度に策定した「愛南町地域公共交通網形成計画」の基本方針である、誰もが移動できる持続可能な公共交通のあるまちの実現に向け愛南町にあった公共交通体系の構築が求められています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.51 (2.97)	2.45 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.85 (3.65)	3.87 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	町内の移動に困る方が減少します。

施策の成果状況と評価

指標	公共交通による移動に困らない町民割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき																					
	上がると良い指標 【総務課】	%	45.9	37.8	-	50.0	比較不可																					
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。	(%)	<table border="1" style="display: none;"> <caption>Line Graph Data</caption> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Actual Value (%)</th> <th>Target Value (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>45.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>40.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>37.8</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>-</td> <td>50.0</td> </tr> </tbody> </table>					Year	Actual Value (%)	Target Value (%)	H28	45.9	-	H29	40.0	-	H30	37.8	-	R元	-	-	R02	-	-	R03	-	50.0
Year	Actual Value (%)	Target Value (%)																										
H28	45.9	-																										
H29	40.0	-																										
H30	37.8	-																										
R元	-	-																										
R02	-	-																										
R03	-	50.0																										
							■■■ (高)																					

施策のコスト(千円)

H30	R元
103,504	103,753

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-01 町による生活交通の確保

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 需要にあわせた効果的効率的で持続可能な交通手段を確保します。
------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	町営の交通手段の年間利用者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	人	15,683	32,044	44,499	22,500	(向上)
評価	(状況) 令和元年度は44,499人で、前年度に比べ12,455人増加しています。 (原因) 令和元年4月1日より御荘・城辺地域の中浦・城辺線の運行を開始したことによるものです。その他の既存路線は横ばいの状況でした。						目標達成度 (達成)

指標	町営の交通手段を運営するために必要な一世帯当たりの負担額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	円	1,297	2,926	4,068	4,000	(低下)
評価	(状況) 令和元年度は4,068円で、前年度より1,142円増加しています。 (原因) 路線の増加による事業費の増加が低下の原因と考えられます。						目標達成度 (中)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
103,504	103,753

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-02 公共交通機関の利用促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、民間事業者	基本事業がめざす姿 既存のバス路線維持のために、町民のバスの利用を促進します。
---------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	町内を運行する民間運行バスの年間利用者数	人	288,672	249,652	249,954	210,000	(向上) 目標達成度 (達成)
	上がると良い指標 【総務課】 (状況) 令和元年度は249,954人で、前年度に比べ302人増加しています。 (原因) 昨年と比較して利用者数が増加している路線は、地域間幹線バス系統(複数市町村にまたがり運行するバス)のみとなっているため、観光等での利用者が多かったと考えられます。						
評価							
指標	町内を運行する民間運行バスの平均乗車率	%	7.61	5.02	5.02	5.50	(横ばい) 目標達成度 (高)
	上がると良い指標 【総務課】 (状況) 令和元年度は5.02%で、前年度と同じ数値です。 (原因) 昨年と比較して年間利用者に変動がないこと、運行車両の小型化により乗車率は維持されていることが横ばいの要因と考えられます。						
評価							
指標	民間運行バスの町内路線維持に必要な一世帯当たりの負担額	円	6,279	6,404	5,082	6,600	(向上) 目標達成度 (達成)
	下がると良い指標 【総務課】 (状況) 令和元年度は5,082円で、前年度より1,322円減少しています。 (原因) 廃止路線の増加による欠損額の減少により、補助金額が減少したことが要因と考えられます。						
評価							

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 02-05 安定的な水道水の供給

施策を実現する手段

基本事業 02-05-01 安定的な給水の推進

基本事業 02-05-02 経営の安定化

基本事業 02-05-03 地震・災害に強い水道の整備

基本事業 02-05-04 安全な給水の推進

基本事業 02-05-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

総務省から将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」の策定が求められ、本町におきましては平成29年3月に策定しました。（計画年度：平成29年度～平成38年度）
「経営戦略」の策定にあたって、健全な事業運営に必要な財源の確保のため水道料金収入の適正化が求められていますが、給水人口の減少に伴い、水道料金収入は年々減少しています。また、災害時等に安定した水道水の供給を確保するため、老朽化した施設の更新、水道管の更新・耐震化が求められています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.65 (2.97)	3.62 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.28 (3.65)	3.27 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
愛南町営水道の給水区域内の町民	給水区域内の町民に対して、安定的に「安心・安全な水道水」を供給します。

施策の成果状況と評価

指標	水道水に満足している町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標	%	89.2	91.7	-	90.0	
評価	(状況) (原因) アンケート未実施年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						比較不可
							目標達成度
							 (達成)

施策のコスト(千円)

H30	R元
233,543	247,765

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-01 安定的な給水の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	水道施設	基本事業がめざす姿	老朽施設（配水管等）が整備され安定的に給水します。 有収率の向上により、施設維持管理費を削減します。
---------	------	-----------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	有収率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき																				
	上がると良い指標	%	75.5	75.4	75.6	76.0	(横ばい)																				
評価	<p>（状況）令和元年度は75.6%で、前年に比べて0.2ポイント増加しましたが、有収率はほぼ横ばいで推移しており改善には至っていません。</p> <p>（原因）経年劣化した水道管の更新や漏水調査の外部委託による漏水解消のための取組を行い成果の向上に努めていますが、一方で、高度経済成長期に集中整備が行われた水道管の多くが法定耐用年数を経過したことによる劣化を起因とする漏水が増加傾向にあることが考えられます。</p>	<table border="1"> <caption>有収率実績値</caption> <tr><th>年度</th><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R元</td><td>R02</td><td>R03</td></tr> <tr><th>実績値 (%)</th><td>75.5</td><td>75.4</td><td>75.4</td><td>75.6</td><td>75.6</td><td>75.6</td></tr> <tr><th>目標値 (%)</th><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>76.0</td></tr> </table>				年度	H28	H29	H30	R元	R02	R03	実績値 (%)	75.5	75.4	75.4	75.6	75.6	75.6	目標値 (%)	-	-	-	-	-	76.0	目標達成度 ■■■ (高)
年度	H28	H29	H30	R元	R02	R03																					
実績値 (%)	75.5	75.4	75.4	75.6	75.6	75.6																					
目標値 (%)	-	-	-	-	-	76.0																					

指標	突発的な断水件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき																				
	下がると良い指標	件	42	41	43	40	(低下)																				
評価	<p>（状況）令和元年度は43件で、前年に比べて緊急な断水が2件増加し、後期目標値に3件不足しています。</p> <p>（原因）老朽化した水道管の更新及び、漏水調査委託等の漏水解消にかかる取組を行っていますが、法定耐用年数を経過した水道管の漏水が増えたこと等が原因と思われます。</p>	<table border="1"> <caption>突発的な断水件数実績値</caption> <tr><th>年度</th><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R元</td><td>R02</td><td>R03</td></tr> <tr><th>実績値 (件)</th><td>42</td><td>55</td><td>41</td><td>43</td><td>43</td><td>43</td></tr> <tr><th>目標値 (件)</th><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>40</td></tr> </table>				年度	H28	H29	H30	R元	R02	R03	実績値 (件)	42	55	41	43	43	43	目標値 (件)	-	-	-	-	-	40	目標達成度 ■■■ (高)
年度	H28	H29	H30	R元	R02	R03																					
実績値 (件)	42	55	41	43	43	43																					
目標値 (件)	-	-	-	-	-	40																					

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-02 経営の安定化

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>給水区域内の町民、水道事業者</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>水道の運営基盤を強化し、適正な料金で使用できる体制を確立します。</p>
--------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	公営企業会計における経常収支比率（一般会計基準外繰入金を除く。） 上がると良い指標 【水道課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	<p>(状況) 令和元年度は79.25%で、前年に比べて1.84ポイント減少し、後期目標値を達成できていません。</p> <p>(原因) 給水人口の減少及び節水機器の普及の影響を受け、水道料金収入は減少し、経常収益は前年比14,701千円減の553,452千円となったことが原因と思われます。</p>	(%)	98.6	81.09	79.25	86.9	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (高)</p>

指標	料金収納率 上がると良い指標 【水道課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	<p>(状況) 令和元年度は98.7%で、前年に比べて0.2ポイント減少していますが、目標値の水準以上で推移しています。</p> <p>(原因) 水道料金未納者に対する戸別訪問の実施や電話連絡による未納の通知、また、毎月の支払督促及び給水停止の業務を行っていることが成果の向上に結びついたと考えられます。</p>	(%)	98.4	98.9	98.7	98.4	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>👑 (達成)</p>

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
223,543	237,765

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-03 地震・災害に強い水道の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 水道施設	基本事業がめざす姿 管路の耐震化、主要配水池等への緊急遮断弁の整備及び主要浄水場への自家発電の整備により、地震・災害時の断水等の被害を最小限にとどめます。
-----------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のつごき	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)
管路の耐震化率 上がると良い指標 【水道課】	(向上) 目標達成度 (高)	%	26.1	27.4	28.3	30.0
(状況) 令和元年度は28.3%で、前年に比べて0.9ポイント増加し、管路の耐震率は順調に推移しています。 (原因) 目標値の30.0%に向けて、毎年度耐用年数の到来した水道管を耐震管更新工事において計画的に実施していることが、成果の向上に結び付いたと考えられます。						
貯水施設における緊急遮断弁設置割合 上がると良い指標 【水道課】	(向上) 目標達成度 (高)	%	77.8	70.0	80.0	88.9
(状況) 前年に比べて10.0ポイント増加していますが、後期目標値を達成できていません。 (原因) 令和元年度に広見配水池、令和2年度に一本松配水池に緊急遮断弁を設置する計画としています。						
浄水・送水施設における自家発電設備設置割合 上がると良い指標 【水道課】	(横ばい) 目標達成度 (中)	%	75.0	75.0	75.0	87.5
(状況) 令和元年度は75.0%で、前年と変わらず横ばいの状況です。 (原因) 平成29年度までに主要な浄水場等8施設の内、6施設については自家発電設備の設置を完了し、災害等による停電時においても一定時間の給水を確保が可能となりました。(設置済6施設/主要浄水場8施設=75.0%) 今後、令和3年度までに1基を新設する計画としています。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-04 安全な給水の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
浄水水質	清浄で安全な水道水を供給します。

基本事業の成果状況と評価

指標	浄水場の施設維持管理上の不具合件数 下がると良い指標 【水道課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	0	0	0	0	
評価	(状況)令和元年度は前年と同様の0件であり、目標値の水準で推移しており、安定的な水道水の供給を図ることができました。 (原因)職員による日々の浄水施設点検業務、及び専門技術を有する委託業者による浄水施設保守業務を実施してきたことから、施設異常の早期発見、早期改善につながったため、成果の向上に結びついたと考えられます。	(件)					 (向上) 目標達成度 (達成)

指標	水道水の水質検査において、基準値を上回った件数 下がると良い指標 【水道課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	0	0	0	0	
評価	(状況)令和元年度は0件で、後期目標を達成しており、水質検査において基準値を上回ることなく安全な水道水の供給を行うことができました。 (原因)浄水場等での毎日検査、定期的な水道施設管理を実施していることから、基準値を上回ることなく安全な水道水を供給できたと考えられます。	(件)					 (向上) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
10,000	10,000

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-01 水産業の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-01-01 水産基盤の整備

基本事業 03-01-02 漁業の安定経営

基本事業 03-01-03 ぎょしょく教育と消費拡大

基本事業 03-01-04 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携強化

基本事業 03-01-05 漁業後継者の育成

基本事業 03-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

漁船漁業において、令和元年度のカツオ一本釣り漁業の水揚げ量は、黒潮の蛇行や台風の到来により日本近海に来るカツオの減少に加え、アニサキス食中毒の被害報告の報道が価格を下落させました。まき網漁業も台風の到来を始めとする異常気象の影響で水揚げ量を減らすこととなりました。

養殖業においては、魚類養殖業では魚価の安値が続き厳しい状況が続いています。真珠・真珠母貝養殖については、全国的に問題となった原因不明のアコヤ貝の大量へい死により稚貝、母貝ともに大打撃を受けました。

さらに、令和2年2月頃から新型コロナウイルス感染症が徐々に拡大し、外出自粛が続き町内の水産物について、在庫の滞留や価格の下落等が顕著となり大きな影響が生じました。

漁港及び漁港海岸施設の整備については、漁業者の減少や高齢化、漁船の減少が進むなか、いかに住みやすく働きやすい環境づくりの推進が不可欠であります。その為、併せて老朽化した漁港・漁港海岸施設等の長寿命化対策を推進し、機能の維持・保全を計画的に実施することにより戦略的に施設の維持管理・更新を図ります。また今後、激甚化が懸念される台風・集中豪雨等に対する防災・減災対策に取り組み、災害に強い基盤づくりを推進する必要があります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.27 (2.97)	3.21 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.61 (3.65)	3.53 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
漁業者、町民	漁業経営の安定化及び持続可能な水産業の推進に向けた環境の整備をします。

施策の成果状況と評価

指標	漁業生産額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	百万円	20,535	20,491	-	21,000	
評価	<p>【水産課】</p> <p>(状況) 魚価の低迷により流通が減少傾向の中でありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、さらに大きく減少しました。(港勢調査の確定が11月であるため指標値は取得できていません。)</p> <p>(原因) マダイ等の流通及び魚価が低迷していることが要因と考えられます。</p>					比較不可	
							目標達成度
							■ (低)

指標	経営体数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	経営体	397	331	-	400	
評価	<p>【水産課】</p> <p>(状況) 経営体数は減少傾向にあります。(港勢調査の確定が11月であるため指標値は取得できていません。)</p> <p>(原因) 人口減少、高齢化及び魚価安によるものと考えられます。</p>					☔ (低下)	
							目標達成度
							■ (低)

施策のコスト(千円)

H30	R元
747,571	907,878

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-01 水産基盤の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 漁業者、漁協、行政	基本事業がめざす姿 漁港機能の充実を図り、漁業活動の安全性と稼働率を高めます。高潮、津波等による被害から背後地の生命や財産を防護します。
----------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	漁港施設の充足率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	%	42.4	48.4	48.7	42.7	
評価	(状況) 令和元年度の整備率は48.7%で、前年に比べて0.3%増加し、順調に推移しています。 (原因) 新たな施設整備は実施していませんが、漁業従事者の高齢化等により登録漁船数が減少した為、必要係留施設延長が減少となり充足率が増加したと考えられます。今後は漁港施設の維持補修を行い機能を保全する為、整備率はほぼ横ばい状態が続くと思われます。					(横ばい) 目標達成度 (達成)	

指標	海岸施設の整備率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	%	31.0	31.7	31.7	37.8	
評価	(状況) 令和元年度の整備率は31.7%で、前年に比べて横ばいであります。 (原因) 海岸施設整備事業に係る事業完成が無かった為、整備率は横ばいとなります。					(横ばい) 目標達成度 (中)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
557,060	726,093

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-02 漁業の安定経営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 漁船漁業生産者、養殖業者、漁業者	基本事業がめざす姿 新技術の確立及び支援体制の整備によって、付加価値の高い水産物を安定的に供給できるようになります。 良好な漁場環境を保全し、安心安全な水産業の振興を目指します。
------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	地区内漁業種別水揚金額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	百万円	2,573	3,179	2,643	2,600	
評価	(状況)令和元年度の愛南漁協及び久良漁協の水揚金額は2,643百万円で基準値に比べて2.7ポイント増加し、順調に推移しています。 (原因)ここ数年の漁船漁業の水揚げ量は、黒潮の蛇行や異常気象の影響により不漁が続いております。令和元年度も台風到来や集中豪雨などの異常気象等があり、何より新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により全体的な水揚げが減少したことが考えられます。	(百万円)					(低下) 目標達成度 (高)

指標	アコヤ貝(真珠母貝)種苗生産量	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	万個	1,831	1,895	1,841	1,850	
評価	(状況)アコヤ貝種苗生産注文数1,841万個に対し、100%である1,841万個生産し目標を達成しました。 (原因)良い品質の貝を安定的に提供できるよう、生産管理とリスク分散に努めた結果、5年連続して安定生産できました。しかし、夏季に発生したアコヤ貝大量死により全ての品種で半数以上が死亡し、当センターで生産した稚貝においても同様に死亡しているため、品種改良により生き残る貝の開発が急務となります。また、減少した稚貝の補填についても対応を考える必要があります。	(万個)					(横ばい) 目標達成度 (高)

指標	水産用水基準の不適合件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【水産課】	件	0	0	1	0	
評価	(状況)令和元年度の不適合件数は1件でした。調査地点を前年より多くしたところ前年度より1件増加し、目標値を達成できませんでした。 (原因)令和元年度より底泥の調査回数、地点数を増やしたところ、一部の漁場で底質の悪化が確認されました。そのため、引き続き愛媛大学や各漁協と連携し漁場環境の監視に努めていく必要があります。また、令和元年度の検査結果については各漁協に通知済みであり、すでに養殖業者による底質改善剤の散布が行われています。さらに、令和2年度には漁協による底質改善剤の散布が予定されています。	(件)					(横ばい) 目標達成度 (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
53,347	36,214

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-03 ぎょしょく教育と消費拡大

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>住民、消費者</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>ぎょしょく教育の普及推進活動によって、魚食と健康に関する普及・啓発を図ります。ぎょしょく教育を通じて、地産地消を推進し、地元水産物の消費が拡大します。</p>
------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>ぎょしょく教育に参加した延べ人数</p> <p>上がると良い指標 【水産課】</p>	人	6,187	6,841	5,251	6,200	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (高)</p>
<p>(状況) 不可抗力の事情による事業中止により、令和元年度、目標参加者数には届きませんでした。町内、首都圏でのぎょしょく普及事業は定着しており、首都圏での要望に対応しきれていない状況で、ぎょしょく普及事業は順調に広がりを見せています。</p> <p>(原因) 不可抗力の事情たる自然災害、新型コロナウイルス感染症によって中止となった事業が実施されていれば、目標人数は達成できる予定人数でした。</p>						
<p>公共施設の給食における地元水産物の利用額</p> <p>上がると良い指標 【水産課】</p>	千円	32,785	38,145	22,493	55,000	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (低)</p>
<p>(状況) 例年一番の売上が見込める3月期の不可抗力の事情により目標達成とはなりませんでしたが、ぎょしょく普及事業の影響により、首都圏、東北地方など、県外での愛南町産水産物の給食食材利用は拡大傾向にあり、順調に推移しています。</p> <p>(原因) 不可抗力に事情たる新型コロナウイルス感染症の影響が多くなった2月から、相次ぐ公共施設の閉鎖、学校の休校に伴い給食が中止となったことで、販売額の減少、目標の達成はなりませんでしたが、ぎょしょく普及事業、ぎょしょく教育出前講座の浸透により、給食食材取扱業者との結びつきは強くなり、販路の確保は維持されていると考えられます。</p>						
<p>漁協直販増加額</p> <p>上がると良い指標 【水産課】</p>	千円	50,452	101,530	38,798	55,000	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (中)</p>
<p>(状況) 町内の買取販売金額においては、目標値に到達していないものの、魚類、貝類、藻類全般的に向上しております。</p> <p>(原因) 目標到達とならなかった要因として、水産加工品の販売金額が、基準年 (H28) から40.7%減となっており、新型コロナウイルス感染症の影響による流通停滞があると考えられます。</p>						

基本事業のコスト (千円)

H30	R元
7,030	7,010

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-04 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 漁業者、漁協、大学、行政、企業等	基本事業がめざす姿 関係者が連携を図ることにより、地域の抱える水産課題を解決します。
------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	共同開発研究をした延べ件数 上がると良い指標 【水産課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		件	5	17	14	11	(横ばい)
評価	(状況) 令和元年度の件数は14件で、前年に比べて3件減少しましたが、愛媛県、愛媛大学、水産関係者等と共同連携し、研究開発を円滑に実施しています。 (原因) 昨年度まで研究対象品種を一部削減した結果、件数は減少しております。 毎年研究内容の精査を行ない、魚類だけでなく、海藻類等の研究も実施し、漁業者の所得向上や持続可能な漁業体制の構築に結びついていると考えられます。					(横ばい) 目標達成度 (達成)	
指標	市場で付加価値が高い水産物数 上がると良い指標 【水産課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		種	4	4	4	5	(横ばい)
評価	(状況) 令和元年度の水産物数は4種で、愛媛県、愛媛大学、水産関係者等と協同連携し事業を推進しています。 (原因) スマに関しては、「伊予の媛貴海」以外に、愛媛の養殖スマを「媛スマ」と命名し、販路拡大、ブランド化を進めています。水産物の高付加価値化やブランド化にはそれ相応の時間を要するため、ほぼ横ばい状態が続くと思われれます。					(横ばい) 目標達成度 (達成)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
33,044	42,993

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-05 漁業後継者の育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 漁業者	基本事業がめざす姿 地域漁業を担う漁業者を育成します。
----------------	--------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町内の漁業従事者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標 【水産課】	%	8.4	8.2	8.0	8.5	
評価	(状況) 令和元年度の漁業従事者は1,656人で、町内漁業従事者の占める割合は8.0%となり、基準値に対して0.2ポイント低下しました。 (原因) 水産業の従事者の廃業、転職、高齢化等により離職者が増加していると考えられます。	(%)					
							目標達成度 (中)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
186	122

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
96,904	95,446

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-02 農林業の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-02-01 担い手の育成と確保

基本事業 03-02-02 経営安定と高付加価値化の推進

基本事業 03-02-03 農地の保全・農村環境の整備

基本事業 03-02-04 低コストで生産性の高い林業システムの確立

基本事業 03-02-05 地域資源の有効活用

基本事業 03-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

農林業を取り巻く環境は、農林産物価格の低迷をはじめ、資材の高騰や鳥獣被害、平成30年7月豪雨災害復旧事業の長期化等により厳しい状況が続いています。また、営農環境では、後継者、引き続き担い手の不足及び生産者の高齢化が進むなかでの農作業等の負担や危険性の拡大が課題となっています。これらの課題を解消するため、自然環境に配慮した愛南町農村振興基本計画等に基づき、意欲ある経営体や集落営農組織の育成、また鳥獣被害防止支援をはじめとする、適正な農地管理や効率的な農地集約の推進や安定した収入の確保、併せて農林畜産物の産地化や高付加価値化に取り組んでいきます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.03 (2.97)	3.02 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.61 (3.65)	3.56 (3.63)	--- (---)	

() 内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>農林業者、農地、農業用施設、森林、町民</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>農林業者の所得向上を目的として、自然環境に配慮しつつ、地域特性を活かした安心安全な農林産物の安定生産及び販売を推進します。</p>
---	---

施策の成果状況と評価

指標	担い手農業経営体数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		経営体	182	178	181	190	
評価	<p>【農林課】</p> <p>上がると良い指標</p> <p>(状況) 対基準値は1経営体の減となり、後期目標値に達成していませんが、高齢化により経営体の減少が加速する背景において、概ね横ばいで推移しています。</p> <p>(原因) 農地所有適格法人の要件緩和や認定農業者制度の周知等を図り昨年度より3名の増加となりました。結果的に担い手農業経営体数は対基準値より減少しましたが、R元年度から将来の担い手を育成する愛南町次世代ファーマーサポート事業を研修生2名でスタートしております。今後もその増員が見込まれる予定で農業経営体の維持及び増加を図ります。</p>					<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>	

指標	耕作面積	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		ha	1,712	1,452	1,412	1,740	
評価	<p>【農林課】</p> <p>上がると良い指標</p> <p>(状況) 前年度に対し、40haの減となっていますが、概ね横ばいで推移しています。</p> <p>(原因) 高齢化や後継者不足等の問題により新たな耕作放棄地の増加が考えられますが、今後、愛南町次世代ファーマーサポート事業等による新規就農者の確保により、農地の維持・拡大を図ります。</p>					<p>☁ (横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>	

施策のコスト(千円)

H30	R元
579,074	612,382

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-01 担い手の育成と確保

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 農業者	基本事業がめざす姿 町農業支援センターを核として、意欲のある経営体や集落営農組織の育成支援を図ります。
----------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	新規就農者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	上がると良い指標 【農林課】	人	5	3	2	13	
評価	(状況) 前年度に対し、新規就農者数は1名の減です。 (原因) 農業次世代人材投資事業は、営農すべき年数等の要件が強化されており、新規採択者が減少したことも起因しています。なお、新規就農者数は、40歳以下の青年が2名追加となっています。今後は担い手の育成と確保を狙う愛南町次世代ファーマーサポート事業により、新規就農者が増える見込みです。	(人)					(横ばい) 目標達成度 (低)
指標	認定農業者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	上がると良い指標 【農林課】	人	150	155	160	150	
評価	(状況) 前年と比べ5名の増加であり、後期目標値である150人は達成しています。 (原因) 農家の高齢化に伴い10名減少しましたが、認定新規就農者の認定期間終了に伴う認定農業者への移行や、認定農業者制度への周知による新規での認定により、認定農業者数を増加させることができました。	(人)					(向上) 目標達成度 (達成)
指標	農業生産法人数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	上がると良い指標 【農林課】	経営体	7	10	13	9	
評価	(状況) 令和元年度は13経営体で、前年度より3経営体増加しました。また、基準値も上回っており順調に推移しています。 (原因) 町内に所在する3経営体増加しました。町内経営体は、地域の担い手として経営拡大を図っています。	(経営体)					(向上) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
34,130	30,013

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-02 経営安定と高付加価値化の推進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>農業者</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>経営安定のための各種支援が活用され、産地化による高付加価値化が進み、農業経営が継続されています。</p>
---------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のうごき	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)
<p>産地化、高付加価値化を進める農産物の作付面積</p> <p>上がると良い指標 【農林課】</p>	(向上)	ha	196.1	194.7	206.4	202.8
<p>評価</p> <p>(状況) 対基準値は10.3haの増となっています。主にブロッコリーの転作が進み、後期目標値に到達しました。 (原因) JAえひめ南との連携でブロッコリーの産地化を図る施策として、経営所得安定対策交付金における優遇措置を図ったため、作付け農家が増加しました。</p>	<p>目標達成度</p> <p>(達成)</p>					
<p>10 a 以上の農家数</p> <p>上がると良い指標 【農林課】</p>	(横ばい)	戸	2,260	2,101	2,063	2,260
<p>評価</p> <p>(状況) 前年度に対し、38戸の減となっていますが、概ね横ばいで推移しています。 (原因) 高齢化や後継者不足等の問題により、離農や規模の縮小が増加していることが原因と考えられます。また、農業生産法人等の担い手へ生産者が移行したことも原因と考えられます。</p>	<p>目標達成度</p> <p>(高)</p>					
<p>飼料作物の作付面積</p> <p>上がると良い指標 【農林課】</p>	(横ばい)	ha	17.1	19.5	17.9	20.0
<p>評価</p> <p>(状況) 作付面積は前年に比べ1.6haの減です。飼料用米の作付面積については0.3ha増加していますがWCS用稲が1.4ha縮小しました。また、イタリアンライグラスの作付が無かったことも縮小の原因です。 (原因) 大きく飼料用作物の作付が減少しました。原因としては地域振興作物であるブロッコリーへの転換が図られたためです。</p>	<p>目標達成度</p> <p>(高)</p>					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
31,778	10,735

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-03 農地の保全・農村環境の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 農業者、農地、農業用施設	基本事業がめざす姿 適正な農地管理、鳥獣被害軽減及び生産性が高い農地や農道、水路の整備や集積がされています。
-------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	農地利用集積面積	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【農林課】	ha	907.23	939.71	1,088.66	930.00	
評価	(状況)令和元年度は1,088.66haで、前年度より148.95haの増加となりました。また、基準値より181.43haの増加となり、後期目標値も達成しております。 (原因)後継者のいない農家が、高齢により耕作が困難となり、地域の担い手に農地を預ける傾向にあることが原因とされます。					☀️ (向上) 目標達成度 🏰 (達成)	
指標	鳥獣被害面積	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【農林課】	ha	15	15	12	14	
評価	(状況)ニホンジカの捕獲頭数はH30年度の1,260頭からR元年度の1,572頭と増加していることから、農作物の被害を軽減できています。 (原因)有害鳥獣駆除による、わな猟での捕獲者が増加したことが原因です。					☀️ (向上) 目標達成度 🏰 (達成)	
指標	農業施設整備完了割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【農林課】	%	86.4	48.9	90.7	100	
評価	(状況)令和元年度における地区要望・整備計画における農業施設整備完了割合は90.7%となっており、前年度に比べて41.8ポイント増加しています。後期目標値に及ばないものの徐々に向上しています。 (原因)令和元年度における地区要望・整備計画の工事において、繰越等により4件の工事完了が令和2年度になったことが原因です。令和2年度の工事完了により農業施設整備完了割合は100%となります。					☀️ (向上) 目標達成度 ■■■ (高)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
338,086	381,065

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-04 低コストで生産性の高い林業システムの確立

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>林業者、森林</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>林道、林内作業道等の整備、高性能林業機械の導入を図ることにより、コストの低減と労働条件の改善を推進し、素材生産量の向上を図ります。</p>
------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	素材生産量	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	m3	9,222	7,792	10,441	10,000	
評価	<p>(状況) 前年度に比べ、素材生産量は2,649m3増加し、後期目標値を達成しており、順調に推移しております。</p> <p>(原因) 高性能林業機械が導入され、集積作業が効率的に行えるようになったことが原因だと思われます。</p>					<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>	
指標	林業従業者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	人	52	45	41	55	
評価	<p>(状況) 前年度から4名減少しており、後期目標に到達していません。</p> <p>(原因) 高齢による離職及び新規林業従事者の確保が出来ていないことが原因だと思われます。</p>					<p>☁ (横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
61,846	94,966

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-05 地域資源の有効活用

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 農業者、町民	基本事業がめざす姿 地産地消、グリーン・ツーリズム等の取組を推進し、都市住民との交流機会の拡大や基幹作物である柑橘類をはじめとする地元農林産物の利用促進を図ります。
--------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	直売所の販売額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【農林課】	百万円	626	565	551	630	(横ばい)
評価	(状況) 令和元年度は551百万円で、前年に比べて約14百万円の減となっています。また、基準値からも75百万円の減となっております。 (原因) 令和2年3月からの国内での新型コロナウイルスの流行に伴い、地域住民や町外旅行者等の自粛によって経済活動が大幅に停滞したからと考えられます。					目標達成度	■■■ (高)
	指標	公共施設の給食（学校給食センター）で使用する地元農林産物の額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)
上がると良い指標 【農林課】		千円	8,952	7,137	8,179	9,500	(向上)
評価	(状況) 前年に比べて1,042千円の増です。また、基準値比は77.3%の減となっています。後期目標値には及ばないものの、徐々に向上しています。 (原因) 大きな要因としては、町内産では必要とする大量のロットが揃わないことが多く、やむを得ず町外から納入している状況であるため、目標値達成が困難となっています。 また、令和元年度は、新型コロナの影響で3月の食材購入がなかったことや冬場の野菜価格の高騰が例年に比べて少なかったことが使用額の低下の要因となっています。					目標達成度	■■■ (高)
	指標	交流人口数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)
上がると良い指標 【農林課】		人	8,569	7,377	6,501	8,600	(低下)
評価	(状況) 前年度に比べて、交流人口が876名の減となっています。後期基準値に比べ2,068名の減となっています。 (原因) どの施設も利用客が減少傾向であることに加え、新型コロナウイルスの影響による経済活動の縮小で、利用者が大幅に減少したことが要因と考えられます。					目標達成度	■■ (中)

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
8,634	2,648

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
104,600	92,955

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-03 商工業の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-03-01 日常生活の買物環境づくり

基本事業 03-03-02 経営面の支援強化

基本事業 03-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

本町の商工業は長引く景気の低迷、人口減少、少子高齢化による顧客の減少等により厳しい経営状況が続いています。また、今後経営者の高齢化により、やむを得ず廃業せざるをえない事業者が増えることが予想でき、このまま放置しておく、産業の空洞化により地域の衰退化が進むことが予想されます。

このような状況の中、商工会と連携した経営基盤強化につながる経営講習会への助成や利子補給制度等財政的な支援を継続するとともに、後継者不足による廃業の減少を図るための事業承継支援策が求められています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.78 (2.97)	2.78 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.63 (3.65)	3.62 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
商工業者	商工会及び商店街振興組合と連携して、小売業者及び商工事業者の生産性や販売力強化に向けた経営支援を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	町内の小売業者数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		業者	296	278	276	290	
評価	(状況) 前年度と比較して2件の減、基準値と比較して20件の減、目標値へは14件届いていません。 (原因) 町内の事業者数が維持されたことが原因と考えられます。						(横ばい) 目標 達成度 ■■■ (高)

指標	町内の商工業者数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		業者	1,201	1,176	1,178	1,200	
評価	(状況) 前年度と比較して2件の増、基準値からは23件の減で、目標値へは22件届いていません。 (原因) 町内の事業者数が維持されたことが原因と考えられます。						(横ばい) 目標 達成度 ■■■ (高)

施策のコスト(千円)

H30	R元
86,449	84,804

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-01 日常生活の買物環境づくり

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、商業事業者	基本事業がめざす姿 日常品の買物環境が整っています。
---------------------	-------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	日常の買い物に困っている町民割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の つごき
	下がるが良い指標 【商工観光課】	%	7.4	6.0	-	7.0	
評価	(状況) アンケート年次の関係で、取得できない年次のため、現状地がないため、評価コメントを記載していません。						比較不可 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
4,631	0

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-02 経営面の支援強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
中小企業者	中小事業者の経営支援、運転資金の円滑な調達等を支援し、事業活動が持続的なものとなるよう努めます。

基本事業の成果状況と評価

指標	町の経営支援制度により経営力向上に取り組んでいる事業所数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		上がる と良い指標	所	975	923	902	1,100
評価	(状況)令和元年度は、目標値と比べて198所減、昨年度と比べて21所減となっています。 (原因)事業者が利子補給制度を活用した件数、商工会の会員数ともに減少したことが原因であると思われます。					目標達成度 (低下) (高)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
29,684	27,877

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
52,134	56,927

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-04 観光・物産の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-04-01 地域資源の有効活用

基本事業 03-04-02 観光PRの推進

基本事業 03-04-03 観光資源の充実

基本事業 03-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

近年、わが国では、少子高齢化、グローバル化、情報化など、社会環境がめまぐるしく変化する中、価値観やライフスタイルの多様化を反映し、人々の観光ニーズも多様化しており、世界規模の大交流時代となった今、観光は「21世紀のリーディング産業の一つ」として、世界でも認識されています。

国では、観光立国の実現は21世紀のわが国の発展のために不可欠な課題であるとし、平成18年12月の「観光立国推進基本法」の制定に続き、平成19年6月には「観光立国推進基本計画の閣議決定」がなされるほど、国全体として官民をあげて、観光立国の実現に取り組む体制づくりが始まっています。さらに、平成20年10月には観光庁が発足し、広域的な連携や新たな観光旅行分野の展開が進められています。

観光は、地域産業のすべてを活性化させ、働く場を増やし、地域を潤します。また、人口減少や少子高齢化といった愛南町を取り巻く状況は厳しさを増しており、地域活性化による地方創生の実現は、重要な課題の一つとなっています。愛南町では、こうした背景をもとに、「愛南町観光振興計画」（以下、本計画）を策定し、愛南町の観光振興において戦略的な観光施策の展開を図り、交流人口の拡大や地域の活性化をめざすものとし、

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.92 (2.97)	2.91 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.70 (3.65)	3.63 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
観光客	地域の魅力を理解し、町外から多くの観光客が訪れます。

施策の成果状況と評価

指標	年間観光客数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき																	
	上がると良い指標	人	1,231,369	1,114,172	1,109,808	1,500,000																		
	【商工観光課】	(人)																						
評価	<p>(状況) 前年度に比べ、4,364人減少しており、目標値にも大きく届いていません。</p> <p>(原因) 夏場に頻発した台風被害の影響によるものと考えられます。マリンレジャーに関連する鹿島や海域公園での観光客数が、それぞれ前年比90.0%、97.5%となっているためです。それでも全体を通し、約4千人の減少で抑えられたのは、秋以降のイベントで天候に恵まれたためと考えられます。</p>	<table border="1"> <caption>観光客数推移 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (人)</th> <th>目標値 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>1,231,369</td> <td>1,231,369</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>~1,100,000</td> <td>~1,200,000</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,114,172</td> <td>~1,250,000</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>1,109,808</td> <td>~1,300,000</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>~1,150,000</td> <td>1,500,000</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (人)	目標値 (人)	H28	1,231,369	1,231,369	H29	~1,100,000	~1,200,000	H30	1,114,172	~1,250,000	R元	1,109,808	~1,300,000	R03	~1,150,000	1,500,000	<p>☔ (低下)</p> <p>■ 目標達成</p> <p>■ (低)</p>
年度	実績値 (人)	目標値 (人)																						
H28	1,231,369	1,231,369																						
H29	~1,100,000	~1,200,000																						
H30	1,114,172	~1,250,000																						
R元	1,109,808	~1,300,000																						
R03	~1,150,000	1,500,000																						

施策のコスト (千円)

H30	R元
252,493	283,085

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-01 地域資源の有効活用

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>特産品、観光スポット</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>地域の資源（特産品や観光スポット）を一つとして捉え、観光客と食事客を同じ立場で位置付けることで付加価値をつけ誘客を促進します。</p>
----------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	町内で観光客誘致のため開催される各種イベントにおける参加者数	人	87,087	61,082	80,260	100,000	☀️ (向上)
	【商工観光課】 上がると良い指標						
評価	(状況) 前年度に比べ、19,178人増加したものの、後期目標値に達しませんでした。 (原因) 食の3大イベントで秋以降開催の、まるごち秋の味覚祭とぎゅぎゅっと愛南!冬の陣とは、天候にも恵まれ参加者数が伸びましたが、目標値に届くほどの集客はありませんでした。	(人)					☀️ 目標達成度 ■■ (中)
指標	町が支援する特産品販売イベントの開催回数	回	18	14	19	25	☁️ (横ばい)
	【商工観光課】 上がると良い指標						
評価	(状況) 令和元年度は19件で、前年度と比較して5件増加しました。 (原因) 農林課、水産課及び愛南町商工会等の関係機関と情報を共有し、積極的に連携して販売促進事業を展開することができました。	(回)					☁️ 目標達成度 ■■ (高)
指標	町が支援する特産品販売イベントへの出店事業者数	事業者	138	135	139	140	☁️ (横ばい)
	【商工観光課】 上がると良い指標						
評価	(状況) 令和元年度は139件で前年度に比べて4業者増加しました。 (原因) 特産品販売イベントの回数が増加したことに加え、「ぎゅぎゅっと愛南!夏の陣」の出店者を増やしたことが増加につながっています。	(事業者)					☁️ 目標達成度 ■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
20,022	21,610

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-02 観光PRの推進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>行政、町民、民間企業</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>具体的な効果のあるPRを充実させ、旅行会社等と連携することにより観光客が望む内容を理解し、多くの方々に本町の魅力を知ってもらいます。</p>
----------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	観光協会ホームページへのアクセス数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき																		
	上がると良い指標 【商工観光課】	件	110,210	92,396	58,837	120,000																			
評価	<p>(状況) 前年度のアクセス数と比較すると33,559件減少しています。また、目標値にも大幅に届きませんでした。</p> <p>(原因) HPのシステムが更新されたことで、アクセス数のカウント方法に変更が生じたこと、町内各観光施設独自が開設するホームページ等が充実してきたことで、目的の観光施設等サイトに直接アクセスするケースが増えたことが主な要因だと考えます。</p>	(件)		<table border="1"> <caption>観光協会ホームページへのアクセス数 (件)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>110,210</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>92,396</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>58,837</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>58,837</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>58,837</td> <td>120,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	実績値	目標値	H28	110,210	120,000	H29	92,396	120,000	H30	58,837	120,000	R元	58,837	120,000	R03	58,837	120,000	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
年度	実績値	目標値																							
H28	110,210	120,000																							
H29	92,396	120,000																							
H30	58,837	120,000																							
R元	58,837	120,000																							
R03	58,837	120,000																							
指標	マスコミ等(新聞、テレビ等)での掲載件数(有料・無料含)	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき																		
	上がると良い指標 【商工観光課】	件	96	103	106	90																			
評価	<p>(状況) 前年度件数と比較すると3件の増となっています。また、目標値も達成しています。</p> <p>(原因) 平成30年度に続き、マスコミ等に対して積極的に情報発信できたことが要因と考えます。</p>	(件)		<table border="1"> <caption>マスコミ等での掲載件数 (件)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>96</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>103</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>106</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>106</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>106</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table>			年度	実績値	目標値	H28	96	90	H29	103	90	H30	106	90	R元	106	90	R03	106	90	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>👑 (達成)</p>
年度	実績値	目標値																							
H28	96	90																							
H29	103	90																							
H30	106	90																							
R元	106	90																							
R03	106	90																							
指標	新聞、テレビ、雑誌等へのリリース件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき																		
	上がると良い指標 【商工観光課】	件	42	48	43	30																			
評価	<p>(状況) 前年度件数と比較すると5件減少していますが、目標値は達成しています。</p> <p>(原因) 食の3大イベントやあいなん磯釣り大会において、昨年度並みのマスコミ関係へのリリース数を維持できたためと考えます。</p>	(件)		<table border="1"> <caption>新聞、テレビ、雑誌等へのリリース件数 (件)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>42</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>48</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>43</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>43</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>43</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>			年度	実績値	目標値	H28	42	30	H29	48	30	H30	43	30	R元	43	30	R03	43	30	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>👑 (達成)</p>
年度	実績値	目標値																							
H28	42	30																							
H29	48	30																							
H30	43	30																							
R元	43	30																							
R03	43	30																							

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
4,882	4,969

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-03 観光資源の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政、町民、民間企業	基本事業がめざす姿 観光施設の維持管理やリニューアル、体験型観光等のメニュー見直しなどをして、魅力の向上を図ります。
------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	観光施設の不具合・トラブル件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がるが良い指標 【商工観光課】	件	16	26	25	10	 (向上) 目標達成度 (低)
評価	(状況) 前年度件数と比較すると1件減少していますが、目標値には届いていません。 (原因) 施設の老朽化等が原因と思われます。今後も各施設と連絡を取り、初期段階で状況を確認し対策することで施設不具合箇所の影響の拡大をある程度抑えることができます。	(件)					
指標	リニューアルされた観光資源数(施設、サービス、イベント等)	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がるが良い指標 【商工観光課】	件	6	4	3	10	 (低下) 目標達成度 (低)
評価	(状況) 前年度と比較すると1件の減少となっており、目標値の6件に届いていません。 (原因) ハード面については、積極的な改修や修繕等の対応はほぼ横ばいで推移しています。ソフト面についても件数が依然として伸び悩んでいるため、観光資源の発掘も含め検討していく必要があります。	(件)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
206,146	237,390

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
21,443	19,116

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-05 雇用対策の推進

施策を実現する手段

基本事業 03-05-01 雇用の促進

基本事業 03-05-02 創業支援の推進

基本事業 03-05-03 企業誘致の推進

基本事業 03-05-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

雇用の創出の場の観点から企業誘致は非常に重要な問題ではありますが、南予地域は輸送コストの問題等により、愛媛県内でも企業の新規誘致が進んでいないのが現状です。

今後、これまで以上に企業誘致に向けた活動が、関東及び関西を中心に必要となると思われませんが、同時に現誘致企業の留置活動に積極的に取り組まなければなりません。また、併せて町内商工業者の経営基盤強化にも取り組むことで町内での働く場の維持・拡大を図り、雇用者のニーズに応えられる環境の整備が必要であると考えられます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.46 (2.97)	2.47 (2.95)	--- (---)	
重要度	4.07 (3.65)	4.00 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	雇用の拡大及び安定的な雇用の確保を図ることにより、町民が安心して働き、生活できます。

施策の成果状況と評価

指標	有効求人倍率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		倍	0.47	0.63	0.58	0.70	
評価	上がると良い指標 【商工観光課】 (状況) 昨年度に比べてより0.05ポイント下がっていますが、基準値からは0.11ポイント増加しています。 (原因) 国の景気回復及び雇用対策の施策が好影響を与えているものと考えられます。 (補足) 愛南町は庁舎内に、平成20年から町独自の就職支援センターを設置して町民の雇用支援を行っています。支援センターの令和元年度の有効求人倍率の平均は、3.78倍です。					目標 達成度 ■■■ (高)	

施策のコスト(千円)

H30	R元
8,886	6,563

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-01 雇用の促進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、事業所</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>若年層、中高年齢者及び障害者への雇用相談や各種研修などを実施し、雇用促進を図ります。</p>
------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	求人数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	人	837	1,164	1,200	850	
評価	<p>(状況) 前年度より36人、基準値より363人増加しており、目標値と比べても350人を超えて目標を達成しています。</p> <p>(原因) 労働人口の減少に伴い、継続募集されている件数が余り減らないという状況に加え、新規求人募集が増加傾向にあることが原因と考えられます。</p>					<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>	

指標	求職者の就職割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	%	55.2	57.8	53.5	60.0	
評価	<p>(状況) 目標値からは6.5ポイント減、前年度に比べて4.3ポイント減、基準値からも1.7ポイント減となっています。</p> <p>(原因) 就職支援センターへの来所(相談)者数が減少していることに伴い、職場を紹介する人数も減少したことが原因と考えられます。</p>					<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (高)</p>	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
4,142	4,335

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-02 創業支援の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 個人又はグループで法人を設立予定の者	基本事業がめざす姿 農林水産物、自然資源等の地域資源を活かした起業を支援します。
--------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	地元資源活用型事業で、起業・新規参入した団体 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		件	0	0	0	0	4
評価	(状況) 令和元年度において、地域資源を活用した新規起業者は0件で基準値から横ばいで、目標値に届いていません。 (原因) 法人化のためのコストが高額になることが原因だと思われる。					(低) 目標達成度	
指標	新規起業数 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		件	8	8	11	10	(向上)
評価	(状況) 令和元度は11件が新規創業しましたが、基準値からは3件の増加、目標値の10件を達成しました。 (原因) 地方の景気は依然低迷していますが、福祉分野でも新規創業が見られるなど幅広い分野で新規起業が増加したことが原因と考えられます。					(達成) 目標達成度	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
0	0

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-03 企業誘致の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 中小企業、製造業、情報通信業、卸売業、宿泊業	基本事業がめざす姿 企業誘致により、事業活動や雇用の拡大を図ります。
--	--

基本事業の成果状況と評価

指標	製造業者等の誘致・留置件数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	3	5	5	5	
評価	(状況) 令和元年度は、愛媛県の担当者と町内の立地候補地で現地確認を行いました。誘致には至りませんでした。 (原因) 相手方の条件とマッチングできなかったものと考えられます。					(横ばい) 目標 達成度 (達成)	

指標	誘致した製造業者等の町内雇用者数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		人	172	221	218	200	
評価	(状況) 令和元年度の雇用者数は218人で前年比3名の減となりましたが、基準値を46人、目標値を18人上回りました。 (原因) 既存企業への留置活動により従業員の減少が無かったことが原因と考えます。					(横ばい) 目標 達成度 (達成)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
4,744	2,228

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

施策を実現する手段

基本事業 04-01-01 地域コミュニティ活動の支援

基本事業 04-01-02 新しい公共の推進

基本事業 04-01-03 広報の充実

基本事業 04-01-04 町民の町政への参画の推進

基本事業 04-01-05 情報公開の推進

基本事業 04-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

協働によるまちづくりは、愛南町自治基本条例に明記されているとおり、町民が主体的に町政へ参画できる機会を提供し、その意見を町政へ反映させることにより推進されますが、町民の町政への参画はまだ十分ではない状況です。

また、人口減少や少子高齢化が進展する中、町の周辺地域においては衰退が著しい地区も発生してきているため、地域コミュニティの運営・維持は、町の活性化の大きな課題となっており、地域と連携した効果的・効率的な地域コミュニティへの支援が必要な状況となっています。

さらには、新型コロナウイルス感染症の影響により、行政区が主催する行事等も延期や中止が相次ぎ、行政区の活発な活動が阻害される状況が続いています。

現状として、NPO法人、ボランティア団体などのメンバーの高齢化が進み、団体や活動を維持することが難しい状況です。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.00 (2.97)	3.02 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.48 (3.65)	3.45 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民、行政	町民、事業者及び行政、それぞれの役割を認識し、協働の精神で連携した、自立した地域社会づくりの活性化を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	町民、事業者及び行政が協働したまちづくりがなされていると思う町民の割合 上がると良い指標 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)	%	55.4	53.6	-

施策のコスト(千円)

H30	R元
229,516	257,304

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-01 地域コミュニティ活動の支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 地域活動が活発化することにより、連携意識の向上や地域の運営・維持が図られます。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	町民の行政区への加入率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	%	75.0	74.4	74.0	75.0	(低下) 目標達成度 ■■■ (高)
評価	(状況) 令和元年度は74.0%で、前年度と比べて0.4ポイント減少し、後期目標値には1.0ポイント届きませんでした。 (原因) 高齢化により、これまで行政区に加入していた世帯が減少したことに加え、若い世帯や転入・転居世帯の新規加入が進まないことなどが原因として考えられます。	(%)					
指標	地域コミュニティ活動への参加率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	%	49.3	36.1	-	70.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (中)
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)	(%)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
99,007	112,693

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-02 新しい公共の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、NPO、ボランティア団体、行政	基本事業がめざす姿 多様な市民活動（NPO法人、ボランティア等）が、協働担い手として、活動できる環境となっています。
--------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
団体情報ファイルに記載されている各分野のNPO法人及びボランティア団体の数 上がると良い指標 【企画財政課】	団体	20	21	19	20	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
(状況) 令和元年度は19団体で、平成30年度と比べ2団体減少し、目標値に届きませんでした。また、団体メンバーの高齢化が進み、団体や活動を維持することが難しい状況です。 (原因) 若い世代のボランティア活動、NPO活動への興味や関心、参加が低いことが考えられます。団体や活動を維持していくためには、若い世代の積極的な参加が必要になります。						
ボランティア活動やNPO活動をしている町民割合 上がると良い指標 【企画財政課】	%	17.3	17.7	-	20.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
(状況) 令和元年度は町民アンケートを実施していないため指標値を取得することができていません。 (原因)						

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-03 広報の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 行政の情報を住民に十分に伝えます。
------------------	--------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町からの広報（広報誌及びホームページ）の量や内容が十分だと思ふ町民の割合 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がるの良い指標	%	93.9	94.3	-	95.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						

指標	広報誌を読んでいる町民の割合 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がるの良い指標	%	72.7	73.9	-	75.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
7,095	7,996

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-04 町民の町政への参画の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 町の事業、施策等における計画、実施、評価及び見直しに至るまでの各過程に町民が主体的に関わることによって、町民の町政への参画を図ります。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
公募による委員の割合 上がると良い指標 【総務課】	%	9.0	7.9	8.8	20.0	指標のうごき (向上) 目標達成度 (低)
(状況) 令和元年度は8.8%で、前年度より0.9ポイント向上しました。基準値には0.2ポイント、後期目標値には11.2ポイント届きませんでした。 (原因) 委員公募は、町ホームページ、広報誌等で周知していますが、町民の町政に対する関心の低さと、会議のほとんどが平日の日中に開催されていることが原因と考えられます。						
町政に町民の意見が反映できていると感じている住民の割合 上がると良い指標 【総務課】	%	52.3	52.0	-	60.0	比較不可 目標達成度 (高)
(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						
意見表明制度の実施回数 上がると良い指標 【総務課】	回	4	1	3	4	指標のうごき (向上) 目標達成度 (高)
(状況) 令和元年度の実施回数は3回です。前年度より2回増加しています。基準値及び後期目標値には1回届きませんでした。 (原因) 令和元年度にパブリックコメントを募集すべき新たな計画が3件であったため、更新すべき計画が他になかったことが原因と考えられます。						
地区要望のうち当該年度に実施した事業の割合 上がると良い指標 【総務課】	%	67.0	64.1	71.2	75.0	指標のうごき (向上) 目標達成度 (高)
(状況) 令和元年度は71.2%で、前年に比べて7.1ポイント増加しましたが、後期目標値には3.8ポイント届きませんでした。 (原因) 前年度、優先的に実施してきた平成30年7月豪雨に係る災害復旧事業が概ね完了したことが、地区要望事業実施割合の向上に結びついたと考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
38,014	37,821

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-05 情報公開の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 町民が町政に関する情報を分かりやすく取得でき、町と町民が情報を共有することによって、町政の透明性と公平性を高めます。
------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	委員会等の会議録の公開率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	%	100	100	100	100	 (向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 令和元年度の会議の公開率は100%で、基準値、後期目標値を達成しています。 (原因) 会議を公開すべきことについて、担当者の意識が浸透していることが成果に結びついたと考えられます。	(%)					

指標	情報公開請求に対する不適正件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	件	0	0	2	0	 (低下) 目標達成度 (低)
評価	(状況) 情報公開請求に対する処分が期限(15日)を超過した件数及び処分に対する不服申立てにより当該処分が取り消された件数は2件となり目標値を達成できませんでした。 (原因) 情報公開請求に対しての回答において、条例の規定の解釈の誤りと、請求者との協議において齟齬があったことが原因です。	(件)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
85,400	98,794

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-02 防災・減災対策の推進

施策を実現する手段

基本事業 04-02-01 自主防災体制の確立

基本事業 04-02-02 継続的・普遍的な防災教育・学習の推進

基本事業 04-02-03 耐震化の促進

基本事業 04-02-04 防災情報通信網の維持管理

基本事業 04-02-05 災害時支援体制の確立

基本事業 04-02-06 防災・減災ハード対策の推進

基本事業 04-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

【環境変化】

南海トラフ沿いでの大地震の発生確率が高くなっています。また、近年は毎年、全国各地で予想をはるかに超える風水害や土砂災害が広域に渡り発生し、甚大な被害をもたらしています。大規模災害から、かけがえのない生命と財産を守るためには地域の特性を踏まえ、より実践的な訓練を実施し地域の防災力を向上する必要があります。そして、これまで以上に「自助」「共助」「公助」の連携強化を図っていく必要があります。

【課題】

学校教育や社会教育における防災教育を推進し、訓練や学習会、啓発活動により町民一人ひとりが自分の命は自分で守る「自助」の強化を推進し、また、防災リーダーの育成や自主防災組織の活動支援により、地域住民が連携して地域の安全はみんなで守る「共助」の強化を図っていく必要があります。さらに、地域防災計画や業務継続計画に基づき、復旧・復興を見据えた「公助」の強化をしていく必要があります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.01 (2.97)	2.98 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.82 (3.65)	3.74 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>町民、行政</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>地域に密着し機能する持続可能な防災地域社会システム(防災文化)を創造することにより、町の防災力・減災力の向上を図ります。</p>
---------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	行政の防災対策に安心感をもっている町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	64.3	64.0	-	80.0	
評価	(状況) 指標値は、まちづくりアンケートを実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。昨年度までの状況から、指標値は横ばい状態であると推測され、今まで以上にソフト、ハード両面で防災減災対策を推進していく必要があります。					比較不可	
							目標達成度
							■ (低)

指標	地域(行政区・自主防災組織)の防災力に安心感をもっている町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	57.2	58.4	-	70.0	
評価	(状況) 指標値は、まちづくりアンケートを実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。昨年度までの状況から、指標値は横ばい状態であると推測され、今後も積極的に地域での防災学習や訓練への参加を呼びかけていく必要があります。					比較不可	
							目標達成度
							■ (低)

指標	家庭の防災力に安心感をもっている町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	49.3	48.9	-	60.0	
評価	(状況) 指標値は、まちづくりアンケートを実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。昨年度までの状況から、指標値は横ばい状態であると推測され、今後も耐震化の促進や非常時持ち出し袋の購入補助、避難訓練等の啓発により、家庭の防災力向上に努めていく必要があります。					比較不可	
							目標達成度
							■ (低)

施策のコスト(千円)

H30	R元
183,510	258,610

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-01 自主防災体制の確立

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 組織率100%を達成した自主防災組織体制を維持しつつ、避難行動要支援者支援対策及び家庭での防災対策の実践を強化することにより、組織活動を活性化させます。
---------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	訓練等を実施している自主防災組織の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	31.3	31.3	33.7	50.0	(横ばい)
評価	(状況)令和元年度は33.7%で、前年比べて2.4ポイント増加しています。自主防災会の約3割しか訓練を実施していません。後期目標値の50%には16.3ポイント届いていません。 (原因)自主防災会の総会等で自主防災会長に訓練の実施を呼びかけていますが、地区全体での訓練が難しいようです。ぼうさい出前講座などを通して啓発をしていきます。						目標達成度 (中)
		指標	避難支援プラン個別計画の整備割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)
上がると良い指標 【消防本部】	%		17.5	13.9	13.3	30.0	(横ばい)
評価	(状況)令和元年度は13.3%で、基準値に比べて4.2ポイント減少しています。後期目標値の30%には16.7ポイント届いていません。 (原因)避難行動要支援者の対象者数の増加や新たな個別計画の整備が出来ていないことが原因です。今後、避難行動要支援者台帳の掲載者を増やし、個別計画の整備を進めていきます。						目標達成度 (低)
		指標	家庭での防災対策実践項目数(全11項目における平均実践度)	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)
上がると良い指標 【消防本部】	項目		3.72	3.62	-	8.00	比較不可
評価	(状況)指標値は、まちづくりアンケートを実施し取得するため、令和元年度の実績値は取得できていません。昨年までの状況から、指標値は横ばいであると推測され、今後も地域でのぼうさい出前講座や防災訓練等を通じて、家庭の防災対策について周知していく必要があります。						目標達成度 (低)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
6,062	1,175

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-02 継続的・普遍的な防災教育・学習の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 迫りくる未曾有の危機に対する正しい知識をもち、学校・家庭・地域の連携で自分の命は自分たちで守る「生き抜く力」を育て、親から子、子から孫へと継承されていく防災地域社会システム（防災文化）を創造します。
---------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	社会教育における防災教育プログラムを履修した延べ町民数 【消防本部】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がると良い指標 (状況) 令和元年度は、8,784人で前年度に比べて2,098人増加しました。履修目標としている年3,000人には届きませんでした。 (原因) 地域によって防災意識に大きな差があり、学習会や訓練等の実施団体は固定化の傾向にあります。また、年度末には新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、学習会等が全て中止となったことも要因の1つです。	人	2,789	6,686	8,784	17,000	(向上) 目標達成度 (中)
指標	義務教育課程における防災教育プログラムを履修した延べ児童・生徒数 【消防本部】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がると良い指標 (状況) 令和元年度に義務教育課程における防災教育プログラムを履修し卒業した中学生は157名で、延べで1,805人となっています。 (原因) 各学校において防災学習等が行われ、児童・生徒は「自らの命は自らが守る」意識を持ち、積極的に防災学習、避難訓練などに取り組んでいると思われます。	人	1,299	1,648	1,805	2,100	(向上) 目標達成度 (高)

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
1,677	1,059

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-03 耐震化の促進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>住宅、町民</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>住宅内での被害軽減対策や耐震化の重要性についての普及・啓発を行い、耐震化を進展させます。</p>
-----------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	住宅の新耐震基準適合率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	53.2	53.8	53.9	90.0	(横ばい)
評価	<p>(状況) 令和元年度は53.9%で前年に比べ0.1ポイント増加しましたが、後期目標値には届いておりません。</p> <p>(原因) 耐震診断は毎年数件ずつ行っていますが、耐震工事には至る物件が少ない状況です。耐震化率の上昇は自然的な住宅更新によるものです。</p>					<p>目標達成度</p> <p>■ ■ (中)</p>	
指標	耐震化に関する説明会に参加した延べ町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	4.8	7.1	8.6	20.0	(横ばい)
評価	<p>(状況) 令和元年度は8.6%で基準値からは3.8ポイント増加しましたが、後期目標値には届いておりません。</p> <p>(原因) 戸別訪問や出前講座による耐震対策の啓発周知等により、参加した町民の割合は増加しております。</p>					<p>目標達成度</p> <p>■ ■ (低)</p>	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
4,866	2,903

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-04 防災情報通信網の維持管理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 防災拠点施設、自主防災組織、消防団、家庭	基本事業がめざす姿 全国瞬時警報システム等の防災情報通信網の維持管理を図ります。
--	--

基本事業の成果状況と評価

指標	防災情報通信網の利用時の支障件数 下がるが良い指標 【消防本部】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の つごき
		件	0	0	0	0	
評価	(状況)令和元年度の利用時に支障があった件数は0件です。後期目標値も0件ですので適切な運用が来ています。 (原因)定期点検及び月次試験での適正に管理されていることが考えられます。						比較不可
							目標達成 (達成)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
16,181	5,375

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-05 災害時支援体制の確立

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>防災拠点施設、防災機関、民間事業所</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>大規模な災害発生時におけるライフライン等の寸断による食糧や物資の不足に備え、公助の役割として備蓄・調達体制を確保するとともに、災害発生初動時の体制を強化します。</p>
---	--

基本事業の成果状況と評価

指標	食糧の備蓄充足割合（愛南町緊急物資備蓄五箇年計画）	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき	
	上がると良い指標	【消防本部】	%	76.3	94.4	115.7	100	<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (達成)</p>
評価	<p>(状況)令和元年度は115.7%で、前年に比べて21.3ポイント増加し、目標値を達成しました。</p> <p>(原因)備蓄計画に基づき、アルファ米1,500食、乾パン2,952食を購入しました。備蓄計画により購入を進めているため、確実に整備することができます。</p>	(%)						
指標	物資の備蓄充足割合愛南町緊急物資備蓄五箇年計画)	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき	
	上がると良い指標	【消防本部】	%	38.2	59.3	62.0	90.8	<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (高)</p>
評価	<p>(状況)令和元年度は62.0%で、前年に比べて2.7ポイント増加し、順調に物資を備蓄できています。</p> <p>(原因)備蓄計画に基づき、災害用毛布600枚、ブランケット900枚を購入しました。備蓄計画により購入を進めているため、確実に整備できています。</p>	(%)						

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
9,582	5,181

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-06 防災・減災ハード対策の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町管理道ほか	基本事業がめざす姿 防災・減災のための道路や砂防等の工事を行い、安全性を高めます。災害時の復旧をおこないます。
-------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	防災・減災のハード対策が完了した件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	その他の指標	【建設課】	件	39	117	79	
評価	(状況)令和元年度は79件で、前年度より38件減少していますが、後期基準値に比べ40件増加しています。 (原因)前年度は7月の西日本豪雨災害等による災害復旧工事件数が例年に比べ増加していましたが、令和元年度は大規模な災害発生がなく工事件数が減少したことが主な原因となっています。	(件)					比較不可 目標達成 (達成)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
141,217	230,220

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
3,925	12,697

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-03 消防・救急体制の充実

施策を実現する手段

基本事業 04-03-01 消防力の強化

基本事業 04-03-02 救急救命体制の充実

基本事業 04-03-03 火災予防体制の充実

基本事業 04-03-04 消防団の充実強化

基本事業 04-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

近年豪雨災害などが各地で発生し、多様化する各種災害への対応など消防を取り巻く環境は大きく変化しています。この環境変化に対応し、消防の職責である住民の生命、財産を守らなければなりません。そのためには、消防力の整備指針に基づき、計画的な消防車両の更新や資器材の整備を行い、職員が訓練を重ね各種災害に対応する必要があります。

また、住民の高齢化が進む状況で救急車の出場件数も高い水準で推移しています。しかし、町内唯一の2次医療機関には麻酔科医不在であるため、受入れ困難な傷病者の管外搬送も昨年より増加しています。このため、長時間の救急搬送を強いられ、車内で高度な救命救急処置を実施する必要があることから救急救命士の養成を計画的に実施していく必要があります。

さらに、火災を予防するため、不特定多数の人が利用する建物や高齢者が入所している施設などの予防査察を強化し、消防用設備の点検、設置状況を確認して違反等があれば是正していくことに努めます。これを継続することで、火災による人的、物的被害の軽減につながり、住民が安心して暮らせる町づくりを目指します。

地域防災力の要である消防団においては、消防団員の確保や消防活動の活性化に努めます。また、活動の拠点となる消防団詰所の更新・改修、さらに、救助資器材等の整備を計画的に行い、地域の消防・防災体制の強化を図ります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.22 (2.97)	3.15 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.66 (3.65)	3.66 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民、消防団、消防職員	施設及び人員を活用して、生命、身体及び財産を守り、被害を軽減することによって、安心安全な町になります。

施策の成果状況と評価

指標	1万人当たりの火災発生件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【消防本部】	件	3.5	5.5	2.3	2.7	
評価	(状況)令和元年度に発生した火災は、建物火災2件、船舶火災1件、その他の火災2件で合計5件の火災が発生しました。平成31年4月1日現在の愛南町の人口は21,296人で、10,000人当たりの火災発生率は2.3件となり、後期目標値を達成しています。 (原因)ケーブルテレビ等で行っている火災予防の広報活動により、町民の防災意識の向上もあり、野焼きが原因となることが多いその他の火災が減少したことが考えられます。					(向上) 目標達成度 (達成)	

指標	火災による損害額	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【消防本部】	千円	1,586	1,058	3,418	1,500	
評価	(状況)令和元年度に発生した火災は、建物火災2件、船舶火災1件、その他の火災2件が発生し、昨年度の12件より7件減少しました。しかし、損害額は3,418千円と後期目標値を大きく上回り目標を達成できませんでした。 (原因)火災件数は減少しましたが、船舶火災1件で2,742千円の損害が出たことが要因に挙げられます。					(低下) 目標達成度 (低)	

指標	救急車の平均到着時間	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【消防本部】	分	9.6	10.1	10.0	8.5	
評価	(状況)救急出場件数は昨年度より31件増加し1,097件ありました。また、救急車の現場までの平均到着時間は前年と比較して横ばいの10.0分で、後期目標値の8.5分には届きませんでした。 (原因)現場までの到着時間が延伸している要因として、遠隔地である内海・西海地区への救急件数が全体の16.4%を占めており、1件当たりの現場までの走行距離が長くなったことによるものと考えられます。					(横ばい) 目標達成度 (高)	

指標	救急車の平均収容時間 119番通報を受けてから病院に収容するまでに要した時間	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【消防本部】	分	42.4	41.1	40.0	39.3	
評価	(状況)患者収容時間は、平成27年度から減少傾向にあり、令和元年度は前年より1.1分短縮し40.0分となりましたが、後期目標値には0.7分届きませんでした。 (原因)現場滞在時間を短くするため、的確な観察、処置および病院選定を行っています。昨年より管外搬送件数が50件増加したことが要因に挙げられます。					(向上) 目標達成度 (高)	

施策のコスト(千円)

H30	R元
469,410	469,547

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-01 消防力の強化

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>消防施設、消防車両、消防職員</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>国が定める消防力の整備指針に基づく基準人員及び装備を確保することにより消防力を強化します。</p>
--------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	消防力基準の達成率（装備）	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき													
		上がると良い指標	【消防本部】	%	100	100		100	100											
評価	<p>(状況) 消防力の整備指針に基づき、消防ポンプ自動車2台、救急自動車2台、救助工作車1台を整備しており、老朽化車両は随時更新を行い後期目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 令和元年度は消防本部に配備してる防災調査車1台の更新を行いました。</p>	<table border="1"> <caption>消防力基準の達成率（装備）実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>100</td></tr> <tr><td>H29</td><td>100</td></tr> <tr><td>H30</td><td>100</td></tr> <tr><td>R元</td><td>100</td></tr> <tr><td>R02</td><td>100</td></tr> <tr><td>R03</td><td>100</td></tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (%)	H28	100	H29	100	H30	100	R元	100	R02	100	R03	100	<p>☀ (向上)</p> <p>■ 目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
		年度	実績値 (%)																	
H28	100																			
H29	100																			
H30	100																			
R元	100																			
R02	100																			
R03	100																			

指標	消防力基準の達成率（人員）	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき													
		上がると良い指標	【消防本部】	%	67.0	68.1		68.1	72.4											
評価	<p>(状況) 消防力の整備指針に基づく基準人員は69名ですが、現在の職員数は47名であります。そのうち、行政職員が5名含まれており、42名の消防吏員で消防業務を行っています。隔日勤務者の人員が少ないため、救急出場等が重複した場合は非番職員を招集し災害に対応しています。</p> <p>(原因) 平成30年度は再任用職員1名の退職に対し、令和元年度の採用者も1名でしたので、昨年度と比べ職員数の増減はありませんでした。</p>	<table border="1"> <caption>消防力基準の達成率（人員）実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>67.0</td></tr> <tr><td>H29</td><td>66.0</td></tr> <tr><td>H30</td><td>68.1</td></tr> <tr><td>R元</td><td>68.1</td></tr> <tr><td>R02</td><td>68.1</td></tr> <tr><td>R03</td><td>72.4</td></tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (%)	H28	67.0	H29	66.0	H30	68.1	R元	68.1	R02	68.1	R03	72.4	<p>☀ (向上)</p> <p>■ 目標達成度</p> <p>■ (高)</p>
		年度	実績値 (%)																	
H28	67.0																			
H29	66.0																			
H30	68.1																			
R元	68.1																			
R02	68.1																			
R03	72.4																			

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
21,091	23,441

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-02 救急救命体制の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、消防職員	基本事業がめざす姿 町民による救命、救急車の適正利用等により、救急救命体制が充実し、救命率の向上を図ります。
--------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
救命講習の受講人員数 上がると良い指標 【消防本部】	人	2,173	2,077	2,028	2,337	(低下) 目標達成度 (高)
(状況)救命率の向上を図るため、小・中・高等学校はもとより、各種事業所において応急手当普及啓発活動を行い、また町ホームページ等を活用し救命講習の受講呼び掛けを行っていますが、前年度より受講者が49名減少し、後期目標値には届きませんでした。 (原因)各種団体への救命講習受講呼び掛けを行っていますが、町内の人口減少および児童・生徒数の減少に起因するものと思われます。						
管外搬送件数 下がると良い指標 【消防本部】	件	238	198	248	214	(低下) 目標達成度 (高)
(状況)令和元年度の管外搬送件数は248件と前年より50件増加し、後期目標値には届きませんでした。また、救急搬送件数全体の22.6%を管外搬送件数が占めている状況であります。 (原因)町内基幹病院の医師不足、麻酔科医不在により緊急手術ができず、宇和島市、宿毛市等の救急病院へ搬送しなければならないためです。						
軽傷者の搬送割合 下がると良い指標 【消防本部】	%	41.0	38.0	34.7	36.0	(向上) 目標達成度 (達成)
(状況)救急自動車の適正利用等の広報活動により、今年度は平成22年以降1番低くなり、昨年度より3.3ポイント減少し、後期目標値を達成しました。 (原因)ケーブルテレビや救命講習等で継続して救急車の適正利用の広報活動を実施したことで町民の意識が変化し、不適正利用や頻回利用者が減少したと考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
2,167	5,049

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-03 火災予防体制の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者	基本事業がめざす姿 消防法令に基づく消防用設備等の設置により、火災の被害を軽減します。
-------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	住宅用火災警報器普及率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	63.5	80.0	82.2	81.7	
評価	(状況) 警報器の普及率は昨年度と比較して2.2ポイント上昇しています。令和元年度6月1日時点の総務省消防庁の全国の条例適合率は67.9%、愛媛県は78.9%となっています。愛南町においては、条例適合率57.7%と国・県と比べて低いものの、設置率は82.2%と順調に上昇し、後期目標値を達成しました。 (原因) ケーブルテレビのあいなん消防チャンネル119で継続して広報活動および啓発を実施しているためと考えられます。	(%)					
指標	予防査察実施の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	10.6	7.4	14.1	20.0	
評価	(状況) 令和元年度4月現在の管内防火対象物は883件、危険物施設は102件です。査察の実施件数は防火対象物102件、危険物施設37件の合計139件行い、前年度と比較して6.7ポイント向上しましたが、後期目標値には5.9ポイント届きませんでした。 (原因) 令和2年4月から開始される公表制度を控え、積極的に査察を行いました。警防業務、救急業務もあり予防業務に従事する時間が減少していることが原因です。	(%)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
93	79

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-04 消防団の充実強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 消防団	基本事業がめざす姿 消防団員の確保及び設備の整備等による地域防災力の向上を図ります。
----------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	消防団員の定数充足率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標	%	95.3	94.0	91.9	100	
評価	(状況) 令和元年度は91.9%で、前年から2.1ポイント低下、後期基準値から3.4ポイント低下し、後期目標値に8.1ポイント届きませんでした。 (原因) 新たに20名が入団しましたが、高齢による体力低下や本業が多忙等の理由により、退団者が増加したことが主な要因です。また、町中心地から離れた集落では、少子高齢化の影響により、若い団員を確保することが難しくなっております。このため、消防団員OBや消防職員OBによる機能別団員39名を導入し、大規模災害等にも対応できるよう、消防力確保に努めております。	(%)					
							目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
150,334	131,268

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
295,725	309,710

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

施策を実現する手段

基本事業 04-04-01 交通安全意識の高揚

基本事業 04-04-02 交通安全施設の整備

基本事業 04-04-03 防犯対策の推進

基本事業 04-04-04 消費生活の安定

基本事業 04-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

交通事故発生件数は減少傾向にありますが、高齢者が当事者となる割合は依然として高く、また、交通死亡事故も後を絶ちません。交通安全施設の充実だけでなく、高齢者をはじめ町民への交通安全意識の高揚を図るための継続した啓発事業を行う必要があります。

また、町内における刑法犯も減少していますが、高齢者や若年層を狙った特殊詐欺等予兆事案は依然として発生しています。町民への防犯意識の高揚を図るための啓発事業についても継続して行う必要があります。併せて、町民が安全に消費生活を送ることができるよう、クーリングオフ制度の周知、消費者相談等の充実に取り組む必要があります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.09 (2.97)	3.04 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.58 (3.65)	3.55 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	交通事故の発生が抑制されています。 犯罪の発生が抑制されています。

施策の成果状況と評価

指標	交通事故発生件数 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	34	26	17	30	
評価	下がるが良い指標						☀ (向上)
	<p>(状況) 令和元年は17件で、前年より9件減少しています。 (原因) 全国的に交通事故発生件数は減少していますが、交通安全協会などの町内関係機関による交通安全啓発活動等の効果が成果向上に結びついたと考えられます。</p>						目標 達成度
指標	刑法犯認知件数 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
	件	153	108	54	121		
評価	下がるが良い指標						☀ (向上)
	<p>(状況) 平成31年は54件で、前年より54件減少しています。 (原因) 愛媛県下では、6年連続で刑法犯の認知件数が戦後最少記録を更新していますが、町内においても、防犯協会や駐在所連絡協議会などの防犯活動が成果向上に結びついたと考えられます。</p>						目標 達成度

施策のコスト(千円)

H30	R元
22,755	35,688

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-01 交通安全意識の高揚

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民（特に高齢者）、交通安全協会	基本事業がめざす姿 町民、特に高齢者の交通安全意識が高まり、交通事故の発生が抑制されます。
------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	町民が第1当事者となった交通事故発生件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	件	34	26	17	30	
評価	(状況) 令和元年は17件で、前年より9件減少しています。 (原因) 全国的に交通事故発生件数は減少していますが、交通安全協会などの町内関係機関による交通安全啓発活動等の効果が成果向上に結びついたと考えられます。	(件)				(向上) 目標達成度 (達成)	

指標	高齢者の交通事故発生件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	件	26	19	9	20	
評価	(状況) 令和元年は9件で、前年に比べ10件減少しています。 (原因) 町内では全体の交通事故件数は減少しているものの、高齢者が当事者となる事故は全体の約5割を占め、公共交通網が十分でないため、自家用車による移動手段に頼る高齢者が多いことが原因と考えられます。	(件)				(向上) 目標達成度 (達成)	

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
7,408	16,116

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-02 交通安全施設の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、町道	基本事業がめざす姿 必要な交通安全施設が整備され、危険箇所が少なくなります。
------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	カーブミラー設置箇所数 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	15	15	19	15	
評価	(状況) 令和元年度は19件で、前年度より4件増加しています。 (原因) 地区要望等により、見通しの悪い交差点や屈曲部へカーブミラーを設置したことによるものです。					(向上) 目標 達成度 (達成)	
						(向上) 目標 達成度 (達成)	
指標	ガードレール(ガードパイプ)整備延長距離数 【建設課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		m	165.5	118.0	320.4	150.0	
評価	(状況) 令和元年度は6件の工事で整備延長は320.4mの実施となり、整備延長は昨年度より増加しました。 (原因) 交通安全施策としては、地区要望等により順次必要なガードレール・ガードパイプの整備を図ったことが原因ではないかと考えられます。					(向上) 目標 達成度 (達成)	
						(向上) 目標 達成度 (達成)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
4,876	9,705

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり


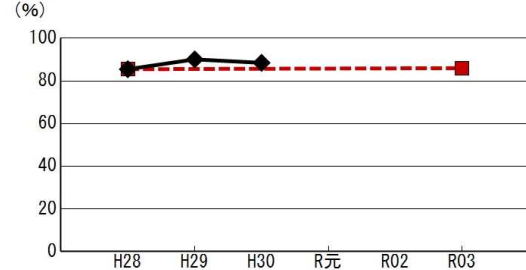
施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-03 防犯対策の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 防犯意識が向上するとともに、防犯環境の整備を進め、犯罪の発生が抑制されています。
---------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のつごき	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)
犯罪も少なく安心して暮らせる地域になっていると思う町民の割合 上がると良い指標 【総務課】	比較不可	%	85.5	88.5	-	86.0
統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。	目標達成度  (達成)					

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
9,833	9,224

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-04 消費生活の安定

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 消費生活に対する意識が高まり、消費者トラブルが減少します。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	消費者トラブルにあった町民割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がるが良い指標 【商工観光課】	%	1.2	0.7	-	1.0	比較不可 目標達成度 🏰 (達成)
評価	(状況) アンケート年次の関係で、取得できない年次のため、現状地がないため、評価コメントを記載していません。 (原因)	(%)					

指標	消費者トラブルに対する対策を知っている町民割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がるが良い指標 【商工観光課】	%	63.7	59.6	-	75.0	比較不可 目標達成度 🏰 (高)
評価	(状況) アンケート年次の関係で、取得できない年次のため、現状地がないため、評価コメントを記載していません。 (原因)	(%)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
638	643

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

施策を実現する手段

基本事業 04-05-01 効果的・効率的な行政運営

基本事業 04-05-02 人材育成と効率的な組織運営

基本事業 04-05-03 健全な財政運営

基本事業 04-05-04 地域情報化の推進

基本事業 04-05-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

少子高齢化の進展や人口減少問題が本格化する中、住民ニーズの多様化・複雑化、老朽施設の維持更新、想定外の災害への対応など、今後の地方行財政を取り巻く環境は一段と厳しい状況となることを見込まれています。こうした状況に対応するため、職員の政策形成能力向上のための人材育成、行政改革の推進、自主財源の確保、情報セキュリティの強化及び情報資産の適切な管理に務めながら、総合計画、行政評価及び予算編成が連動した計画的で効果的・効率的な行財政運営システムを構築していきます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.93 (2.97)	2.90 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.61 (3.65)	3.56 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>町の行財政</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>効率的で計画的な行財政運営がなされています。</p>
---------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>施策成果指標の目標値の達成割合</p> <p>上がると良い指標 【企画財政課】</p>	%	23.9	24.0	16.0	70.0	<p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
<p>（状況）前年度比で8.0ポイント低下し、基準値比で7.9ポイント低下しています。50の施策成果指標のうち、目標値を達成したのは8の施策成果指標です。</p> <p>（原因）H30年度より後期基本計画（H30年度～R3年度）の50の施策成果指標の22.0%に当たる11の施策成果指標が新たに設定され、また、前期基本計画（H26年度～H29年度）から引き継がれた施策成果指標であっても、目標値をより高く設定した施策成果指標があるためだと考えられます。</p>						
<p>町の行財政運営が効果的・効率的に行われていると思う町民の割合</p> <p>上がると良い指標 【企画財政課】</p>	%	81.2	80.0	-	90.0	<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
<p>（状況）住民アンケートを取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。</p> <p>（原因）</p>						
<p>実質公債費比率</p> <p>下がると良い指標 【企画財政課】</p>	%	6.3	6.4	7.2	8.3	<p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
<p>（状況）令和元年度は7.2%で、前年度と比較して0.8ポイント上昇しました。基準値からも0.9ポイント上昇していますが、後期目標値は達成しており、財政の健全化は順調に進んでいます。単年度で見ると2.2ポイント上昇しています。</p> <p>（原因）合併特例措置の縮減等に伴う普通交付税が1億3,412万9千円減少したことや事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費3,743万4千円の減が、単年度で2.2ポイント上昇した主な要因となっています。</p>						
<p>将来負担比率</p> <p>下がると良い指標 【企画財政課】</p>	%	9.5	0.2	0	0	<p>目標達成度</p> <p>☀ (向上)</p> <p>■■■ (高)</p>
<p>（状況）令和元年度は「0」で、前年度と比較して0.2ポイント向上しました。基準値からも9.5ポイント向上し、後期目標値からは横ばいの0ポイントとしているが、財政の健全化は順調に進んでいます。</p> <p>（原因）地方債の発行を償還が上回り、結果、地方債残高が10億7,156万4千円減少したことが主な向上の要因となっています。</p>						

施策のコスト（千円）

H30	R元
3,986,400	4,121,324

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-01 効果的・効率的な行政運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政	基本事業がめざす姿 効果的・効率的な行政運営を行い、住民サービスを向上させます。
---------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	基本事業成果指標の目標値の達成割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【企画財政課】	%	31.7	31.7	30.2	70.0	(低下) 目標達成度 (低)
評価	(状況) 前年度比で1.5ポイント低下し、基準値比で1.5ポイント低下しています。202の施策成果指標のうち、目標値を達成したのは61の基本事業成果指標です。 (原因) H30年度より後期基本計画(H30年度～R3年度)の202の基本事業成果指標の20.3%に当たる41の基本事業成果指標が新たに設定され、また、前期基本計画(H26年度～H29年度)から引き継がれた施策成果指標であっても、目標値をより高く設定した基本事業成果指標があるためだと考えられます。	(%)					

指標	行政改革実践件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	件	23	28	28	26	(向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 令和元年度は28事業と前年度と同じ指標値となり、基準値に5ポイント、後期期目標値に2ポイント上回り目標を達成しています。 (原因) 行政改革に向けて、事業の推進が引き続き図られていると考えられます。長期的な取組みが必要なものもあるため、継続して取り組む必要があります。	(件)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
25,780	24,461

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-02 人材育成と効率的な組織運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政	基本事業がめざす姿 適正な職員数により効率的な行政組織を構築します。
---------------	---------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
人口1,000人に対する職員数 下がると良い指標 【総務課】	人	16.1	16.0	16.0	16.1	(横ばい)
(状況) 令和元年度は16.0人で前年度と同じ指標値となっております。目標を達成しています。 (原因) 昨年度に引き続き、愛南町の人口は減少しているものの、新規採用者の採用枠抑制が成果に結びついています。今後、抑制が困難な専門職の定年退職等が控えおり、中長期的な福祉の増進や住民サービスの確保等の観点から、人口減少に応じた削減が困難となるケースも予想されますが、限られた人的資源で効率的な組織運営を実践していきます。					目標達成度 (達成)	
町職員の対応ぶりや仕事ぶりに満足している町民の割合 上がると良い指標 【総務課】	%	79.7	84.5	-	90.0	比較不可
(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため記載しません。 (原因)					目標達成度 (高)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-03 健全な財政運営

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町の自主財源、町民、町の財政</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>自主財源の安定的な確保を図るとともに、中長期的な視点に立った健全な財政運営を行います。</p>
--------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	一人当たりの地方債残高	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【企画財政課】	千円	978	955	928	932	
評価	<p>(状況) 住民一人あたりの地方債残高は、令和元年度末で92万8千円で、平成30年度と比較して2万4千円減少しました。また、基準値に対し2万7千円の減少、目標値との差額は4千円となりました。</p> <p>(原因) 令和元年度の地方債発行額は、平成30年度と比較して1,160万円増加していますが、地方債残高は、平成30年度末と比較して10億7,156万4千円減少しました。令和元年度末の住民基本台帳人口は20,774人で、平成30年度と比較して522人減少していますが、地方債発行額が元金償還額を下回っていることもあり、一人当たりの地方債残高は減少をしました。</p>					<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>	
指標	町税の収納率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【企画財政課】	%	95.5	96.8	97.2	97.8	
評価	<p>(状況) 町税の収納率は、令和元年度97.2%で平成30年度と比較して0.4ポイント向上しました。基準値に対しても1.7ポイント向上しています。</p> <p>(原因) 納税相談や財産調査に基づく滞納処分(令和元年度86件)を積極的に実施したことが、収納率向上の要因と考えられます。</p>					<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>	
指標	経常収支比率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【企画財政課】	%	88.2	93.3	97.1	94.8	
評価	<p>(状況) 令和元年度は97.1%で、平成30年度と比較して3.8ポイント上昇しました。また、基準値に対し8.9ポイントの上昇、目標値との差は2.3ポイントとなりました。</p> <p>(原因) 合併特例措置の段階的な縮減等に伴い、普通交付税が平成30年度と比較して1億3,412万9千円減少をしていることが主な要因です。</p>					<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
31,669	32,450

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-04 地域情報化の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政、事業者	基本事業がめざす姿 情報インフラを活用し、地域の情報化を推進するとともに、情報の管理を適切に行います。
----------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	インターネットを活用している町民割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	%	78.2	58.8	-	80.0	
評価	(状況) インターネットの関与で取得できない年次のため記載しません。 (原因)						比較不可 目標達成度 (中)
指標	セキュリティ事故件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	件	0	0	0	0	
評価	(状況) セキュリティ事故件数は0件となり目標値を達成しています。 (原因) 情報セキュリティ強化対策(インターネット及び基幹システムネットワークの分離など)や情報セキュリティに関する職員研修(eラーニングなど)など、継続的に物理的・技術的・人的セキュリティの強化を図っていることが成果に結びついたと考えられます。						(向上) 目標達成度 (達成)
指標	システムダウン件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	件	0	0	0	0	
評価	(状況) システムダウン件数は0件となり目標値を達成しています。 (原因) 各種システムの監視体制の強化や障害発生時の対応手順等の見直しを図ることにより、障害発生時に迅速に対応できていることが要因と考えます。また、機器及びシステム異常等のログの確認及び機器の点検を定期的に行っていることが安定稼働につながり、成果に結びついたと考えられます。						(向上) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
325,192	320,996

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
3,603,759	3,743,417

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

施策を実現する手段

基本事業 04-06-01 未利用施設の活用

基本事業 04-06-02 公共施設の維持管理

基本事業 04-06-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

過去に建設された公共施設のうち、多数の施設がこれから更新時期を迎えます。しかし、今後見込まれる人口の減少や高齢化等、そして厳しい財政事情から、公共施設の老朽状況や使用頻度などを考慮し、計画的・効率的な維持管理を行うとともに、用途の見直しや統廃合など施設の在り方を検討していく必要があります。これに伴い、平成28年度に愛南町公共施設等総合管理計画を策定し、公共施設等の現況、将来の見通し及び計画的な管理に係る基本的な方針を立てました。更に令和2年度中に策定予定の個別施設計画では、各施設ごとの方向性を詳細に示しており、引き続き公共施設の適正化と有効利用を図ります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	2.97 (2.97)	2.91 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.43 (3.65)	3.42 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
公共施設	公共施設の老朽状況及び利用率並びに人口に見合うよう公共施設を適正化するとともに、その有効利用を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	町民一人当たりの公共施設延床面積	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	m ²	10.9	11.2	11.4	11.7	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (達成)</p>
評価	<p>(状況) 令和元年度は11.4m²で、前年度より0.2m²増加しています。基準値(後期)と比較しても0.5m²増加しており、人口に対して適正な公共施設数とは言えない状況です。</p> <p>(原因) 町民一人当たりの公共施設延床面積は、年々微増しており、用途廃止施設を除却する以上に人口が減少していることが原因と考えられます。</p>	(m ²)					

指標	公共施設の減価償却率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【企画財政課】	%	56.9	60.6	-	56.9	<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
評価	<p>(状況) R元値は、R3.3末に値が確定する見込みであるもののR元値はH30値(60.6)と比較して横ばい傾向にあると考えられます。</p> <p>(原因) 公共施設の改修事業(保育所改修工事)を実施しているものの、減価償却額(本庁舎等の減価償却額)が上回るため、H30値とほぼ同じ値になると見込んでいます。</p>	(%)					

施策のコスト(千円)

H30	R元
228,000	212,605

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-01 未利用施設の活用

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 未利用施設	基本事業がめざす姿 効率的で適切な管理を行うとともに、有効活用を図ります。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	遊休施設の活用・廃止（解体）件数 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
		施設	10	8	7	10	(横ばい)
評価	(状況) 基準値（後期）及び後期目標値とも達成できていません。引き続き、新規遊休施設の活用に対応していかなければならない状況です。 (原因) 旧給食センター等の施設について有効に活用できていますが、施設によっては関係省庁への処分報告が必要な施設等もあり、長期間活用できない状況が考えられます。また、各施設の規模が大きいため、活用する団体・個人が限定されることも原因と考えられます。	(施設) 	目標達成度 ■■■ (高)				

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
4,035	1,720

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-02 公共施設の維持管理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町の公共施設	基本事業がめざす姿 適切な維持管理を行うことにより、安全で快適に利用できます。
-------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	公共施設に係る管理費	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がるが良い指標 【企画財政課】	千円	666,129	500,989	499,224	599,516	
評価	(状況)令和元年度指標値は、499,224千円で前年に比べ 1,765千円と減少していますが、ほぼ横ばいです。また、後期基準値と比較し 166,905千円、後期目標値との比較についても 100,292千円となりました。 (原因)後期基準値年度(平成28年度)に比べ大規模な工事が無かった事が原因です。					(横ばい) 目標達成度 (達成)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
179,221	156,608

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
44,744	54,277

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 05-01 学校教育の充実

施策を実現する手段

基本事業 05-01-01 確かな学力の向上

基本事業 05-01-02 心の教育の充実

基本事業 05-01-03 健やかな体の育成

基本事業 05-01-04 安心安全な学校づくり

基本事業 05-01-05 教職員の資質・能力の向上

基本事業 05-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

子どもたちの主体的な学びの創造を支援するとともに、児童・生徒一人ひとりに応じた指導を徹底して、確かな学力の定着・向上と心身の健全育成に取り組めます。
 複式学級への支援や特別な支援を必要とする児童・生徒への支援を充実させ、全ての子どもたちが学校生活によりよく適応できるよう総合的な施策を推進します。
 心身ともに健康な児童・生徒を育成するために、基本的な生活習慣・日常的な運動習慣の定着に努めていきます。
 子どもの健全育成のため、栄養バランスがとれた安心安全な給食の提供に努めます。また、時代の変化とともに増えてきたアレルギーのある子どもに対応した給食を充実させます。
 安心安全な学校づくりを推進するため、各教育施設を点検・整備し計画的な改修、改築等を行っていきます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.09 (2.97)	3.07 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.66 (3.65)	3.60 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>幼稚園、小中学校、園児、児童、生徒</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>心身ともに健康な子どもを育成し、教育環境を整備・充実し、安全・安心な学校生活を形成します。</p>
---------------------------------------	---

施策の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>楽しく学校生活を送っている児童（小学生）の割合</p> <p>上がると良い指標 【学校教育課】</p>	%	95.0	92.3	93.7	96.0	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
<p>(状況)令和元年度は、93.7%で、前年に比べて1.4ポイント上昇しています。基準値からは1.3ポイント下回っており、後期目標値に到達していません。</p> <p>(原因)これまでの教育実践の積み重ねと、新学習指導要領に基づく「主体的・対話的で深い学び」が各校において浸透しつつあることが伺えます。</p>	(%)					
<p>児童が楽しく学校生活を送っていると思う保護者の割合</p> <p>上がると良い指標 【学校教育課】</p>	%	93.7	94.4	95.7	95.0	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
<p>(状況)令和元年度は、95.7%となっており、前年比で1.3ポイント上昇しています。後期目標値にも到達し、0.7ポイント上回っております。</p> <p>(原因)児童生徒相互の人間関係だけでなく、教員と保護者、保護者と学校の関係性が良好であることが、地域とともにある学校づくりに寄与していると考えます。</p>	(%)					
<p>楽しく学校生活を送っている生徒（中学生）の割合</p> <p>上がると良い指標 【学校教育課】</p>	%	94.4	91.6	88.7	96.0	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (中)</p>
<p>(状況)令和元年度は88.7%で、前年に比べて2.9ポイント減少し、基準値からも5.7減少、目標値には7.3ポイント届きませんでした。</p> <p>(原因)ポイントは減少しているが、生徒数の減少による比率の変化も考えられる。今後も楽しいと思える学校生活を送れるよう、分かる授業づくり、一人ひとりの居場所づくりに努めていきたいと思ひます。</p>	(%)					
<p>生徒が楽しく学校生活を送っていると思う保護者の割合</p> <p>上がると良い指標 【学校教育課】</p>	%	94.4	91.6	91.7	95.0	<p>☁ (横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
<p>(状況)令和元年度は91.7%で、前年に比べて0.1ポイント増えましたが、基準値から2.7ポイント下回っています。目標値には、3.3ポイント届きませんでした。</p> <p>(原因)昨年度と似た成果ではありますが、9割の肯定率となっています。これまでの情報発信や保護者との連携を継続し、学校と保護者の信頼構築に努めたいと思ひます。</p>	(%)					

施策のコスト（千円）

H30	R元
851,259	874,216

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-01 確かな学力の向上

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 小中学校	基本事業がめざす姿 自ら学び考える力を育成し、基礎・基本を定着させることにより確かな学力の向上を図ります。
-----------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき	
授業が分かるという児童の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき	
上がると良い指標	【学校教育課】	%	94.7	95.2	95.1	95.0	(横ばい)
(状況)令和元年度は95.1%で、前年比で0.1ポイント下がりましたが、同様の高評価です。基準値は0.5ポイント、目標値は0.1ポイント上回っています。 (原因)新学習指導要領の実施に向け、また、県学力向上3か年計画に沿い、授業改善に取り組んでいることが功を奏していると考えられます。	(%)					(横ばい) 目標達成度 (達成)	
授業が分かるという生徒の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき	
上がると良い指標	【学校教育課】	%	88.3	89.6	89.5	95.0	(横ばい)
(状況)令和元年度は89.5%で前年に比べて0.1ポイント減少していますが、ほぼ同等の評価です。基準値も1.2ポイント上回っています。しかし目標値には5.5ポイント届きませんでした。 (原因)各学校において、生徒一人一人の実態に応じた個別指導や少人数指導、TT指導等のきめ細やかな指導体制の工夫が、継続して行われていることが効果的であると考えられます。	(%)					(横ばい) 目標達成度 (高)	
学習習慣ができている児童の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき	
上がると良い指標	【学校教育課】	%	90.1	81.1	87.5	92.0	(向上)
(状況)令和元年度は87.5%で前年に比べて6.4ポイント上昇していますが、基準値は2.6ポイント下回っており、目標値に4.5ポイント届きませんでした。 (原因)家庭学習の定着については、家庭との連携や家庭学習の在り方の改善が今以上に必要であると考えます。	(%)					(向上) 目標達成度 (高)	
学習習慣ができている生徒の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき	
上がると良い指標	【学校教育課】	%	81.9	78.1	59.6	85.0	(低下)
(状況)令和元年度は59.6%と前年に比べて18.5ポイント減少しています。基準値も22.3ポイント下回っています。目標値に25.4ポイント届きませんでした。 (原因)年度による変動があると考えられますが、宿題や予習・復習を含めた家庭学習の在り方について、今以上に家庭との連携が必要であることが伺えます。	(%)					(低下) 目標達成度 (中)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
220,016	218,732

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-02 心の教育の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 幼稚園、小中学校	基本事業がめざす姿 いじめ・不登校の根絶に努め、家庭や地域と連携した生徒指導の充実を図ります。
---------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
いじめの解消率	%	100	100	95.6	100	(低下) 目標達成度 (高)
上がると良い指標 【学校教育課】 (状況) 令和元年度は95.6%で、目標値に達成していません。 (原因) 1案件について対応中であり、完結していないためです。						

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
不登校の児童・生徒数	人	2	8	4	0	(向上) 目標達成度 (低)
下がると良い指標 【学校教育課】 (状況) 令和元年度は4人で、前年度より4人減少しています。基準値からは2人増加しています。 (原因) 要因は様々ですが、継続して保護者や関係機関と連携しながら登校を促し、改善を図る必要があります。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
3,683	3,726

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-03 健やかな体の育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 幼稚園、小中学校	基本事業がめざす姿 健康的な生活習慣の形成を図り、運動を通じて体力を養います。
---------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
愛媛県体力標準値で県平均を上回っている項目数（小5・中2） 上がると良い指標 【学校教育課】	項目	14	23	29	20	(向上) 目標達成度 (達成)
(状況) 令和元年度は29項目で前年に比べて6項目増加しています。基準値からは15項目と大きく上回っており、目標値を達成しています。 (原因) 各校において、目標の持たせ方や意欲の喚起、実施までの主体的な練習等、工夫したことが考えられます。						
内科検診における精検者の受診率 上がると良い指標 【学校教育課】	%	64.5	29.2	15.4	100	(低下) 目標達成度 (低)
(状況) 令和元年度は15.4%で前年に比べて13.8ポイント減少しています。基準値、目標値には大きく届きませんでした。 (原因) 令和元年度も肥満と判定される児童生徒が多く、小児生活習慣病健診治療勧告の対象となる児童生徒が多くなっていますが、受診の必要性を強く感じる保護者が少なかったことが考えられます。						
日常で十分運動している児童・生徒の割合 上がると良い指標 【学校教育課】	%	76.1	83.9	64.9	80.0	(低下) 目標達成度 (低)
(状況) 令和元年度は64.9%と前年に比べて19ポイント減少しており、基準値、目標値に大幅に届いていません。 (原因) 小学男女、中学男女、それぞれに昨年度比でポイントが減少していることが要因と考えられます。全体的な運動の二極化が見られ、運動の習慣化、啓発の必要性があります。						
基本的な生活習慣ができている児童・生徒の割合（早寝早起き、朝ごはんを食べている、あいさつなど） 上がると良い指標 【学校教育課】	%	86.1	85.0	92.6	95.0	(向上) 目標達成度 (高)
(状況) 令和元年度は92.6%であり、前年と比べ7.6ポイントの上昇しています。基準値を6.5ポイント上回りましたが、目標値に2.4ポイント届きませんでした。 (原因) 各学校での基本的な生活習慣に対する指導や食育、家庭への啓発により改善されてきていると言えます。						

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
153,084	146,856

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-04 安心安全な学校づくり

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>幼稚園、小中学校</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>子どもが安心安全な環境で学校生活を送ることができるよう、教育環境の整備・充実に努めます。</p>
--------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	施設維持管理上の不具合件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標	件	129	171	151	128	
評価	<p>(状況)令和元年度は151件で、前年に比べて20件減少しましたが、基準値及び後期目標値には届きませんでした。</p> <p>(原因)町内学校施設は全体的に老朽化が進んでおり、それに伴う修繕必要案件の発生が原因と考えられます。しかし、授業への支障をきたしたり、児童・生徒の事故につながる施設管理上の不具合は発生しておりません。学校と密に連絡を取り初期段階で状況を確認し修繕することで、施設不具合箇所の影響が拡大する前に適切な対応ができていると考えられます。</p>	(件)					

指標	登下校の事故・トラブル件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標	件	7	4	5	0	
評価	<p>(状況)令和元年度は5件となっております。基準値より1ポイント減少されています。目標値に到達しておりません。</p> <p>(原因)各校における交通安全教室や防犯訓練等、警察やスクールガードリーダーとの連携を継続していますが、継続して児童生徒一人ひとりへの意識喚起を啓発する必要があります。事故や事件の未然防止に努めたいと思います。</p>	(件)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
222,596	268,805

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-05 教職員の資質・能力の向上

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 教職員	基本事業がめざす姿 教職員の資質・能力の向上を図ります。
----------------	---------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき
指標	研修や自己研鑽を行っている教職員の割合	%	98.6	99.0	98.1	100	
	上がると良い指標	【学校教育課】					
評価	(状況)令和元年度は98.1%と前年比で0.9ポイント減少しています。基準値、目標値には届きませんでした。 (原因)ポイントは下がっていますが、高水準を保っています。個人の謙虚さ等、受取り方によるところも大きいと考えます。今後も学び続ける教職員の啓発に努めます。						目標 達成度 (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
59	10

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
251,821	236,087

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 05-02 生涯学習の充実

施策を実現する手段

基本事業 05-02-01 生涯学習機会の充実

基本事業 05-02-02 青少年の健全育成

基本事業 05-02-03 生涯学習を行う活動拠点の整備・充実

基本事業 05-02-04 文化活動の活性化及び地域文化の保護・継承

基本事業 05-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

少子高齢化や高度情報化、価値観の多様化により、生涯学習に対する町民ニーズも多様化しています。そのため、町民が求める様々な知的要求の把握に努め、自己開発、知識・技術の向上のための支援、学んだ成果を地域に生かす仕組みづくりと合わせ、子どもたちの健全育成活動、地域と共にある公民館活動の充実、各種活動を支援する人材の育成と確保に取り組む必要があります。また、学習施設利用者が安全・快適に利用できるように適正な維持管理を進めるとともに、図書館（住民集いの館）など町民の学びや集いを支える学習拠点の整備についての検討が必要です。

人口の減少と少子高齢化の進展、また、新型コロナウイルスの感染拡大によって、文化活動の推進や伝統行事の維持・継承などが難しい状況にあります。新型コロナウイルスの感染防止を考慮しつつ、住民ニーズの多様化に則した文化事業の充実、地域文化の次世代への継承に取り組んでいきます。

文化財保護行政については、平城貝塚の遺物資料の整理作業を進め、再評価に向けた総括報告書の刊行に取り組むとともに、その成果を地域の魅力の一つとして発信することに取り組んでいきます。また、これら以外の文化財についても、法に基づき、保護の対象とすべきものについては保護措置を進めると共に、その所在と価値そして保護の必要性について周知に取り組んでいきます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.06 (2.97)	3.03 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.47 (3.65)	3.44 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	多様な学習機会や情報を提供し、その成果を活かせる活動の場づくりを進める事により、生涯学習に取り組む町民が増加します。

施策の成果状況と評価

指標	生涯学習に取り組んでいる町民の割合 上がると良い指標 【生涯学習課】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標の うごき																					
		%	12.3	17.6	-	30.0	比較不可																					
評価	統計年次の関係で現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。	<table border="1" style="display: none;"> <caption>生涯学習に取り組んでいる町民の割合 (%)</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>12.3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>17.6</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>17.6</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>-</td> <td>30.0</td> </tr> </tbody> </table>					年次	実績値 (%)	目標値 (%)	H28	12.3	-	H29	17.6	-	H30	17.6	-	R元	-	-	R02	-	-	R03	-	30.0	目標 達成度
		年次	実績値 (%)	目標値 (%)																								
H28	12.3	-																										
H29	17.6	-																										
H30	17.6	-																										
R元	-	-																										
R02	-	-																										
R03	-	30.0																										
						■ ■ ■ (中)																						

施策のコスト (千円)

H30	R元
404,852	375,079

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-01 生涯学習機会の充実

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>住民のニーズに応じた様々な生涯学習を提供し、多くの町民が各種講座などに参加し、その質や機会が充実していると思う町民が増加します。</p>
--------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	町主催の生涯学習に参加した町民の参加者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	20,997	21,638	23,218	25,000	
評価	<p>(状況) 前年度に比べ、参加者が1,580人増加しています。公民館事業数も23事業増え、事業実施回数も増加しました。</p> <p>(原因) 公民館事業における体験活動事業と体育レクリエーション関係の事業数が増加しています。平成30年度は悪天候等により中止した事業が多く、参加者数が減少しましたが、令和元年度は予定どおり実施できたことが増加の要因です。</p>					<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (高)</p>	
指標	生涯学習の機会が充実していると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	83.1	86.4	-	90.0	
評価	統計年次の関係で現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。					<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (中)</p>	
指標	生涯学習に関する情報提供の量や内容に満足している町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	81.4	84.7	-	85.0	
評価	統計年次の関係で現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。					<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (中)</p>	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
17,249	17,601

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-02 青少年の健全育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 小中学生	基本事業がめざす姿 青少年が健全に育成されるように支援します。
-----------------	------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	地域の子どもの育成活動や学校教育への支援に積極的に関わっている町民の割合 【生涯学習課】 上がると良い指標	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のつごき
評価	統計年次の関係で現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。	(%)	10.5	9.0	-	30.0	比較不可 目標達成度 ■ (低)

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
5,477	5,683

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-03 生涯学習を行う活動拠点の整備・充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、生涯学習施設	基本事業がめざす姿 生涯学習施設を整備し、多くの町民が利用します。
----------------------	--------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	生涯学習活動を行なう施設が充足していると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	87.4	89.3	-	90.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (中)
評価	統計年次の関係で現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。						

指標	生涯学習施設の維持管理上のトラブル件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【生涯学習課】	件	0	0	2	0	傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (低)
評価	(状況) 御荘文化センターにおいて、ホールの舞台吊り物(反射板等)が使用できない期間がありました。また、来場者が施設利用中に消防設備機器の不具合で火災警報が作動しました。 (原因) 舞台吊り物については、定期点検の際、反射板等を支えるワイヤーが摩耗していることが発見されたためです。消防設備機器については、火災感知器の誤作動が原因です。						

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
142,633	132,764

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-04 文化活動の活性化及び地域文化の保護・継承

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 文化活動及び地域文化の保護・継承を推進することにより、町民の文化意識が向上します。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	文化活動への参加者数（芸術・文化・歴史）	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	78,994	74,576	68,279	82,000	
評価	(状況) 前年度に比べて6,297人減少しています。 (原因) 高齢化に伴い全体的に参加者の減少傾向にあることに加え、新型コロナウイルスの感染拡大によって、3月中の行事や活動が自粛されたことにより、減少幅が大きくなったものと考えられます。	(人)					(低下) 目標達成度 (中)
指標	文化事業・芸術鑑賞への機会が十分だと思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	76.5	75.6	-	80.0	
評価	統計年次の関係で現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。	(%)					比較不可 目標達成度 (中)
指標	伝統行事保存団体数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	団体	14	14	14	14	
評価	(状況) 前年度の数値と変化はありません。少子高齢化の進展により、どの保存会も伝統行事の保存継承に苦労しています。 (原因) 県指定文化財の保存団体への助成、CATVでの放映などによる広報啓発、文化祭でのオープニング出演等を実施していますが、現状の数値を維持するにとどまっています。	(団体)					(横ばい) 目標達成度 (達成)
指標	文化財の指定及び登録件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	件	111	112	112	112	
評価	(状況) 前年度の数値と変化はありません。 (原因) 国庫補助事業などを活用しながら、新たな指定またはより上位の指定に向けての調査研究等を行っています。	(件)					(横ばい) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
31,435	16,706

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
208,058	202,325

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 05-03 スポーツの充実

施策を実現する手段

基本事業 05-03-01 各種スポーツ団体及び指導者の育成

基本事業 05-03-02 各種スポーツ活動への参加機会の充実

基本事業 05-03-03 スポーツ施設の利用促進

基本事業 05-03-04 スポーツツーリズムの推進

基本事業 05-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

少子化による競技人口の減少及びスポーツ習慣の低下により、スポーツ少年団への加入率が年々減少しています。このためスポーツ習慣を高める取組が求められています。また、若者の流出によるチームスポーツの減少や、町主催の大会・教室等への参加者が減少しています。

指導者の育成や新しい競技の導入など小・中学生から一般迄が、気軽にスポーツ活動に参加できる環境整備が求められます。また、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」を取り入れたスポーツ環境やスポーツ施設整備の充実を図る必要もあります。

今後、更に少子化による競技人口の減少やトップアスリートの町外流出といった課題があるほか、高齢化社会を見据え、スポーツを通じて町民が生き生きとした生活を送るための環境を整えることが求められます。

そして、定着してきたスポーツ合宿誘致を通して、スポーツ交流をより一層進めるなど、スポーツによる交流人口の拡大を図っていくとともに、自治体、民間企業、スポーツ競技団体等が一体となり、スポーツを観光資源とした地域活性化や地域スポーツの活性化の促進を図る必要があると思われま。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.07 (2.97)	3.09 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.38 (3.65)	3.36 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	町民ニーズにあったスポーツ環境の整備を行い、健康増進を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	スポーツ活動に親しむ町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	29.6	28.0	-	32.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
評価	統計年次の関係で、現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。						

指標	各種スポーツ団体・クラブに加入している町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	13.4	12.2	-	15.0	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
評価	統計年次の関係で、現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。						

施策のコスト(千円)

H30	R元
122,782	114,670

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-01 各種スポーツ団体及び指導者の育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政、町民	基本事業がめざす姿 各種スポーツ団体の充実及び指導者の育成により、地域でスポーツ活動をする人が増加します。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	各種スポーツ指導者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	23	31	31	30	(向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況)令和元年度は31人で前年度と同数の指導者の登録があります。また、基準値を8名上回り、後期目標値を達成しています。 (原因)資格保有者の住所移転及び資格失効が無かったことが要因です。なお、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者は、資格の有効期限が4年間となっており、資格を更新するためには登録規定により、有効期限までに義務研修を受講しなければならないため、更新のための各種研修会への参加を促していきます。	(人)					
指標	各種スポーツ団体で優秀な成績を収めた者及びスポーツの発展に寄与した者の顕彰者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人(団体)	11(6)	22(8)	17(2)	14(5)	(低下) 目標達成度 (高)
評価	(状況)令和元年度は個人17名及び2団体で、いずれも前年度数値を下回っていますが、個人については後期目標値を達成しています。 (原因)高校生・一般の競技種目における顕彰者の減少が要因です。なお、小・中学生においては、相撲・ソフトテニス・剣道競技で好成績を収めており、引き続き、競技力の向上に努めていきます。						
指標	スポーツ少年団の加入率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	59.0	46.0	40.1	55.0	(低下) 目標達成度 (中)
評価	(状況)令和元年度は40.1%で、前年に比べて5.9ポイント低下しており、後期目標値にも14.9ポイント届きませんでした。 (原因)少子化による単位団の解散及びスポーツ習慣の低下が考えられます。今後も同様の理由により加入率は低下するものと予想されます。団体競技のチーム編成は、現在でも単位団単体での参加が叶わない状況となっていることから合同チーム等のチーム編成の見直しが今後必要になってくると考えています。 (令和元年度児童数6月1日現在 726名 登録数 291名)	(%)					

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
7,334	5,762

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-02 各種スポーツ活動への参加機会の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政、町民	基本事業がめざす姿 各種スポーツ活動への参加機会が充実します。
------------------	------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町主催のスポーツ大会・教室等に参加した人数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	775	1,996	1,863	2,000	
評価	(状況)令和元年度の参加者数は1,863人で、後期目標値及び前年度数値を下回っています。 (原因)新型コロナウイルス感染拡大に伴う各種大会の中止が要因であると考えます。スポーツ少年大会については団体加入率の低下に伴い、参加者数の減少が見込まれますが、その他の町主催大会については参加者数が増加傾向にあります。	(人)					
							傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	スポーツ活動への参加機会が十分であると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	87.9	87.2	-	90.0	
評価	統計年次の関係で、現状値が取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。	(%)					
							比較不可 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
14,546	13,357

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-03 スポーツ施設の利用促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 スポーツ施設・設備を充実させ、多くの町民が利用します。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	スポーツ施設利用者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	160,771	134,591	122,315	165,000	
評価	(状況) 令和元年度は122,315人で前年度より12,276人減少し、後期目標値に達しませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設の使用休止により前年度数値を下回っています。	(人)					
							(低下) 目標達成度 (中)

指標	スポーツ施設の維持トラブル不具合件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【生涯学習課】	件	0	0	0	0	
評価	(状況) 不具合やトラブルの申し出がなく、順調に推移しています。 (原因) 昨年度同様に公民館等と連携して施設の巡回を行い状況を把握することで、現状を維持するための対応を早期に行ったことが要因だと考えます。	(件)					
							(向上) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
45,677	38,089

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-04 スポーツツーリズムの推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 スポーツツーリスト、町民、行政	基本事業がめざす姿 スポーツツーリズム推進基本方針（観光庁）に基づき「見る」、「する」、「支える」などのスポーツを通じた観光のまちづくりを推進します。
-----------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	スポーツツーリズムによる交流人口	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	人	4,541	4,861	5,632	5,200	 (向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 令和元年度の数値は5,632人で、前年度数値及び後期目標値を上回っています。 (原因) 前年度開催中止となったB&G四国西南地区水泳大会及び少年軟式野球大会の開催等により参集人数が増加しました。						
指標	スポーツ合宿件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	件	13	16	12	17	 (低下) 目標達成度 (中)
評価	(状況) 令和元年度は12件であり、後期目標値を5件、昨年度実績を4件下回りました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症により、各種合宿が行えなかったことが要因であると考えます。						

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
13,035	12,568

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
42,190	44,894

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

施策を実現する手段

基本事業 05-04-01 人権・同和教育の推進

基本事業 05-04-02 男女共同参画の推進

基本事業 05-04-03 社会的弱者の人権の保護

基本事業 05-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

少子・高齢化に伴い、介護を要する高齢者の増加、老老介護、家族の負担増など、虐待の要因が増加傾向にあります。また、子どもの貧困率の増加、インターネットやSNS等によるいじめの問題が今もなお、大きな社会問題となっています。平成28年度から障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法、アイヌ新法が施行されるなど、あらゆる人権課題の解決に向けた取り組みを進めていますが、依然として同和問題をはじめ、女性や子ども、高齢者・障がい者等への人権侵害が多く発生し問題になっています。

基本的人権尊重の理念が、私たち一人ひとりの生活の中にしっかりと根付き、家庭や地域社会、職場などのあらゆる場に浸透し、差別や偏見を許さない社会の実現のため、啓発活動の充実が必要です。

女性の社会進出が進み、平成30年には政治分野における男女共同参画の推進に関する法律が施行されました。職場等では環境の変化があると思われそうですが、家庭まではなかなか浸透していないのが現状です。共働き世帯が増加する中、男女の地位の平等化は重要な課題となっています。男女の性差に関係なく、自分の意思を表現できるよう、男女共同参画社会形成の実現を目指します。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	H29	H30	R元	うごき
満足度	3.02 (2.97)	3.00 (2.95)	--- (---)	
重要度	3.40 (3.65)	3.41 (3.63)	--- (---)	

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>町民、学校、企業及び団体</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>基本的人権尊重の理念が、私たち一人ひとりの生活の中にしっかりと根付き、家庭や学校、地域社会、職場などのあらゆる場に浸透し、差別や偏見を許さない社会が確立します。</p>
----------------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	この1年間に、自身の人権が侵害されたと感じたことがある町民の割合 下がると良い指標 【人権啓発室】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	<p>(状況) 令和元年度は町民アンケートを実施していないため指標地を取得することができていません。 (原因)</p>						<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>

指標	出身、性別、国籍、年齢、病気、障がいの有無等の人権に係る差別をしてはならないと考える町民の割合 上がると良い指標 【人権啓発室】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	<p>(状況) 令和元年度は町民アンケートを実施していないため指標地を取得することができていません。 (原因)</p>						<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>

施策のコスト(千円)

H30	R元
15,052	16,125

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-01 人権・同和教育の推進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、企業及び団体</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>あらゆる差別や偏見を解消する人権尊重意識の高揚を図ります。 お互いに相手の立場を認め合える豊かな感性をもった児童・生徒を育てます。</p>
---------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	学習等により、この1年間に自身の人権意識が高まったと思う町民の割合 上がると良い指標 【人権啓発室】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		評価	(状況) 令和元年度は町民アンケートを実施していないため指標地を取得することができていません。 (原因)	(%)	34.8	40.6	-

指標	相手の気持ちを理解し、やさしい言葉遣いや行動ができる児童・生徒の割合 上がると良い指標 【人権啓発室】	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
		評価	(状況) 令和元年度は76.4%であり、平成30年度より2.5ポイント増加していますが、後期目標値が90%、後期基準値が79.5%と設定されているため、やや減少傾向にあることがうかがえます。 (原因) 各学校での道徳授業や人権・同和教育懇談会等の取り組みは引き続き行われてはいるものの、自他を認め合うという成果までには至っていないと考えられます。	(%)	79.5	73.9	76.4

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
5,002	5,174

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-02 男女共同参画の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 男女がお互いを尊重しつつ、責任を分かち合い、能力を十分に発揮できる社会を実現します。
---------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	男女の地位は平等になっていると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	%	25.1	23.4	-	30.0	
評価	(状況) 令和元年度は町民アンケートを実施していないため指標地を取得することができていません。 (原因)						比較不可
							目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
26	150

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-03 社会的弱者の人権の保護

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 18歳未満の子供及び65歳以上の高齢者	基本事業がめざす姿 子どもや高齢者の人権が侵害されることなく、安心して生活することができます。
---------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	児童福祉法に基づく要保護児童等の支援による解決率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【人権啓発室】	%	36.7	35.7	21.0	37.0	
評価	(状況) 令和元年度の終結率は、21.0%であり昨年度より14.7ポイント減少しています。 (原因) 古くから解決(終結)できないケースが残っていることと、昨年度は対象児童の他市町への転出、母子保健での見守りに変更するケースが少なかったためです。	(%)				(低下) 目標達成度 (低)	

指標	高齢者の人権が侵害された件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【高齢者支援課】	件	8	1	1	7	
評価	(状況) 令和元年度は虐待対応件数は1件でした。日頃の状態確認や早期対応ができたことで基準値、目標値を下回り、目標を達することができました。 (原因) 高齢者を取り巻く各関係機関との連携及び地域住民の相談窓口の周知が図られてきたことにより、侵害と捉えられる前に初期対応ができるようになってきたことが原因と考えられます。	(件)				(横ばい) 目標達成度 (達成)	

基本事業のコスト(千円)

H30	R元
2,068	2,790

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

H30	R元
7,956	8,011